

# 鳥取県がん登録事業報告書

平成26年標準集計結果

平成31年3月

鳥 取 県

鳥取県健康対策協議会

## はじめに

この度、鳥取県健康対策協議会・がん登録対策専門委員会により、「鳥取県がん登録事業報告書、平成26年標準集計結果」が作成されました。これも、ひとえに日頃よりご協力、ご支援いただいております届出医療機関の方々のご尽力の賜と心より深く感謝申し上げます。

2016年1月よりがん登録推進法が施行され全国がん登録の運用が開始され、2019年は、いよいよ最初の結果公表の年となりました。関係者の皆様のご理解、ご協力のもとがん登録の情報が活用される時代に入ってきたのです。

本年1月厚生労働省から2016年の「全国がん登録」の結果が報告されました。性別不詳を含め、16年のがん罹患者は99万5132例(男性56万6575例、女性42万8499例)でした。鳥取県は、高いほうから男性3位、女性27位、男女計7位と男性の罹患率の高さが際立った結果でした。2018年末には75歳未満年齢調整がん死亡率が公表され、鳥取県はワースト2位という実態でした。すなわち、鳥取県は男性を中心にがんの罹患率も死亡率も高い県であることがわかり、がん対策の強化が喫緊の課題となったと言えます。

がん対策の問題を明らかにするためにも、成果を評価するためにも、がん登録は必須の情報源となります。そのためにも質の高いがん登録が求められます。そのため、昨年鳥取県で初めて全国がん登録システムについての実務者研修会を実施させていただきました。参加いただいた機関には感謝申し上げます。今後も継続実施していきたいと考えております。

全国がん登録が始まるまでに収集された膨大な鳥取県地域がん登録情報も併せて、鳥取県のがん登録情報を活かして、鳥取県のがんの状況の改善するためには、関係者のみならず、県民のがん登録に対する関心を高めてもらうことも重要です。この報告書の内容を各方面で周知していただき、活用方法や改善点についての声を寄せていただくことも大切だと思っております。

鳥取県のがん対策の立案、評価はもちろんのこと、医療機関のがん診療レベルの向上、患者・家族・県民への情報提供のためにも、精度の高いがん登録事業を、関係者のご支援のもと、今後も継続していかなければなりません。今後とも、よりよい地域がん登録事業の推進のため、なにとぞご協力のほどよろしくお願い申し上げます。がん登録制度のさらなる推進と登録精度の向上のため、本報告書が少しでもお役にたてれば幸いだと考えております。届出していただいております医療機関におかれまして、今後ともご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成31年3月

鳥取県健康対策協議会 がん登録対策専門委員会  
委員長 尾崎米厚

# 目 次

I. がん登録事業の概要	1
1. 鳥取県がん登録の目的	
2. がん登録の対象	
3. 登録事項	
4. 登録のながれ	
鳥取県における地域がん登録の流れ	4
指標の解説	5
II. 鳥取県における平成26年がん罹患・受療状況標準集計結果	6
1. 粗罹患率および年齢調整罹患率	
2. 部位別罹患・死亡割合と年次推移	
3. がん罹患の年次推移	
4. がん罹患の地域別比較	
5. 年齢階級別がん罹患率	
6. がんの受療状況	
7. がん患者の医療機関からの届出状況	
8. 鳥取県における登録精度	
III. 報告資料（医師会報掲載分）	20
報告資料1 第27回日本がん登録全国協議会学術集会報告	
報告資料2 平成30年度がん登録対策専門委員会報告	
報告資料3 平成30年医療機関別・部位別年間届出件数	
IV. 資料	
資料1-1 部位別・受診動機別集計結果（実数・%）	42
資料1-2 診断方法（新届出票）	43
資料1-3 臨床進行度別割合（上皮内がんを含まない）	
資料1-4 臨床進行度別割合（上皮内がんを含む）	

資料 2 - 1	部位別・治療方法別患者割合 (%)	44
資料 2 - 2	治療状況の年次推移	
資料 3 - 1	主要病院別届出件数の年次推移	45
資料 4 - 1	鳥取県における登録精度 (DCN) の年次推移	46
資料 4 - 2	鳥取県における組織診実施割合 (HV/I%) の年次推移	47
資料 5 - 1	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成 26 年 男性)	48
資料 5 - 2	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成 26 年 女性)	49
資料 5 - 3	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成 26 年 総数)	50
資料 6	平成 26 年・市郡別罹患数	51
資料 7	平成 26 年・市郡別年齢調整罹患	52
資料 8 - 1	平成 26 年 地域別標準化罹患比 (全国 = 100)	53
資料 8 - 2	平成 26 年 地域別標準化死亡比 (全国 = 100)	
資料 9 - 1	主要部位・性別罹患数の年次推移 (鳥取県・全国)	54
資料 9 - 2	主要部位・性別死亡数の年次推移 (鳥取県・全国)	
資料 10 - 1	主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較 (男性)	56
資料 10 - 2	主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較 (女性)	57
資料 11 - 1	主要部位・性別罹患数の年次推移 (東部・中部・西部)	58
資料 11 - 2	主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移 (東部・中部・西部)	59
V. 参考資料		60
参考資料 1	鳥取県がん登録事業実施要綱	
参考資料 2	登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き	
参考資料 3	「鳥取県がん登録届出票」	
参考資料 4	「鳥取県がん登録届出票届出記入要領」	
平成 30 年度がん登録対策専門委員会名簿・編集後記		68

(註) 年齢調整罹患率：全部位、食道、結腸、直腸、肺、乳房、子宮および膀胱については上皮内癌を含めた全国推計値を参照して求めた数値。

# I. がん登録事業の概要

鳥取県における地域がん登録は、昭和44年、45年の悪性新生物調査を基盤とし、昭和46年からは鳥取県医師会、鳥取県、鳥取大学医学部の三者で構成される「鳥取県健康対策協議会」発足と同時に、がん対策専門委員会（昭和59年よりがん登録専門委員会と改称）が「鳥取県腫瘍登録」（通称鳥取県がん登録）として実施・運営を行っている。

平成19年4月のがん対策基本法の施行により、がん対策推進基本計画が作成され、がん死亡者の減少（20%減）、全てのがん患者・家族の苦痛の軽減・療養生活の質の向上を目指した目標達成のため、がん登録の推進が計画され、がん登録事業の果たす役割もより明確なものとなってきた。つまり、法的位置づけの検討も含め、効果的な予後調査体制の構築や院内がん登録実施医療機関数の増加を通じて、がん登録の精度を向上させる、というものである。

これに先立って、平成17年には地域がん登録標準データベースシステムが構築され、「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班が定めた「目標と基準」の実現に必要なデータベースシステムとしての基本機能の実装を完了した。これを契機に、鳥取県はモデル県の山形県に遅れること7年、平成24年に導入開始した。

がん登録の標準化（DBS）は、登録業務の標準化、効率化、品質管理、ならびに登録資料の有効活用を実現するために設計されたデータベースシステムである。開発方針の特徴は、操作が容易であり、かつ、専従の情報システム技術者がいない場合でも、データベースシステムの保守・運用が簡単にできることを第一としていることである。

期待された当該DBSの導入の完了を待たずして、平成25年12月には「がん登録の推進等に関する法律」（がん登録推進法）が成立し、平成28年1月の施行に基づき「全国がん登録」への届出が開始された。この間DBSを導入した他府県と同様に、鳥取県でも全国がん登録システムへの移行作業を行った。平成29年末にほぼ届出は完了し、いよいよ1年先には集計解析、報告書作成となる予定である。

本事業の特徴は、県内の事業に加えて、厚生労働省のがん対策推進総合研究事業「都道府県がん登録データの全国集計と既存がん統計の活用によるがん及びがん診療動向把握の研究」研究班に参加することで、現在全国で47都道府県全てががん登録を実施している。ルーチン作業としては、各年度の標準集計であり、3年遅れで全国の集計結果を発表している。

平成4年からは「地域がん登録全国協議会」（平成29年4月からは日本がん登録協議会に名称変更）の発足に伴い鳥取県も参画し、地域がん登録の精度向上と活用ならびに登録技術・情報の交換を目的にした活動をおこなっている。

他方、平成25年12月に成立した「がん登録等の推進に関する法律」に基づいて、平成28年1月より全国がん登録が開始された。平成31年1月には2016年症例について、全国がん登録集計の速報値が公表され、より正確な罹患数の把握が可能となり、がん対策、がん医療を大きく推進させることが期待されている。

## 1. 鳥取県がん登録の目的

鳥取県内のがん登録情報を基にして、がん予防活動の推進、がん医療の向上と評価を目的とする以下の諸活動を行うことによって、県民の健康の保持増進に資

することを、最終目標とする。

- (1) 罹患数および罹患率の集計と動向の把握
- (2) がん患者の受療状況の把握
- (3) 登録患者の生存率の測定と動向の把握
- (4) がん予防、医療活動の企画のための基礎資料の提供ならびに評価
- (5) 医療機関との情報交流
- (6) 疫学研究への活用
- (7) 年度毎に採択される課題研究の実施

## 2. がん登録の対象

- (1) 鳥取県居住者で下記の疾患と診断／疑診された者、または死亡した者である。
  - 1) 悪性新生物（ICD-10 の C00-96）
  - 2) 上皮内癌（ICD-10 の D05-D06）
  - 3) 性質不詳の新生物（ICD-10 の D37-D48）この中には、良性と明記されていない脳腫瘍、内分泌腫瘍を含んでいる。
- (2) 鳥取県内居住者であって死亡した者のうち、死亡票のいずれかの欄に悪性新生物の記載、または性質不詳の悪性新生物の記載のある者も対象としている。なお、最終的に死亡票の情報のみで登録された者は「死亡日」を「診断日」として、「罹患数」に加えている。

## 3. 登録事項

がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項について登録する。

- (1) 届出医療機関
- (2) 氏名
- (3) 性別
- (4) 生年月日
- (5) 現住所
- (6) 診断名
- (7) 病理組織診断名
- (8) 病巣の拡がり
- (9) 初診年月日
- (10) 受診の動機
- (11) 診断・疑診年月日
- (12) 診断根拠
- (13) 治療方法
- (14) 現在の状態
- (15) 前医療機関
- (16) 紹介医療機関

## 4. 登録のながれ

- (1) 医師が県内居住者の悪性新生物、または性質不詳の新生物を診断または疑診したとき、あるいはそのような患者の死亡したときは、届出票記入要領に従って、「鳥取県がん登録届出票」に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて、鳥取県医師会腫瘍調査部に送付する。平成 19 年 11 月からは主要医療機関からの届出は電子媒体によって行っている。

また、医師は腫瘍調査部から「問い合わせ票」、「追跡票」または「補充票」を受け取ったときには、同様に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて返送する。

- (2) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、医療機関から送付された月間の「届出票」および回答された「問い合わせ票」または「追跡票」について、既に届出られている者に関する「届出票」か否かを調べ、同一人の記録がレコード・リンケージされるようにデータ入力を行う（原票登録処理）。  
次いで「届出票」に記入もれや疑義、または不明な点が発見されれば「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して、届出た医療機関に問い合わせる。
- (3) 「届出票」の項目（15）、（16）に記入されている医療機関から、その患者について届出がなされていない場合は、その記入されている医療機関宛に、「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して送付する。
- (4) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、毎月、所定の届出処理が終わった「腫瘍登録データ」および「届出票」と回答された「問い合わせ票」を鳥大医学部環境予防医学分野に送付する。
- (5) 鳥大医学部環境予防医学分野は、県医師会腫瘍調査部から送付された「腫瘍登録データ」に基づいて、毎月、既登録の「腫瘍登録データ」と照合し未登録であれば、登録番号を発行して「腫瘍登録データ」に記入する。
- (6) 死亡小票照合は、鳥取県福祉保健部の協力によって鳥大医学部環境予防医学分野が行うもので、「腫瘍登録データ」と死亡小票の照合を行って、「腫瘍登録データ」中の死亡者の確認と、未登録の悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者の発見を行うものである。毎年1回行うものとする。
- (7) 死亡小票照合によって、「腫瘍登録データ」中の死亡が確認された者は、死亡小票から必要事項を転記する。
- (8) 「腫瘍登録データ」以外の死亡小票中悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者は、「補充票」に死亡小票から必要事項を転記し、死亡診断書作成の医療機関に「補充票」と「補充票届出依頼状」とを送付して届出を求める。
- (9) 鳥取大医学部環境予防医学分野は、年1回の標準集計に基づく腫瘍登録データを利用して、罹患および死亡状況についての集計解析を行い、所定の統計表並びに腫瘍データリストを作成する。

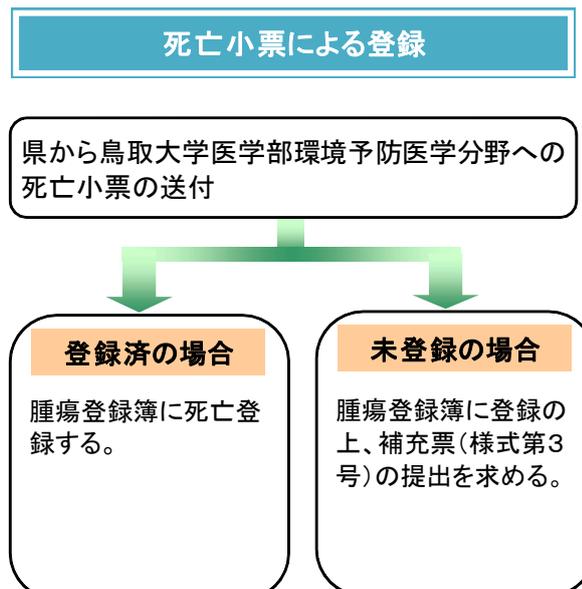
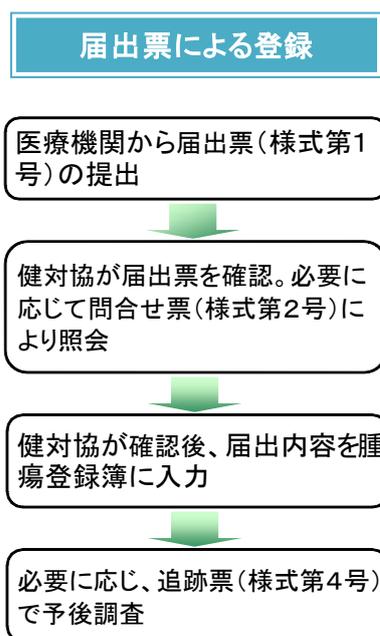
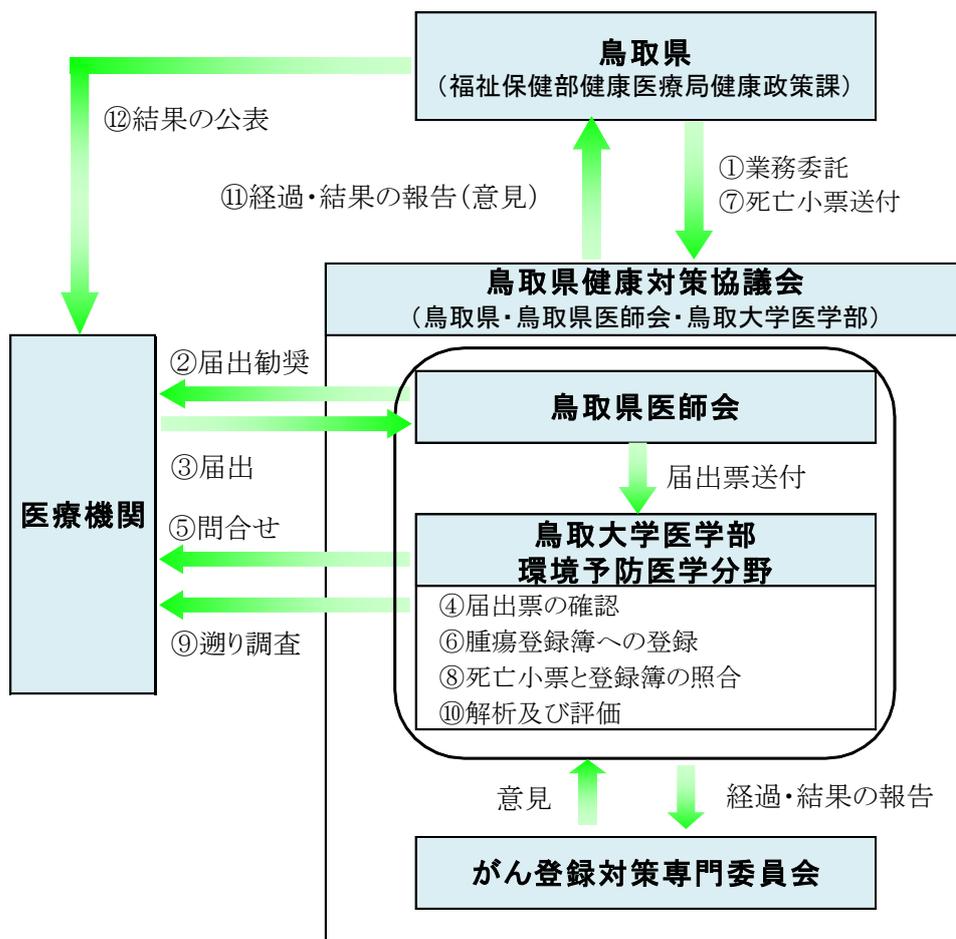
集計結果は、毎年、年単位で鳥取県医師会腫瘍調査部および鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会によって「鳥取県がん登録事業報告書」としてまとめられ、協力医療機関をはじめとして、市町村、県外がん登録室に送付される。また、ホームページにもPDFとして掲載される。

以上の作業によって「腫瘍登録」患者は少なくとも毎月、記録の追加、訂正、更新が行われることとなり、罹患状態並びに死亡状態について届出医療機関との間で処理の細かい情報交流が行われることになる。

なお、集計時期については以下の考えに従って3年遅れの集計を実施している。

がん（悪性新生物）は、診断確定の難しい疾病であり、治療期間も長期に及ぶ。そのため、届出が遅れることを想定し、集計は、診断年の少なくとも2年以降に行うことが、厚生労働省がん研究助成金による「地域がん登録」研究班が発行した「地域がん登録の手引き」で定められている。これを「標準集計」としており、本県もこれに従って毎年実施している。

## ■鳥取県における地域がん登録の流れ



## 指標の解説

### 1 罹患数、届出患者数

届出患者数は、医療機関より届出があった患者が初めて悪性新生物と診断された年月日をもとに、集計対象年（その年の1月1日より12月31日まで）のがん患者の届出の数である。

罹患数は、届出患者数と届出がなく集計対象年の死亡情報により悪性新生物で死亡した患者数の合計数のことである。

### 2 死亡数

厚生労働省人口動態調査死亡票鳥取県分による。

$$3 \text{ 罹患率 (死亡率)} = \frac{\text{罹患数 (死亡数)}}{\text{人口}} \times 100,000$$

$$4 \text{ 年齢調整罹患率} = \frac{\left\{ \left[ \begin{array}{l} \text{観察集団の年齢階級} \\ \text{別罹患率 (死亡率)} \times \text{年齢階級別人口} \end{array} \right] \times \text{標準人口のその} \right\} \text{の年齢階級の総和}}{\text{標準人口の総和}} \times 100,000$$

$$5 \text{ 罹患数のうち死亡情報で初めて登録された者の割合 (DCN 割合)} = \frac{\text{死亡情報で初めて登録した数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報で初めて把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$6 \text{ 罹患数のうち死亡情報のみで登録された者の割合 (DC0 割合)} = \frac{\text{死亡情報のみの登録数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報のみで把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$7 \text{ 組織診断の実施割合} = \frac{\text{病理診断を行った患者数}}{\text{罹患数 (届出患者数)}} \times 100$$

収集された資料の医学的信頼度を示すために用いる。この指標は死亡情報も含めた罹患数に対する組織診断の実施割合（H/I）と医療機関より届出があった罹患数（届出患者数）に対する組織診断の実施割合（H/R）とがある。

$$8 \text{ 罹患/死亡比 (I/M)} = \frac{\text{罹患数}}{\text{死亡数}}$$

集計対象年の悪性新生物の罹患数が、その年の悪性新生物の死亡数の何倍かを示す。この値が、1.5～2.0であれば、届出の漏れが少ないと判断できる。

### 9. 標準化罹患（死亡）比

＝実際の罹患（死亡）数／期待罹患（死亡）数×100 …… 全国を100とした場合の罹患（死亡）比

# 鳥取県における平成26年がん罹患・受療状況標準集計結果

## 1. 粗罹患率および年齢調整罹患率

### a) 罹患集計

厚生労働省がん登録研究班のがん罹患の標準集計方式に従い平成26年(2014年)の罹患集計を行った。がんの全部位では罹患総数5,222件(男2,924、女2,298)で、人口10万対粗罹患率は男1,067.6、女765.6であった。

年齢調整罹患率(標準人口は60年日本人モデル人口)は、男526.4、女404.8であった。

部位別に見ると、鳥取県における罹患割合は、男は胃が最も高く(18.1%)、次いで肺(14.0%)、前立腺(12.2%)、結腸(10.4%)が高く、女では乳房(16.2%)、胃(12.2%)、結腸(11.5%)、肺(9.1%)の順となった(表1)。年齢調整罹患率は、男では胃95.5、肺69.6、前立腺57.0、女では乳房が91.2でトップ、次いで、子宮が66.1、結腸37.6の順となった(表1)。

地域別の標準化罹患比(全国値=100)では、東部では男女の全部位、胃、肝臓、西部では男女の胃、男の全部位が有意に高く、とりわけ、東部の男女の肝臓が147.0、149.1と突出して高いのが注目された。逆に有意に低いのは、女では東部と中部の乳房であった。とく中部の女の乳房では78.2と低値を示した。(表2)。

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況—平成26年(2014年)—

男	罹患数	罹患割合	粗罹患率	調整罹患率	全国推定罹患率 <sup>1)</sup>	標準化罹患比 <sup>2)</sup>
全部位	2,924	100.0	1,067.6	526.4	477.3	109.2
食道	111	3.8	40.5	21.5	18.7	109.9
胃	530	18.1	193.5	95.5	74.3	122.9
結腸	305	10.4	111.4	54.2	58.0	96.6
直腸	154	5.3	56.2	30.5	34.6	89.9
肝臓	167	5.7	61.0	28.3	22.8	126.8
胆嚢・胆管	70	2.4	25.6	10.3	8.7	120.9
膵臓	110	3.8	40.2	19.2	15.8	121.3
肺	409	14.0	149.3	69.6	62.6	107.4
前立腺	357	12.2	130.3	57.0	58.7	99.9
膀胱	146	5.0	53.3	24.3	22.0	108.5
悪性リンパ腫	29	1.0	10.6	5.5	14.6	39.2

女	罹患数	罹患割合	粗罹患率	調整罹患率	全国推定罹患率 <sup>1)</sup>	標準化罹患比 <sup>2)</sup>
全部位	2,298	100.0	765.6	404.8	377.7	107.9
食道	17	0.7	5.7	2.5	3.0	82.9
胃	280	12.2	93.3	35.8	26.9	131.3
結腸	264	11.5	88.0	37.6	35.7	98.9
直腸	113	4.9	37.6	17.7	16.3	112.2
肝臓	95	4.1	31.7	11.1	7.9	129.7
胆嚢・胆管	69	3.0	23.0	5.4	5.3	113.2
膵臓	102	4.4	34.0	10.5	10.5	106.4
肺	210	9.1	70.0	27.5	25.1	108.0
乳房	372	16.2	123.9	91.2	97.3	90.7
子宮	187	8.1	62.3	66.1	70.6	88.8
卵巣	33	1.4	11.0	6.9	11.4	68.7
膀胱	37	1.6	12.3	3.6	4.6	88.3
悪性リンパ腫	41	1.8	13.7	5.7	10.5	61.1

1)全国推定罹患率は—平成26年(2014年)—データを使用 2)黄色の塗りつぶしは、5%の有意水準で有意であることを示す

2. 部位別罹患・死亡割合と年次比較

鳥取県における罹患割合は、男は胃が最も高く（18.1%）、次いで肺（14.0%）、前立腺（12.2%）が高く、女では乳房（16.2%）胃（12.2%）、の順となった（表1）。全国と比較すると、男はほぼ一致した。（図1）。罹患・死亡割合の1989年と2014年の年次比較をみると、罹患・死亡割合とも胃、子宮の死亡で減少、とくに胃の死亡割合は半減している。逆に、顕著に増加した部位は男女とも結腸で、死亡・罹患割合とも増加した。また、女の肺、乳房は死亡・罹患割合とも増加した（図2-1，図2-2）。

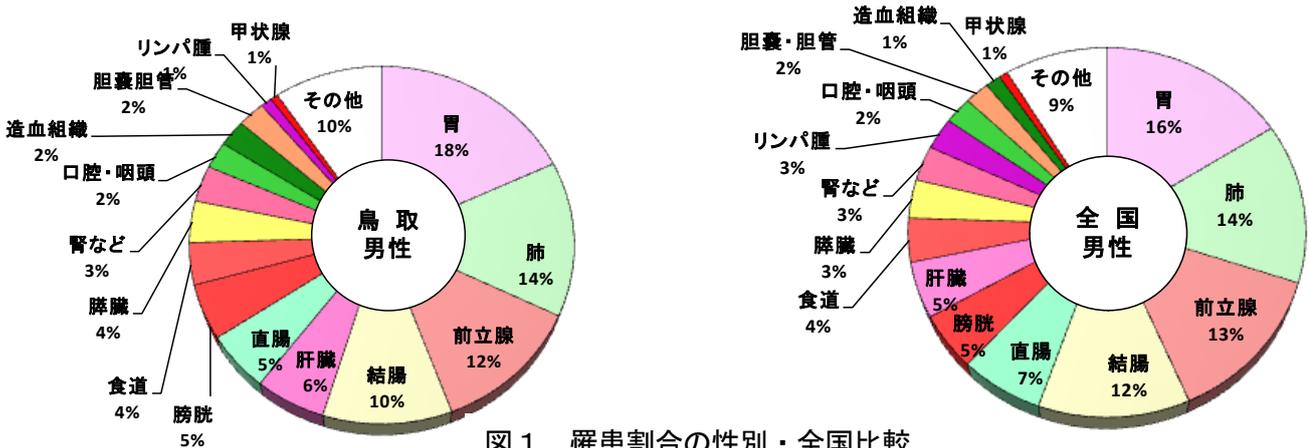


図1 罹患割合の性別・全国比較 (2014年)

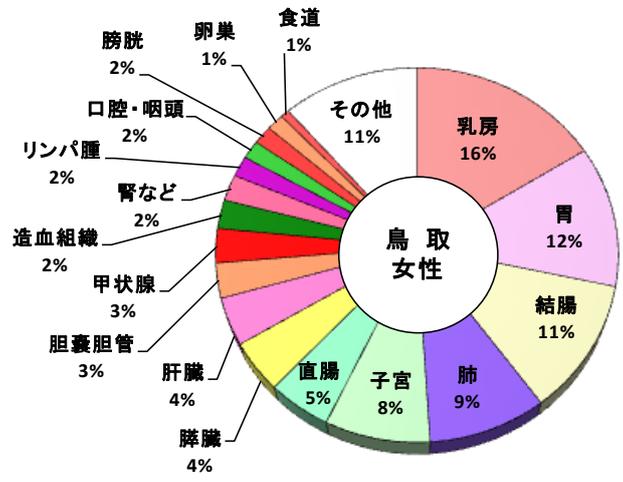


図2-1 罹患・死亡割合の年次比較 (男)

(単位: %)

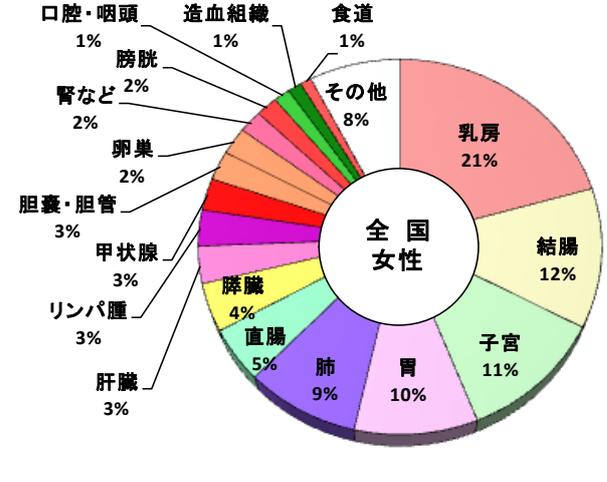
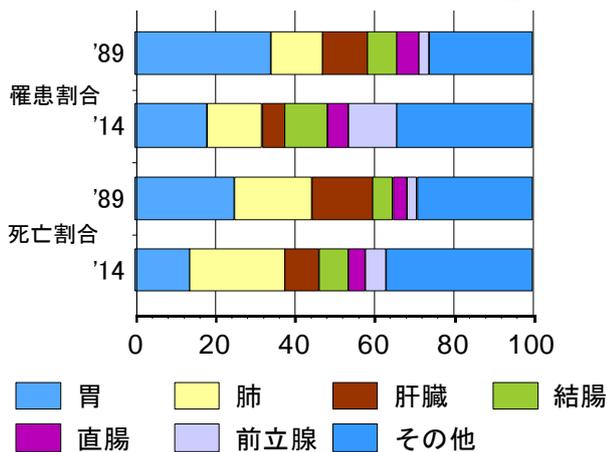
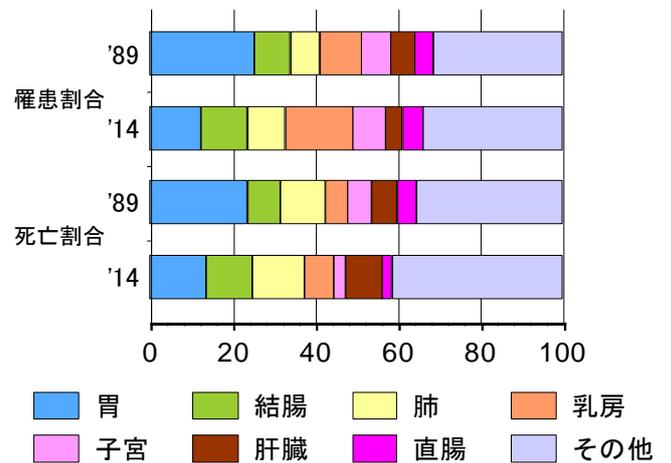


図2-2 罹患・死亡割合の年次比較 (女)

(単位: %)



### 3. がん罹患の年次推移

#### a) 罹患数

男の胃、肺、結腸、前立腺、食道、女では胃、乳房、子宮、結腸、肺、肝臓、膵臓において罹患の増加傾向が観察された。

男の前立腺では、1979-80年の21件から370件の18倍弱もの顕著な増加を示した(図3-1, 図3-2)。

#### b) 年齢調整罹患率

前年(2013年)に比べて2014年は、男女の直腸、肺、男の結腸、肝臓で、女の胃、子宮で減少傾向が見られた。女は結腸、肝臓、乳房、で増加傾向が観察された。特に乳房の増加が著しい。(図4-1, 図4-2)。

一方、調整死亡率の推移は、男は肺、肝臓、直腸に減少傾向が見られ、女は乳房、子宮で減少傾向が見られた。しかし、男の胃、結腸、女の胃、結腸、直腸、肝臓、肺は増加傾向を見た(図5-1, 図5-2)。

図3-1 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(男)

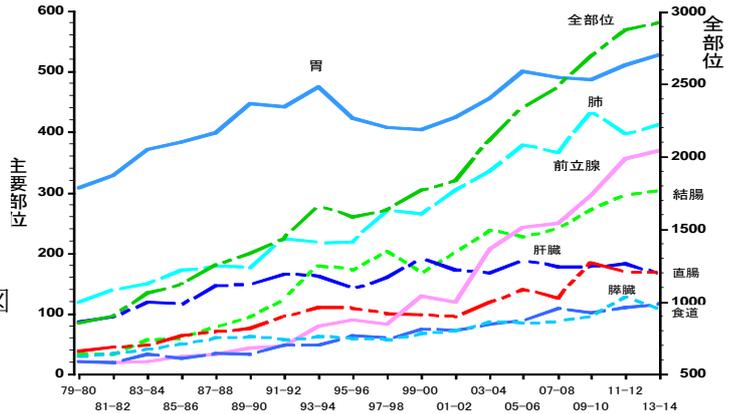


図3-2 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(女)

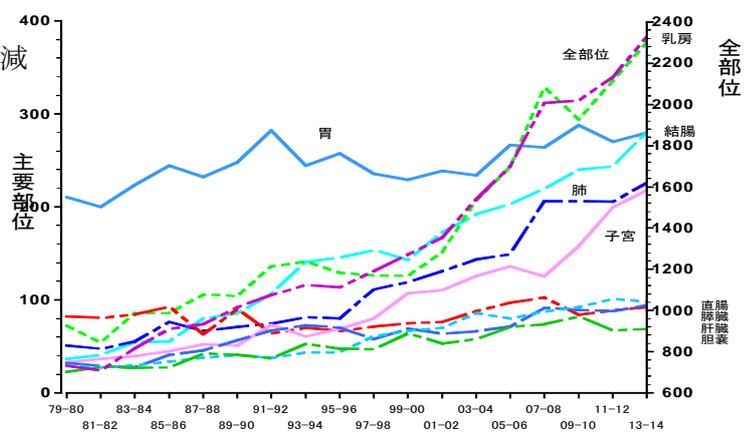


図4-1 年齢調整罹患率の年次推移(男)

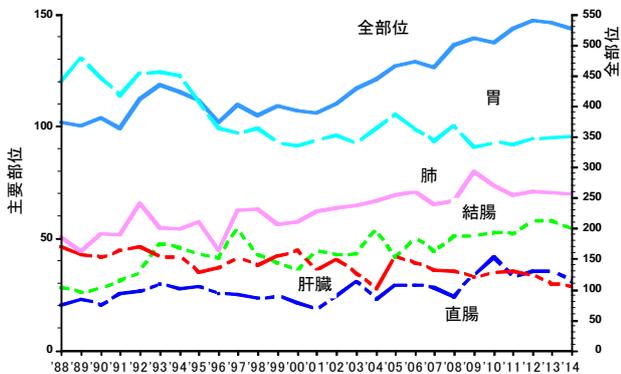


図5-1 年齢調整死亡率の年次推移(男)

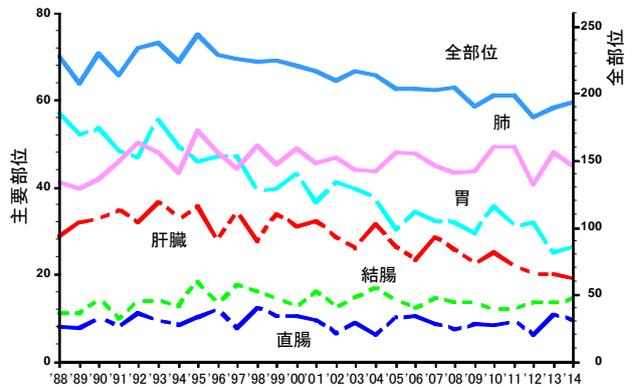


図4-2 年齢調整罹患率の年次推移(女)

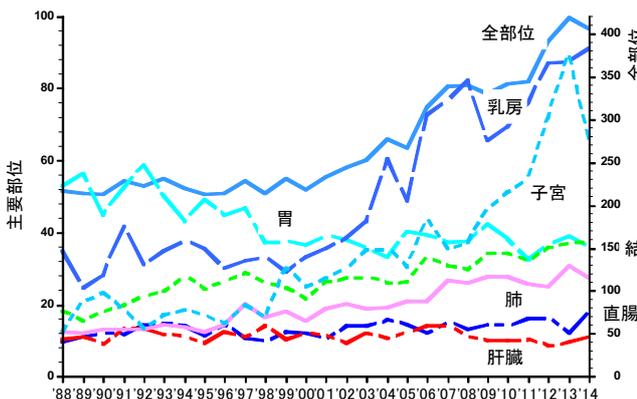
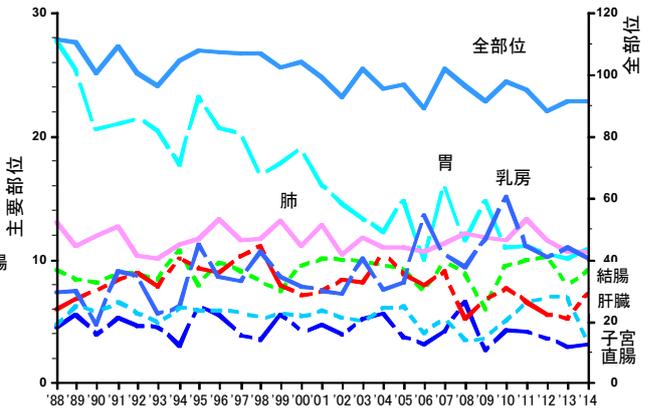


図5-2 年齢調整死亡率の年次推移(女)



c) 年次推移からみた年齢調整罹患率および死亡率の全国比較

左側のグラフはすべて年齢調整罹患率（人口 10 万対）を示し、右側のグラフはすべて年齢調整死亡（人口 10 万対）を示す。

詳細な数値表は、資料 10-1(56 頁)、資料 10-2(57 頁)に掲載する。

図 6-1 年齢調整罹患率—全部位—

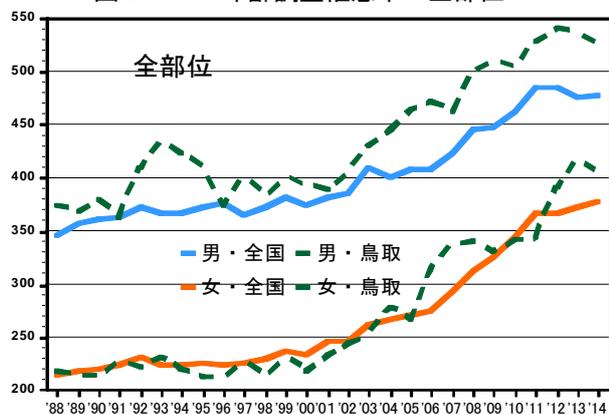
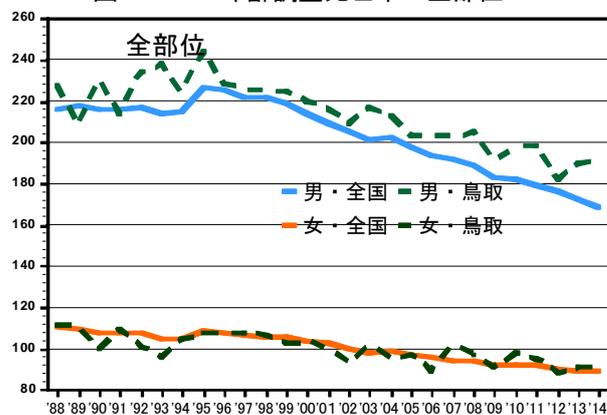


図 7-1 年齢調整死亡率—全部位—



全部位においては、罹患で減少傾向を示すが、死亡では増加傾向が観察される。

図 6-2 年齢調整罹患率—胃—

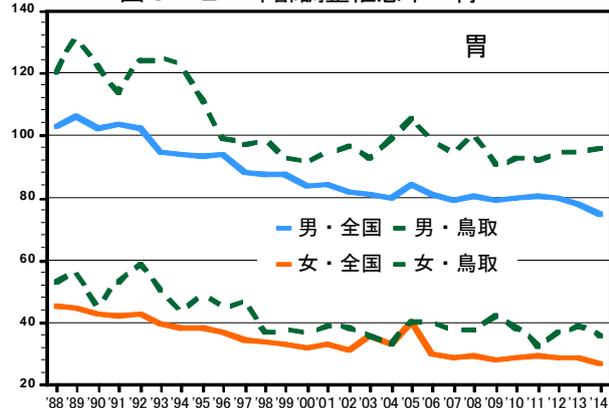
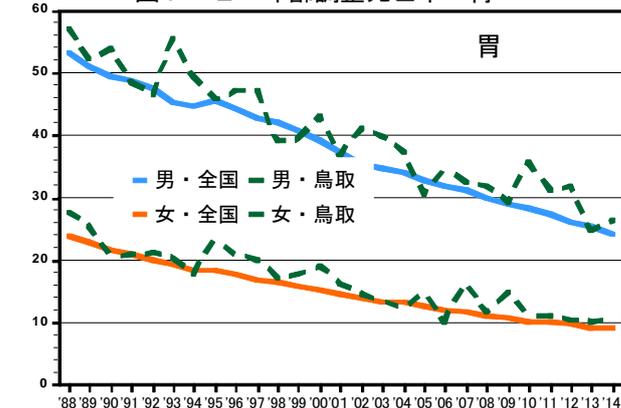


図 7-2 年齢調整死亡率—胃—



胃においては、罹患で減少傾向を示すが、死亡では増加傾向が観察される。

図 6-3 年齢調整罹患率—結腸—

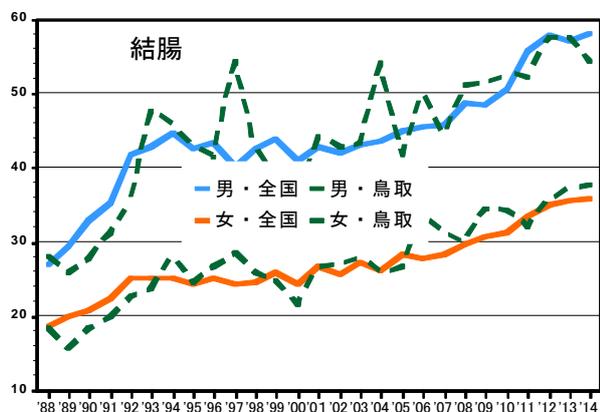
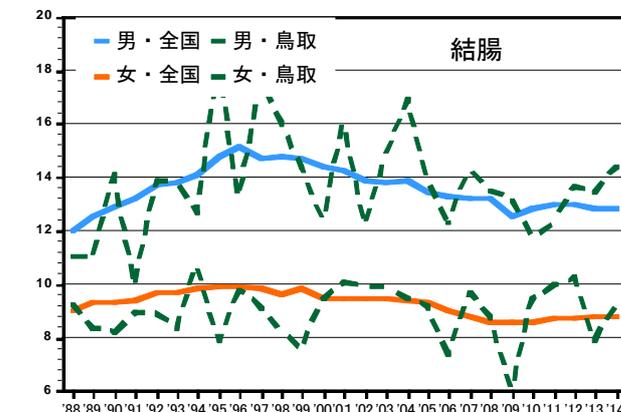
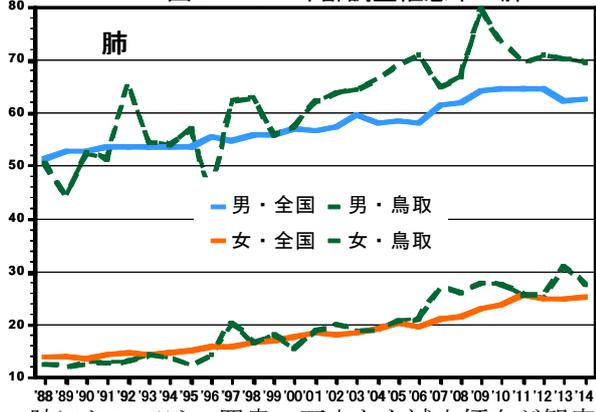


図 7-3 年齢調整死亡率—結腸—



結腸においては、罹患では減少傾向を示すが、死亡では増加傾向が観察される。

図6-4 年齢調整罹患率-肺-



肺においては、罹患、死亡とも減少傾向が観察される。

図7-4 年齢調整死亡率-肺-

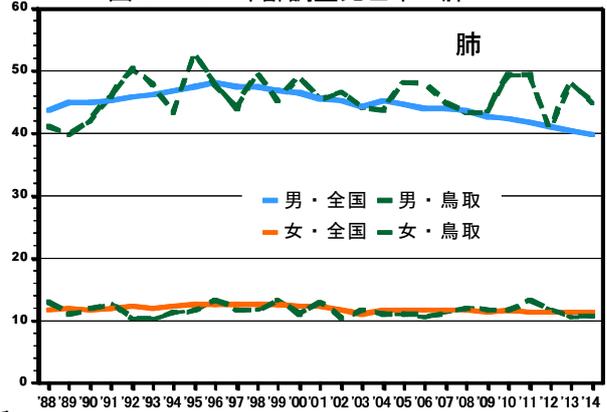
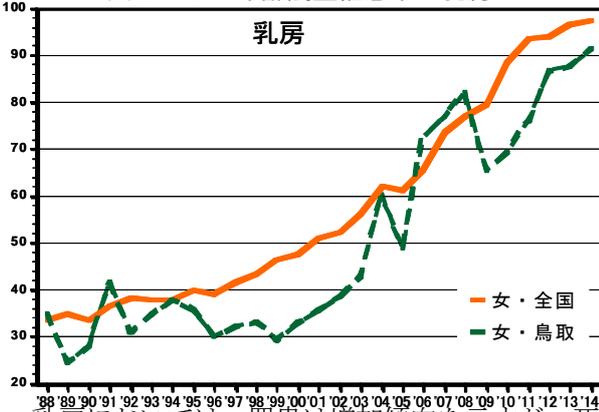


図6-5 年齢調整罹患率-乳房-



乳房においては、罹患は増加傾向を示すが、死亡は減少傾向が観察される。

図7-5 年齢調整死亡率-乳房-

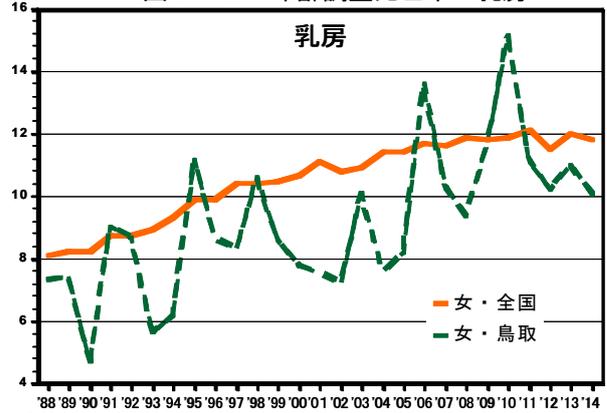
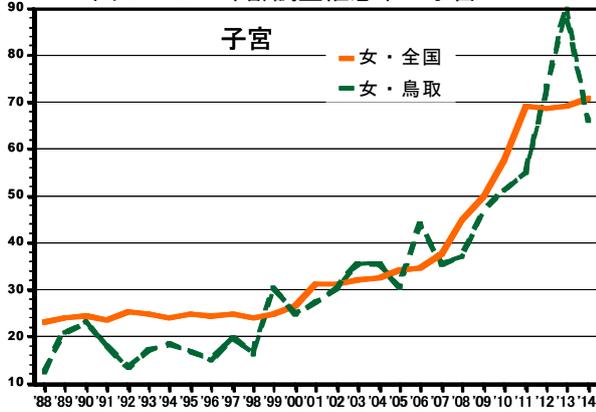


図6-6 年齢調整罹患率-子宮-



子宮においては、罹患、死亡とも減少傾向が観察される。

図7-6 年齢調整死亡率-子宮-

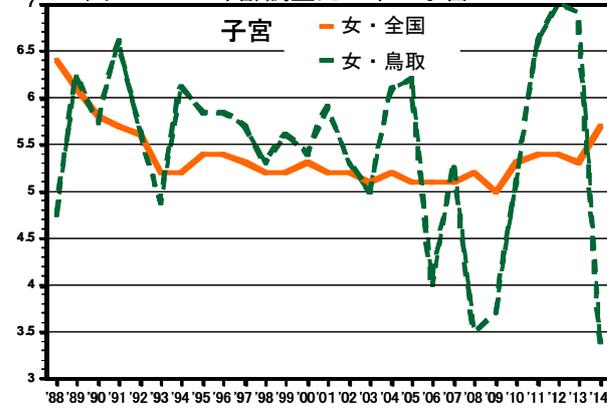
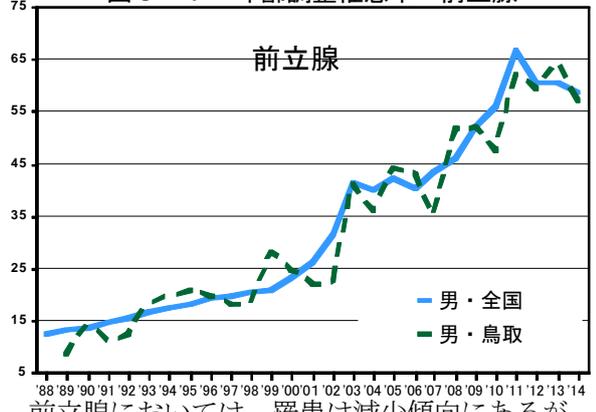
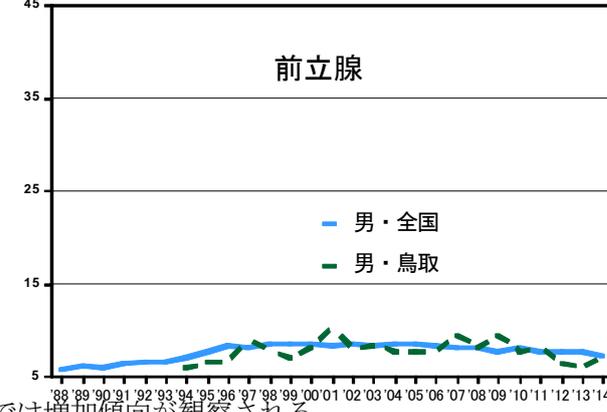


図6-7 年齢調整罹患率-前立腺-



前立腺においては、罹患は減少傾向にあるが、死亡では増加傾向が観察される。

図7-7 年齢調整死亡率-前立腺-



#### 4. がん罹患の地域別比較

##### a) 年齢調整罹患率による比較

東部では男女の胃、結腸、男の直腸、肝臓、肺、女の子宮、中部では男女の胃、肝臓、肺、西部では男女の胃、肝臓、肺、男の結腸、前立腺、女の子宮が全国値を上回る高い罹患率を示した。市郡別では、西伯郡の男女の結腸、倉吉市の男、八頭郡の女の直腸が高い罹患率を示した(図8-1～図8-8)。

図8-1 地域別・年齢調整罹患率(全部位)

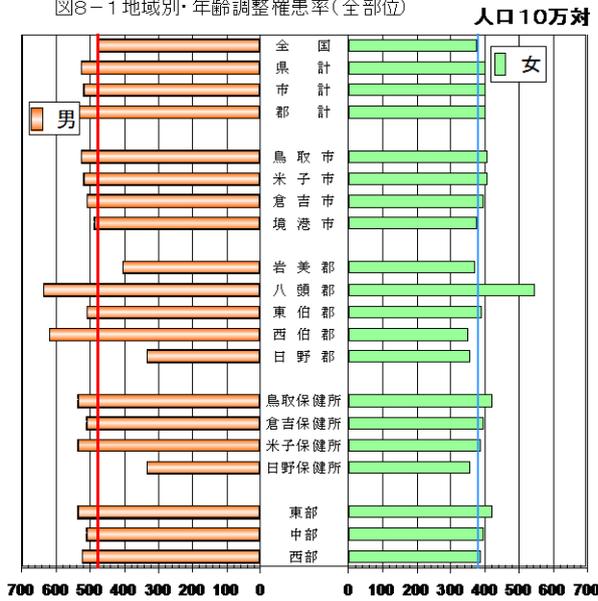


図8-2 地域別・年齢調整罹患率(胃)

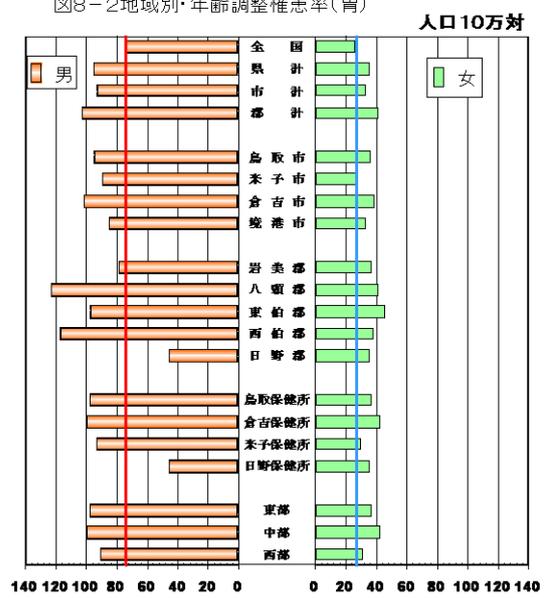


図8-3 地域別・年齢調整罹患率(結腸)

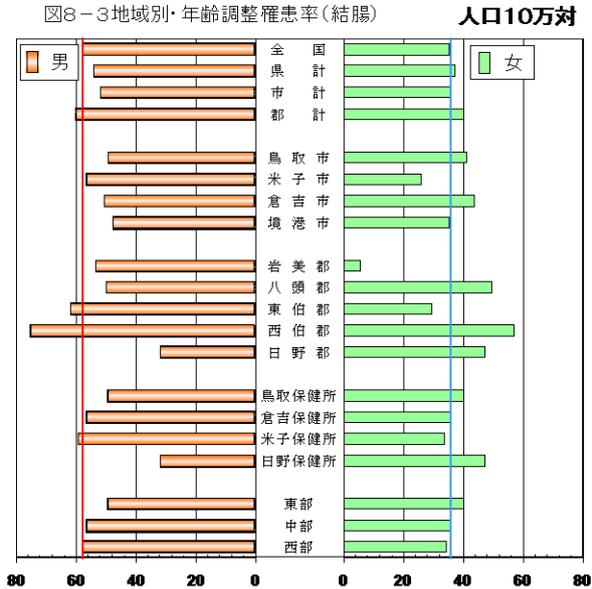


図8-4 地域別・年齢調整罹患率(直腸)

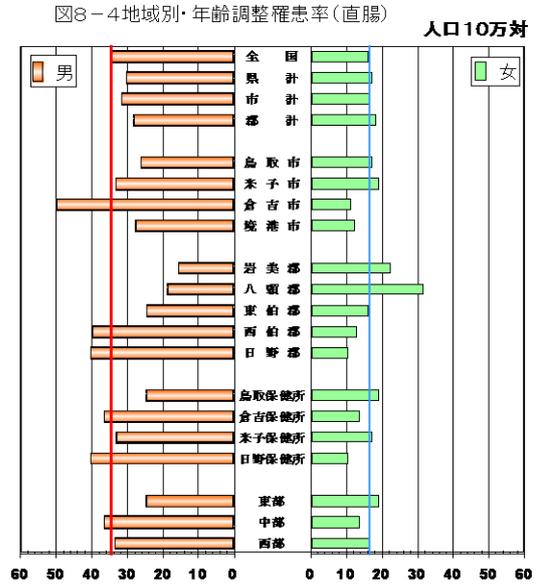


図8-5 地域別・年齢調整罹患率(肝臓)

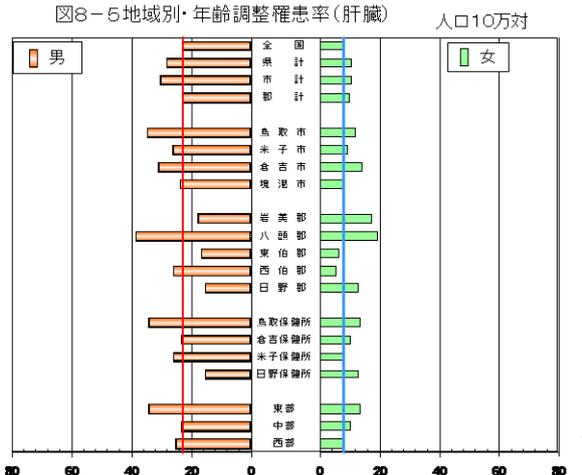


図8-6 地域別・年齢調整罹患率(肺)

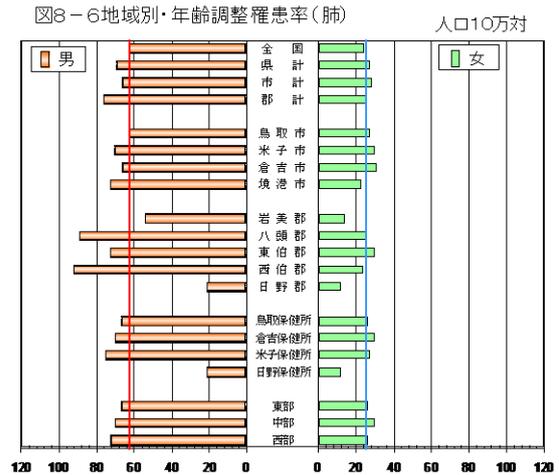


図8-7地域別・年齢調整罹患率(前立腺)

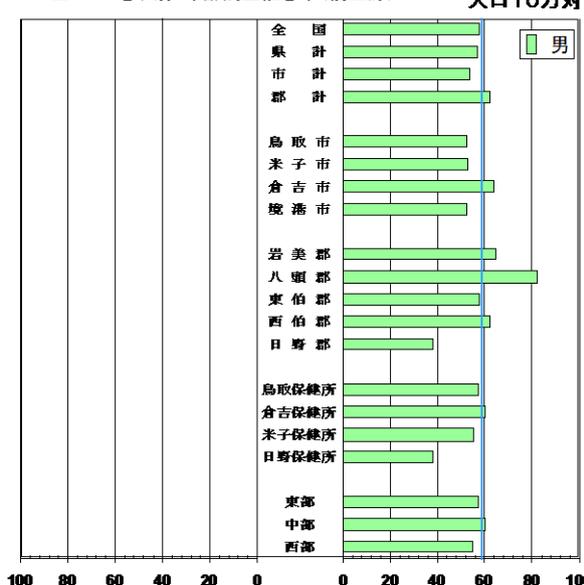
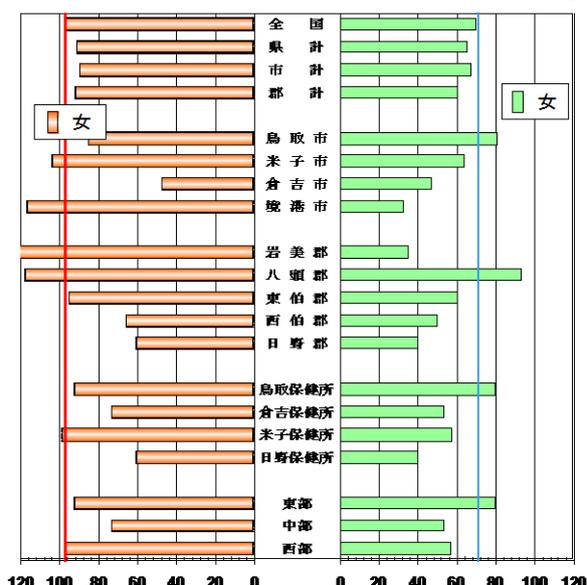


図8-8地域別・年齢調整罹患率(乳房・子宮)



b) 標準化罹患比および標準化死亡比 (全国=100) による比較

有意に高い罹患比を示したのは、東部では男女の全部位 (110.3) (111.5)、胃 (125.9) (142.1)、肝臓 (147.0) (149.1)、西部では男の全部位 (111.5) 男女の胃 (120.2) (123.4)、であった。有意に低い罹患比を示したのは、東部では女の乳房 (83.7)、中部の女の乳房 (78.2) であった (表2)。

市郡別には、鳥取市の男の肝臓が 146.6、女の胃が 145.2、米子市の女の肝臓が 164.6、倉吉市の男の直腸が 138.6、肝臓が 135.3、境港市の女の胃が 134.6、岩美郡の女の肝臓が 225.4、乳房が 178.3、八頭郡の男女の胃が 153.6、143.7、肝臓が 167.0、204.7、男の肺が 146.2、前立腺が 138.4、女の直腸が 157.5、東伯郡の女の胃が 135.1、直腸が 141.0、西伯郡の男の胃が 136.1、肺が 135.2、女の直腸が 140.9、日野郡の女の胃が 143.5 と顕著に高い罹患比を示した。他方、70 未満の顕著に低い罹患比を示したのは、倉吉市の女の直腸、乳房、子宮、境港市の女の直腸、岩美郡の男の直腸、女の結腸、子宮、日野郡の男の結腸、女の肺、子宮であった (表3)。

標準化死亡比においては鳥取市の女の胃が 167.5、肝臓が 143.4、米子市の女の肝臓が 156.7、倉吉市の男の胃が 172.5、直腸が 163.5、肝臓が 161.1 女の子宮が 166.2、境港市の男女の結腸が 162.5、162.8、男の直腸が 140.3、岩美郡の男の肝臓が 227.3、八頭郡の男女の肝臓が 173.3、166.8、女の胃が 141.2、男の直腸が 286.0、東伯郡の男の肝臓が 193.1、女の胃が 155.0、西伯郡の女の直腸が 148.2、と顕著に高い死亡比を示した。他方、70 未満の顕著に低い死亡比を示したのは、米子市では女の直腸、子宮、倉吉市では女の肝臓、境港市では女の胃、直腸、肝臓、岩美郡では男女の胃、女の結腸、肝臓、肺、乳房、八頭郡では男の前立腺、女の結腸、乳房、東伯郡では男女の結腸、直腸、男の前立腺、女の子宮、西伯郡の男の直腸、女の肝臓、子宮、日野郡の男女の胃、男の肝臓、女の乳房であった (表4)。

表2 鳥取県における地域別標準化罹患比 (SIR) の比較 全国=100

		全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
男	東部	110.3	125.9	90.9	79.4	147.0	103.4	—	—
	中部	106.4	122.3	101.8	102.1	111.7	104.8	—	—
	西部	109.6	120.2	99.7	94.4	114.8	112.5	—	—
女	東部	111.5	142.1	100.7	119.7	149.1	109.2	83.7	101.4
	中部	103.5	126.8	103.5	106.2	95.2	111.1	78.2	75.1
	西部	106.7	123.4	94.9	108.0	128.4	105.3	103.3	82.7

(黄色の塗りつぶしは、5%の有意水準で有意であることを示す)

表3 平成26年・地域別標準化罹患比（全国値＝100）

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	109.2	107.9	122.9	131.3	96.6	98.9	89.9	112.2	126.8	129.7	107.4	108.0	99.9	90.7	88.8
市計	107.7	109.6	121.7	133.2	92.2	101.2	95.6	99.3	132.5	135.7	103.3	113.7	94.9	89.0	93.2
郡計	112.7	103.9	125.6	126.9	106.7	93.7	76.5	142.5	113.9	116.8	116.6	95.1	111.2	95.2	76.2
鳥取市	108.7	109.9	123.2	145.2	90.0	108.1	82.7	109.0	146.6	131.8	96.9	108.3	94.6	75.0	106.2
米子市	109.7	112.8	120.4	123.7	97.4	84.1	101.6	107.7	120.8	164.6	108.7	117.5	96.7	111.4	89.1
倉吉市	104.6	102.0	121.4	117.0	95.7	122.3	138.6	65.7	135.3	103.4	104.6	117.5	96.4	52.4	65.6
境港市	99.5	107.0	118.9	134.6	78.5	100.8	76.9	66.2	100.7	92.2	113.5	120.5	87.0	124.3	78.4
岩美郡	88.7	100.1	91.5	98.1	111.7	31.6	51.8	171.0	99.7	225.4	80.3	86.6	122.8	178.3	47.0
八頭郡	127.2	125.0	153.6	143.7	87.2	90.0	71.6	157.5	167.0	204.7	146.2	123.4	138.4	97.0	90.2
東伯郡	107.9	104.7	123.1	135.1	106.8	87.4	71.6	141.0	91.9	88.1	104.9	105.5	98.9	100.6	83.7
西伯郡	126.6	92.6	136.1	107.3	132.5	125.1	89.6	140.9	122.5	77.1	135.2	76.8	114.8	71.0	71.8
日野郡	79.7	95.9	76.3	143.5	64.8	82.2	85.3	101.4	74.6	79.2	75.3	64.2	83.2	71.5	51.0
鳥取保健所	110.3	111.5	125.9	142.1	90.9	100.7	79.4	119.7	147.0	149.1	103.4	109.2	102.9	83.7	101.4
倉吉保健所	106.4	103.5	122.3	126.8	101.8	103.5	102.1	106.2	111.7	95.2	104.8	111.1	97.8	78.2	75.1
米子保健所	111.9	107.5	123.7	121.6	102.3	96.0	95.0	108.5	118.0	132.9	115.6	108.7	99.3	105.2	84.2
日野保健所	79.7	95.9	76.3	143.5	64.8	82.2	85.3	101.4	74.6	79.2	75.3	64.2	83.2	71.5	51.0
東部	110.3	111.5	125.9	142.1	90.9	100.7	79.4	119.7	147.0	149.1	103.4	109.2	102.9	83.7	101.4
中部	106.4	103.5	122.3	126.8	101.8	103.5	102.1	106.2	111.7	95.2	104.8	111.1	97.8	78.2	75.1
西部	109.6	106.7	120.2	123.4	99.7	94.9	94.4	108.0	114.8	128.4	112.5	105.3	98.1	103.3	82.7

表4 平成26年・地域別標準化死亡比（全国値＝100）

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	109.7	100.0	105.8	121.2	104.5	96.6	111.3	78.9	111.6	122.5	108.3	90.2	97.2	87.1	75.5
鳥取市	105.3	105.3	76.0	167.5	93.7	100.2	114.7	119.9	88.2	143.4	101.0	96.9	107.8	70.9	87.3
米子市	102.4	97.1	109.8	92.8	115.2	108.0	108.6	28.3	72.5	156.7	88.8	85.0	94.1	110.6	63.0
倉吉市	141.3	110.9	172.5	112.6	131.6	130.2	163.5	70.5	161.1	54.5	136.3	81.7	103.8	113.9	166.2
境港市	114.9	107.4	106.2	55.9	162.5	162.8	140.3	56.9	105.1	58.8	114.5	88.2	112.7	74.7	102.3
岩美郡	82.7	68.5	54.7	43.2	104.5	41.7	-	136.4	227.3	68.9	98.1	34.8	137.8	64.1	131.1
八頭郡	122.2	83.8	135.9	141.2	79.9	17.0	286.0	-	173.3	166.8	118.7	84.8	51.8	52.7	-
東伯郡	120.9	111.6	139.7	155.0	66.7	46.7	58.8	60.6	193.1	139.4	118.4	109.0	59.1	112.1	57.3
西伯郡	105.4	89.4	114.4	82.2	109.4	113.0	48.5	148.2	95.2	56.4	128.3	94.5	108.1	70.3	35.9
日野郡	76.2	72.6	18.8	60.0	107.9	86.0	-	98.0	63.9	93.2	123.5	72.5	125.9	52.1	-
鳥取保健所	106.5	99.6	83.9	155.3	92.2	83.3	133.6	102.5	109.4	142.2	103.6	91.0	100.5	67.9	77.2
倉吉保健所	130.3	111.3	154.7	135.4	96.4	85.3	106.5	65.1	178.4	100.3	126.6	96.3	79.7	112.9	107.5
米子保健所	102.7	94.8	102.8	82.5	120.1	114.7	92.3	63.8	81.4	115.3	103.8	86.4	113.5	93.1	58.6
日野保健所	76.2	72.6	18.8	60.0	107.9	86.0	-	98.0	63.9	93.2	123.5	72.5	125.9	52.1	-

5. 年齢階級別がん罹患率

全体的にほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房は60歳代でピークを示し、70歳代以降は急激に減少した。子宮も40歳代でピークを示し、50歳代にかけて急激に減少し、その後も減少傾向を示した。(図9-1～図9-15)。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979-1983年までと2013-2014年までの2つの期間(30年間)に分けて比較すると、乳房では70歳以上の高齢者における罹患割合の増加と39歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層においてほぼ5倍強も増加した。(図10)。

図9-1 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

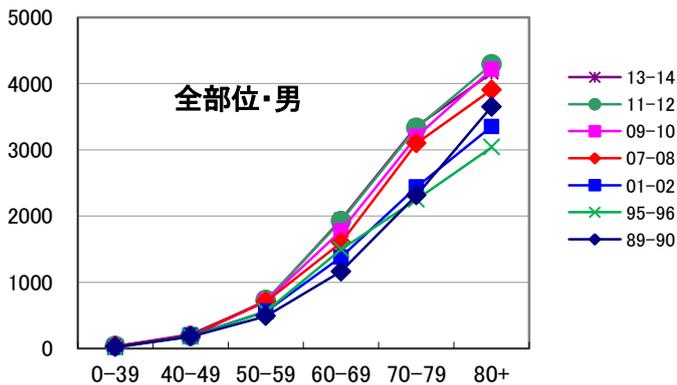


図9-2 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

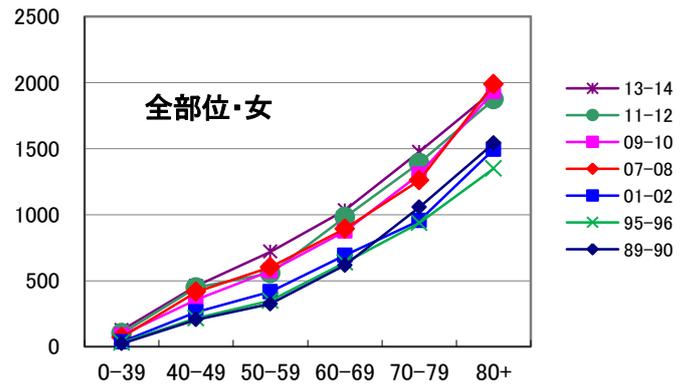


図9-3 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

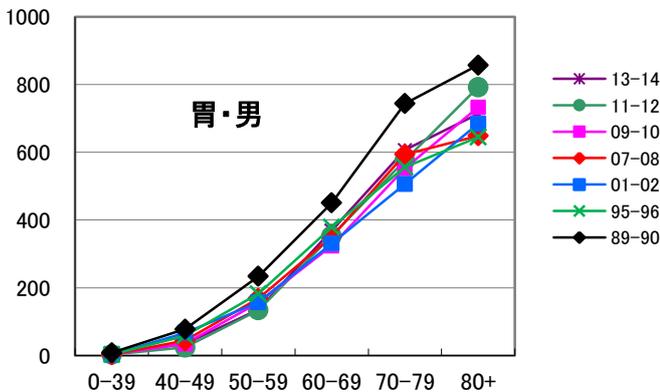


図9-4 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

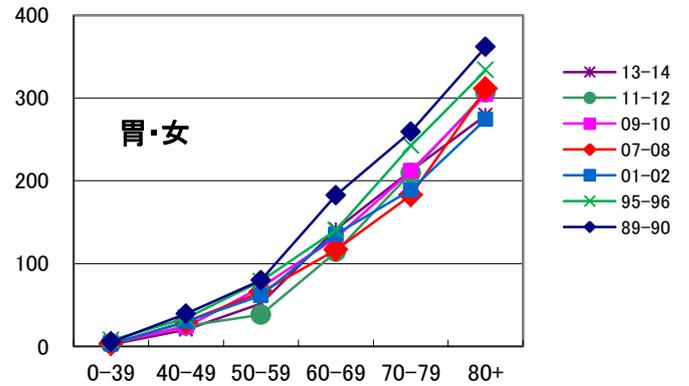


図9-5 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

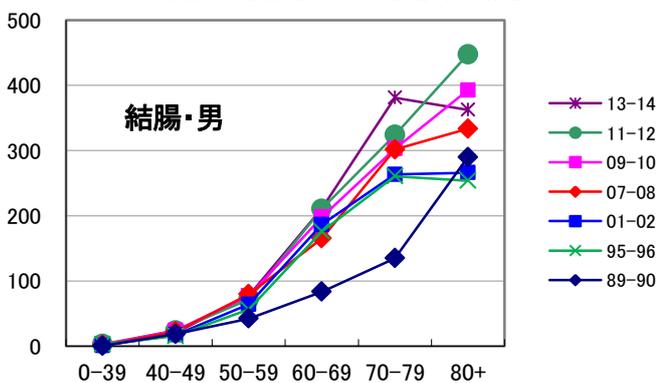


図9-6 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

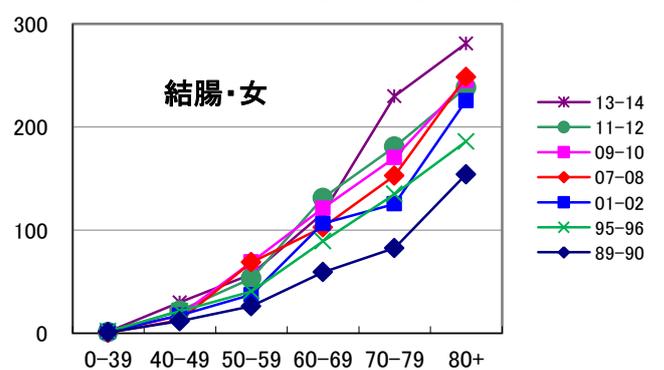


図9-7 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

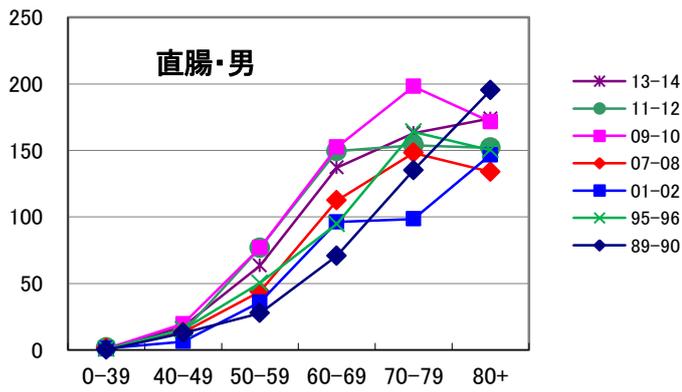


図9-8 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

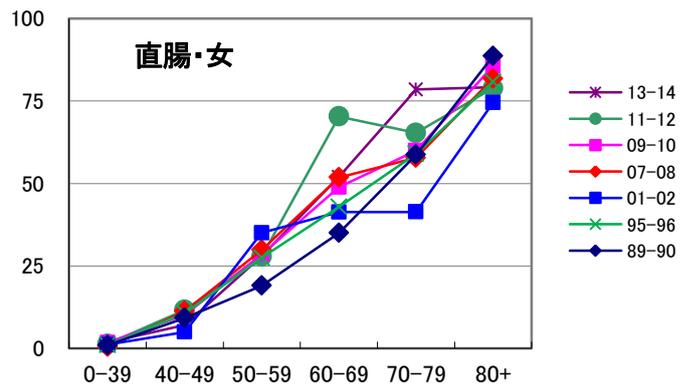


図9-9 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

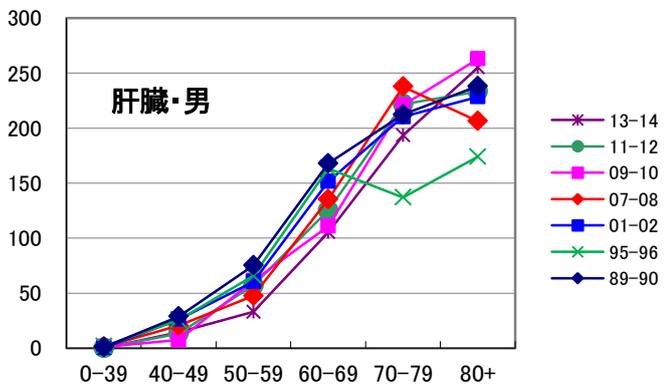


図9-10 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

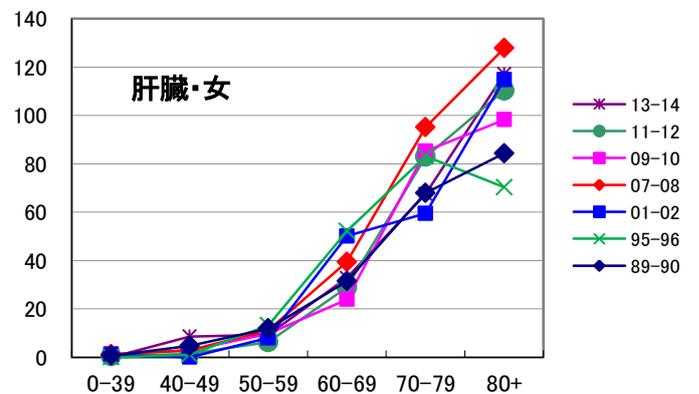


図9-11 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

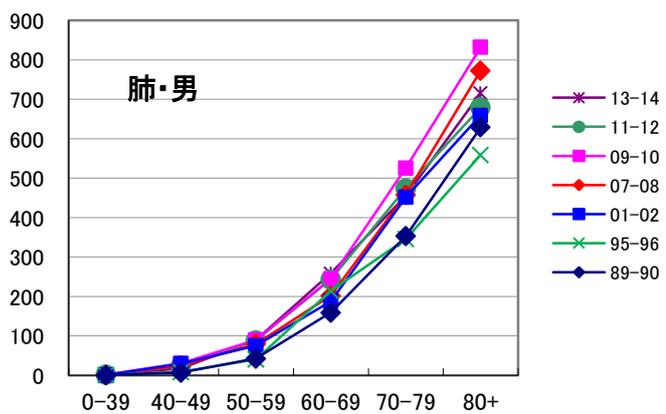


図9-12 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

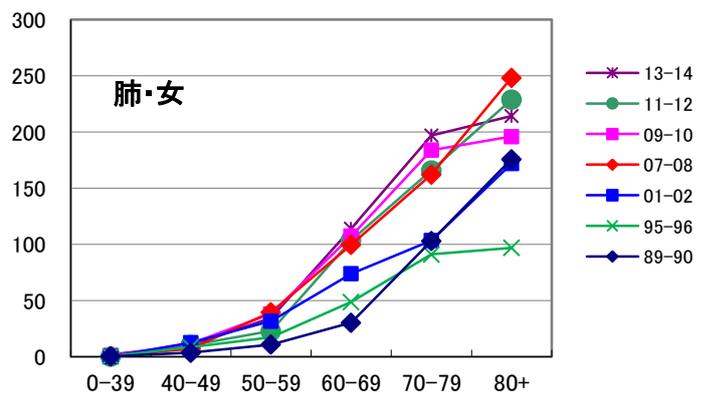


図9-13 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

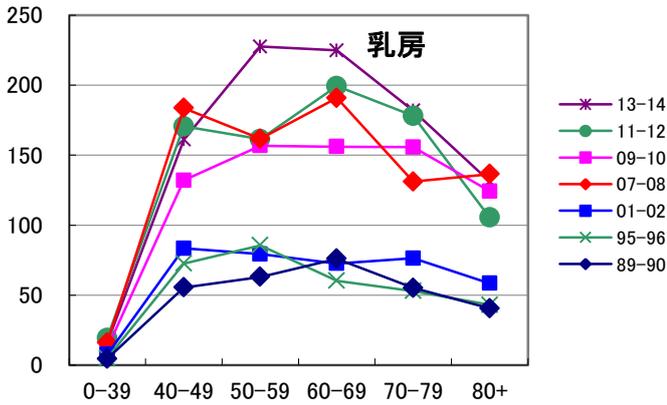


図9-14 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

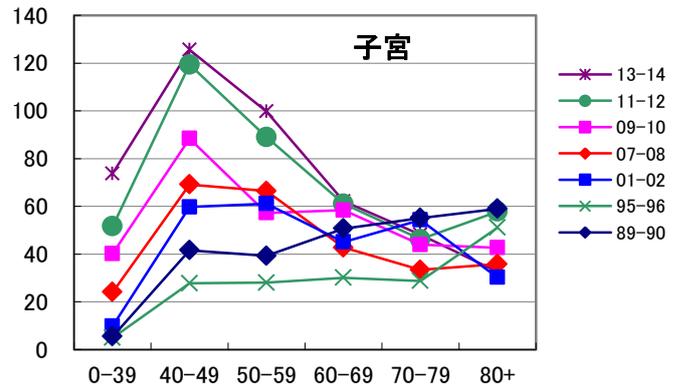
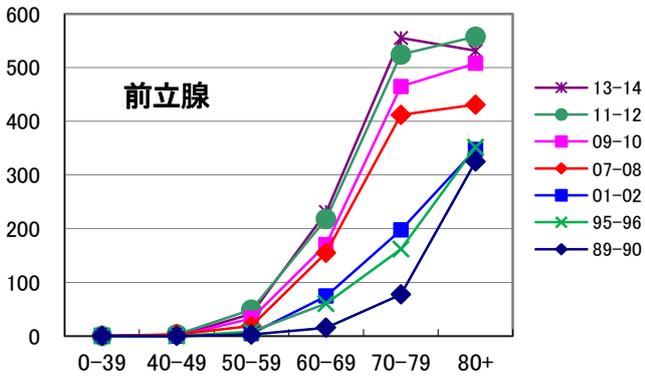


図9-15 年齢10歳階級別がん罹患率の推移



(単位: %)

乳房

子宮

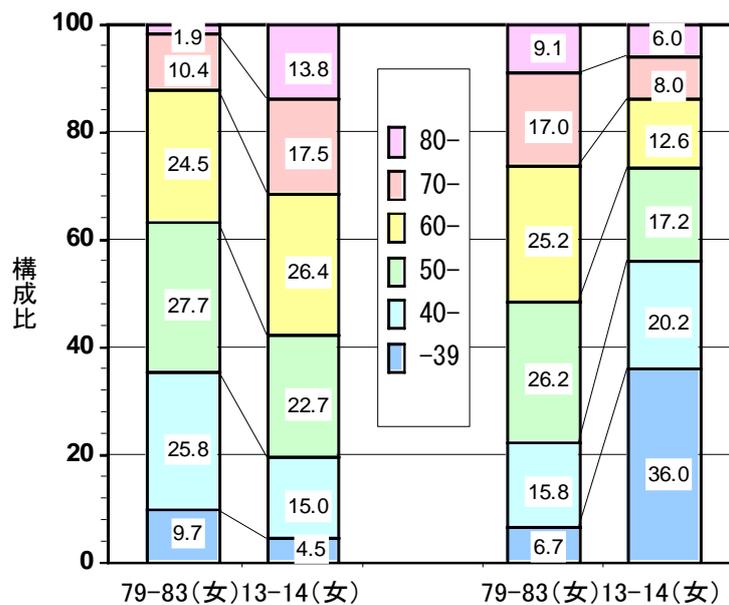


図10 年齢階級別罹患構成比の年次比較

6. がんの受療状況

a) 受療動機別集計

2014年診断日とされた診断票に基づいて受療動機について集計した結果、全部位では有訴受診が最も多く、28.5%、次いで他疾患治療中23.3%、各種がん検診、健康診断（人間ドック等）の順となった。部位別には、有訴受診は乳房が最も高く、健康診断は胃で、各種がん検診は子宮が最も高く22.9%、次いで乳房の順であった。他疾患治療中は肝臓が44.6%で最も高く、次いで肺、結腸の順となった。（表5）。

表5 部位別・受療動機別集計結果（%）

	2014年標準集計対象					
	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	28.5	6.2	13.0	23.3	29.0	100.0
胃	24.7	8.3	15.1	17.6	34.2	100.0
結腸	26.7	6.9	19.8	19.6	27.0	100.0
直腸	34.7	6.6	14.5	12.0	32.2	100.0
肝臓	14.7	3.6	11.6	44.6	25.4	100.0
膵臓	31.3	4.5	10.2	18.8	35.2	100.0
肺	21.5	3.9	13.1	29.5	32.0	100.0
乳房	48.4	5.0	22.4	11.1	13.1	100.0
子宮	26.3	6.3	22.9	16.0	28.6	100.0

b) 受療集計

治療方法では全国に比べて鳥取県の手術実施割合は高い。部位別にみて全国に比べ鳥取県が高い部位は、以下の通りであった（表6）。

- (1) 手術割合：全部位、胃、肝臓、肺
- (2) 放射線治療割合：全体的に下回った

また、鳥取県における化学療法の実施割合は、高い方から肝臓、肺、全部位、直腸、胃、乳房、結腸、子宮の順となった。

表6 部位別・治療方法別患者割合（%）

部位	ICD-10	手術		放射線治療		化学療法
		鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	C00-C96 D05-D06	62.0	58.1	9.4	9.7	28.6
胃	C16	76.7	71.4	0.7	0.5	22.6
結腸	C18	79.3	83.8	0.0	0.3	20.7
直腸	C19-C20	70.8	82.7	4.4	3	24.8
肝臓	C22	38.1	22.7	2.2	2.6	59.7
肺	C33-C34	46.8	34.5	13.2	16.1	40.0
乳房	C50 D05	51.7	77.1	25.8	27.3	22.6
子宮	C53-C55 D06	74.4	75.5	8.4	10.1	17.2

\*全国値は2014年

7. がん患者の医療機関からの届出状況

平成29年(2017年)の届出総数は、8,304件で前年より4,258件の増加であった。地域別では、東部で3,079件、中部で965件、西部で4,262件で、前年に比していずれも増加であった。これは、病院、診療所向け全国がん登録届出項目保存アプリケーションHos-CanR Liteの提供がなされたこと。また「全国がん登録届出サービス」を利用してオンラインで全国がん登録の届出ができるようになったことが考えられる（表7）。詳細は、45～46頁（資料3-1～資料3-3）を参照して載きたい。

表7 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移（1992年～2017年）

	1992	1997	2002	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
拠点病院	1,213	1,289	1,397	3,126	2,943	3,428	3,999	4,127	4,134	4,449	4,395	4,912	2,791(0)	5,394(4,845)
準拠点病院	645	586	704	1,063	1,146	876	1,399	765	1,686	2,117	1,889	1,751	871(0)	2,054(2,000)
その他病院・診療所	660	529	427	577	604	507	644	652	763	633	541	441	384(231)	856(827)
東部	1,023	927	1,104	2,022	2,146	1,965	2,236	1,982	2,596	2,872	2,524	2,664	1,666(105)	3,079(2,864)
中部	417	451	523	486	848	849	986	942	1,097	1,024	985	830	603(64)	965(883)
西部	1,078	1,020	896	2,258	1,699	1,997	2,820	2,620	2,890	3,303	3,316	3,610	1,777(62)	4,262(3,925)
県全体	2,518	2,404	2,528	4,766	4,693	4,811	6,042	5,544	6,583	7,199	6,825	7,104	4,046(231)	8,304(7,672)
HV/I (%)	鳥取県	53.7	47.5	57.9	71.6	74.7	76.2	77.1	78.0	81.4	83.3	82.3	-	-
	全国	62.0	66.9	65.4	69.4	72.8	73.7	77.0	77.8	81.4	81.3	82.3	-	-
DCN/I (%)	鳥取県	24.5	31.9	26.1	14.7	14.3	12.7	10.5	9.6	6.7	5.5	6.0	-	-
	全国	23.9	29.6	24.9	26.7	24	22.7	19.5	17.4	16.1	11.8	9.1	-	-
IM比 (%)	鳥取県	1.9	1.8	1.9	2.3	2.2	2.2	2.3	2.2	2.4	2.4	2.3	-	-
	全国	1.6	1.6	1.8	2	2	2.2	2.2	2.2	2.3	2.33	2.36	-	-

拠点病院：鳥取県立中央病院、鳥取市立病院、鳥取県立厚生病院、米子医療センター、鳥取大学医学部附属病院  
準拠点病院：鳥取赤十字病院、鳥取生協病院、野島病院、山陰労災病院、博愛病院

2016年からの届出件数は、地域がん登録と全国がん登録の届出件数を合算したもので、（ ）内の数値は全国がん登録届出件数の数値を示したものです。

表8 鳥取県および全国における登録精度の年次推移

	DCN/I(%)		I/M比		HV/I(%)	
	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1
1983	31.7	33.0	1.5	1.4	35.4	48.8
1984	36.7	36.9	1.6	1.5	34.6	48.4
1987	27.9	29.7	1.7	1.5	52.5	53.7
1989	21.5	29.8	1.8	1.5	56.1	54.1
1990	28.0	23.7	1.8	1.6	47.8	61.1
1992	24.5	23.9	1.9	1.6	53.7	62.0
1995	28.2	24.2	1.7	1.6	47.6	63.0
1996	24.8	30.3	1.7	1.6	48.6	66.0
1997	31.9	29.6	1.8	1.6	47.5	66.9
1998	36.5	28.2	1.7	1.7	46.3	66.9
1999	36.2	27.6	1.8	1.7	48.3	67.9
2000	36.3	26.8	1.8	1.7	51.0	67.9
2001	32.9	27.3	1.8	1.7	54.7	66.7
2002	26.1	27.9	1.9	1.8	57.9	62.2
2003	28.3	34.5	1.9	1.7	59.2	61.8
2004	24.0	32.4	2.0	1.7	61.8	64.3
2005	19.0	32.3	2.2	1.7	65.5	65.1
2006	18.1	30.1	2.3	1.8	66.7	64.9
2007	14.7	26.7	2.3	2.0	71.6	69.4
2008	14.3	24.0	2.2	2.0	74.7	72.8
2009	12.7	22.7	2.2	2.2	76.2	73.7
2010	10.5	19.5	2.3	2.2	77.1	77.0
2011	9.6	17.4	2.2	2.2	78.0	77.8
2012	6.7	16.1	2.4	2.3	81.4	81.4
2013	5.5	11.8	2.4	2.3	83.3	81.3
2014	6.0	9.1	2.3	2.36	82.3	82.3

\*1: 年度により採用府県市の件数が変動  
 I/M比: 罹患数の死亡数に対する比  
 HV/I(%): 罹患者中の組織診実施割合

8. 鳥取県における登録精度

a) がん登録精度の年次推移からみた全国との比較

届出精度としての DCN と診断精度としての罹患数における組織診実施割合 (HV/I) の2つの指標について年次推移を示す。

HV/I は 1990 年以降全国値を下回っているが、2005 年以降は全国値を上回った。

DCN は、過去全国平均より低値で良好であったが、1997 年から 5 年間は届出件数の減少により DCN は全国平均を上回って高値となり登録精度の低下傾向が見られた。しかし、届出勧奨により 2014 年の標準集計では前年より約 0.5% 増加の 6.0% となったが、概ね減少傾向にある。

(表 8)。

なお、DCN は死亡票ではじめて登録される患者数の割合(%)を示す。地域がん登録協議会では、DCN は 30% 未満、I/M 比は 1.5 以上の登録精度を要求している。

表9 鳥取県における部位別登録精度の年次推移

男性	1979	1984	1990	1996	2014	女性	1979	1984	1990	1996	2014
全部位	36.8	35.8	30.4	25.0	5.3	全部位	35.3	34.4	24.8	24.5	6.8
食道	57.1	34.3	27.8	18.0	0.9	食道	33.3	62.5	25.0	40.0	5.9
胃	31.6	35.2	18.5	14.1	4.7	胃	37.3	35.6	18.2	18.0	7.1
結腸	23.3	16.7	22.0	12.9	2.6	結腸	24.2	39.6	23.2	12.0	7.6
直腸	28.6	32.7	14.9	23.1	5.2	直腸	31.6	20.7	10.2	11.5	3.5
肝臓	55.6	24.6	42.6	28.6	10.8	肝臓	61.8	45.5	37.3	34.2	11.6
胆嚢・胆管	71.4	47.0	45.7	42.6	12.9	胆嚢・胆管	65.2	41.9	39.6	60.0	14.5
膵臓	65.5	58.8	36.1	29.6	9.1	膵臓	57.6	60.0	40.0	40.5	21.6
肺	43.2	41.3	40.9	48.2	9.0	肺	51.1	49.2	42.1	37.0	9.5
前立腺	38.1	45.5	45.3	15.1	3.1	乳房	18.2	16.1	9.7	9.3	0.8
膀胱	22.7	28.1	24.4	13.0	2.7	子宮	32.9	16.9	15.6	25.4	1.6
腎臓	45.5	54.5	61.9	20.0	1.0	卵巣	47.1	34.6	25.0	50.0	9.1
甲状腺	20.0	0.0	0.0	14.3	5.3	膀胱	14.3	29.4	28.6	23.1	10.8
リンパ組織	44.4	28.6	53.7	61.2	9.8	リンパ組織	25.0	33.3	52.0	42.9	11.7
造血組織	41.2	0.0	76.2	53.8	12.7	造血組織	47.1	0.0	40.0	70.0	17.5
						腎臓	25.0	16.7	53.3	36.4	7.7
						甲状腺	0.0	15.4	10.5	3.0	2.9

(黄色は30%以上)

b) 部位別にみた DCN の比較

鳥取県における部位別 DCN の年次推移を見ると、顕著な DCN の低下が見られ、男女とも 20% を割って、10% 代から一桁台となる数値が示されて、登録精度の向上が観察された。とりわけ、男の食道、女の乳房が低値を示した (表 9)。

表10 平成26年 地域別・部位別DCN (%)

市町村	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
県計	6.0	5.6	4.9	4.5	11.1	9.2	0.8	1.6
市計	5.5	4.5	6.4	4.3	10.1	7.5	1.1	2.1
郡計	7.0	8.0	1.7	4.9	13.7	12.9	0.0	0.0
鳥取保健所	4.8	4.5	4.1	4.0	7.6	8.1	0.0	1.2
倉吉保健所	9.4	8.9	5.1	9.1	14.0	11.5	1.6	3.4
米子保健所	5.1	4.3	5.0	2.9	12.5	8.1	1.2	1.4
日野保健所	13.8	15.0	15.4	0.0	40.0	30.8	0.0	0.0
東部	4.8	4.5	4.1	4.0	7.6	8.1	0.0	1.2
中部	9.4	8.9	5.1	9.1	14.0	11.5	1.6	3.4
西部	5.6	5.0	5.6	2.7	13.9	9.2	1.1	1.4

c) 地域別にみた DCN の比較

平成 26 年の地域別・部位別 DCN において、県全体では肝臓が最も高く 11.1%、次いで肺が 9.2% であった。この傾向は、市計でも同様であった。(表 10)。

d) 臨床進行度分布 (%)

全体的には、2002年診断では、不明が23%あったが、2006年以降ヒトケタ台になり、2014年には7%にまで減少した。胃でも同様に不明は30%から7%に減少した。(掲載せず)。

進行度別には、全体的に限局の割合が増加、とくに胃では41.7%から60.0%に増加し、逆に不明が30%から6.7%まで激減した(図11)。

おな、2014年診断の臨床進行度割合の詳細については表11-1及び表11-2に示す。また胃以外の大腸、肝臓、肺、乳房、子宮、前立腺の臨床進行度別の年次推移については34~35頁の図2-1~図2-7を参照して戴きたい。

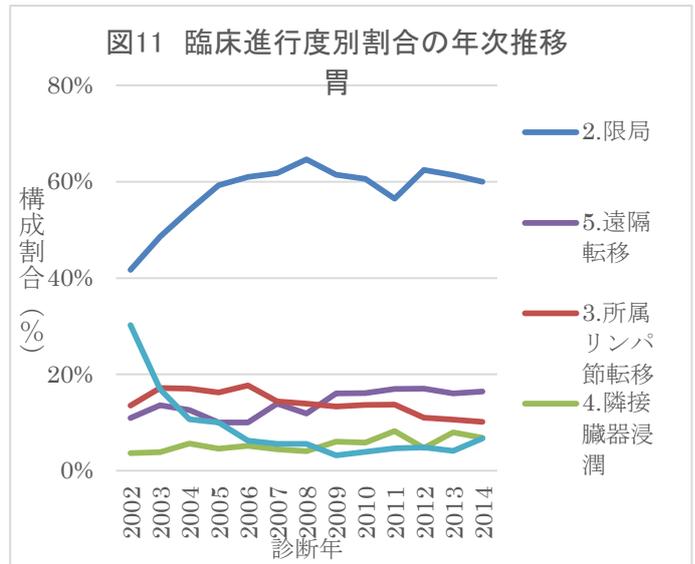


表11-1 臨床進行度別割合(上皮内がんを含まない)

2014年診断

	対象件数	2.限局 (%)	3..所属リンパ節転移 (%)	4.隣接臓器浸潤 (%)	5.遠隔転移 (%)	6.不明 (%)
口腔・咽頭	87	41.4	16.1	34.5	6.9	1.1
食道	111	40.5	11.7	29.7	17.1	0.9
胃	762	60.0	10.1	6.8	16.4	6.7
大腸(結腸・直腸)	651	43.6	16.6	11.2	22.1	6.5
結腸	445	44.9	15.3	10.1	23.1	6.5
直腸	206	40.8	19.4	13.6	19.9	6.3
肝臓	233	67.8	4.3	10.7	12.4	4.7
胆嚢・胆管	117	18.8	2.6	38.5	27.4	12.8
膵臓	178	9.0	2.8	30.9	50.0	7.3
喉頭	27	81.5	14.8	0.0	3.7	0.0
肺	560	42.1	9.5	8.9	35.7	3.8
皮膚	96	86.5	1.0	6.3	3.1	3.1
乳房	346	63.9	21.7	5.2	5.8	3.5
子宮	100	62.0	6.0	17.0	9.0	6.0
子宮体部	54	75.9	7.4	1.9	9.3	5.6
子宮頸部	44	47.7	4.5	36.4	9.1	2.3
卵巣	30	16.7	0.0	43.3	26.7	13.3
前立腺	343	64.1	1.2	14.3	14.3	6.1
膀胱	87	60.9	2.3	24.1	5.7	6.9
腎など	135	49.6	0.7	23.7	16.3	9.6
脳など	122	77.0	0.0	4.9	1.6	16.4
甲状腺	84	48.8	22.6	14.3	7.1	7.1

表11-2 臨床進行度別割合(上皮内がんを含む)

2014年診断

	対象件数	1.上皮内 (%)	2.限局 (%)	3..所属リンパ節転移 (%)	4.隣接臓器浸潤 (%)	5.遠隔転移 (%)	6.不明 (%)
食道	123	9.8	36.6	10.6	26.8	15.4	0.8
大腸(結腸・直腸)	790	17.6	35.9	13.7	9.2	18.2	5.3
結腸	538	17.3	37.2	12.6	8.4	19.1	5.4
直腸	252	18.3	33.3	15.9	11.1	16.3	5.2
肺	560	0.0	42.1	9.5	8.9	35.7	3.8
皮膚	123	22.0	67.5	0.8	4.9	2.4	2.4
乳房	369	6.2	59.9	20.3	4.9	5.4	3.3
子宮	182	45.1	34.1	3.3	9.3	4.9	3.3
子宮体部	54	0.0	75.9	7.4	1.9	9.3	5.6
子宮頸部	70	37.1	30.0	2.9	22.9	5.7	1.4
膀胱	174	50.0	30.5	1.1	12.1	2.9	3.4

# 利活用と患者参加が進む全国がん登録

## 日本がん登録協議会第27回学術集会

鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会 委員長・鳥取大学医学部環境予防医学分野 教授 尾崎米厚

2018年6月13-15日沖縄県那覇市にて、第27回の学術集会が、「患者・地域に解決をもたらすデータサイエンスへの進化」をメインテーマとして、琉球大学医学部附属病院がんセンター センター長の増田昌人氏を学会長に開催された。

がん登録等の推進に関する法律が2016年から施行され、国内の全ての病院および都道府県が指定した診療所は、全国がん登録を行うことが義務となった。全国がん登録データベースを構築することが義務付けられ、今後は“集めるがん登録から、使えるがん登録”に変化していくことが期待される時代となった。前回から地域がん登録関係者に加え、院内がん登録関係者も一堂に会す学術集会になったため、今回も大勢の関係者が沖縄に集まった。今回は、患者や市民のために、地域がん登録（全国がん登録）や院内がん登録をどのように活用したらよいか？医療機関としては、診療の質の向上や経営のために、がん登録をどのように活用したらよいか？行政機関としては、がん対策の推進等のために、がん登録をどのように活用したらよいか？をテーマに様々な発表、シンポジウムが行われ、熱い議論が交わされた。

### J-CIPシンポジウム；『がん登録の現在と未来』

「J-CIPとがん登録のこれから」と題して、日本がん登録協議会の猿木信裕氏がJ-CIPのいきさつを説明された。これは、患者目線のがん登録情報の発信を目指して、2017年の学術総会で全国がん患者団体連合会と包括的連携に関する協定（Japan Cancer Information Partnership；J-CIP）を結び、発足したもので、その活動の一環として本シンポジウムがあることが示された。J-CIPの活動は、（1）地域に密着したがん情報の発信、

（2）国際標準の質の高いがん登録資料の作成、（3）がん登録使用の活用支援の3つが柱となっている。

次いで、がん登録の現在として、国立がん研究センターの東 尚弘氏が、全国がん登録が2016年症例から収集を始め、その最初の集計が2018年末には発表できることを示された。この9-10月に遡り調査の依頼が来る予定であること、2019年からデータの利用が介されること（データ提供マニュアル作成中）、都道府県のがん情報支援センターでは、施設別診療件数の検索システムが稼働を始めることなどが報告された。院内がん登録では、登録しやすくするソフトの提供、情報交換のためのSNSサイト、がん登録とDPCデータのリンケージによるQI研究（標準治療の割合などの医療の質研究）などについて紹介された。

がん登録の未来—『患者・地域に解決をもたらすデータサイエンスへの進化』のために—として、国立がん研究センターの片野田耕太氏は、国レベルでは、希少がんや小児・AYA世代（思春期と若年成人）のがんについての統計、がんのサブタイプ別の統計、地理情報システムを用いた可視化等が提供できると紹介された。地域レベルでは、大阪医科大学の伊藤ゆり氏が、都道府県のがん対策推進計画の立案や評価にデータを提供できることや地域格差を示すこと、がんの地理的集積性の検討による近隣の環境リスクの評価、健康格差モニタリング等ができるようになることを示された。医療・研究のレベルでは、愛知県がんセンターの伊藤秀美氏が、愛知県での事例を紹介され、病院疫学プログラムにより個別化予防の開発、予後を改善する生活習慣の提案を行おうとしていること、バイオバンク愛知でゲノムの分析結

果とリンケージし、新しい診断法の開発、最適な治療薬の選択などに役立てようとしていることを紹介された。このためには、院内がん登録情報とバイオバンクの情報および全国がん登録の予後情報のリンケージができるようになることが望まれることを発表された。患者の目線からとして、全国がん患者団体連合会の天野慎介氏が、患者の求める情報が分かりやすく、探しやすく提供されていない現状を訴えられた。期待と現実にはまだギャップがあり、診療や転帰に関する情報が、医療機関選択に役立つように提供されること、地域のがん対策の推進のために役立つことを求められた。

全体討論では、なぜ求められる情報が分かりやすく提供できていないのかが主に議論された。患者の知識の実態、理解力と提供情報がずれている実態があることが認識された。このテーマが本学術集会の主要なテーマとなっていった。

## シンポジウム1. 自県のがん登録を活用した都道府県がん計画—患者・地域のためにがん登録ができること—

座長の沖縄県の糸数 公氏が沖縄の現状を紹介された。かつての長寿県を取り戻そうとしている。働き盛りの年齢調整死亡率が高い。がん死亡の制御が主要な方策。がん検診受診が早期受診につながっていない。ロジックモデルを使い、課題とアウトカム指標が対応したがん対策計画を策定、推進してきたことを紹介された。

基調講演は、がん登録の利活用からみた国と都道府県がん計画として、国際医療福祉大学の埴岡健一氏ががん登録専門家のデータサイエンス化が成否のカギを握ると訴えられた。ロジックモデルの柱に対応した指標集を作成（アウトカム、中間アウトカム）し、県計画に活用してもらおうとしている。がん登録の可能性は、がん対策に活用されアウトカムの均てん化により生存者が増加することである。がん登録が活用されているか、広まっているかについては、地域医療構想、厚労省デ

ータブック、がん対策推進計画等があるが、自県の死亡、罹患、生存、早期発見率のポジションをよく知らない地域の関係者も多いのではないかと述べられた。施策や指標の整合性のある優秀な医療計画では、沖縄県、大阪府、佐賀県、愛媛県をあげられた。がん対策の計画では、沖縄県、奈良県、島根県、秋田県等が優秀であるとされた。がん登録データが、アウトカム、中間アウトカムになっている。しかし、がん登録が医療圏単位のデータになっていないのが難点である。単純な診療情報管理士はなくなる仕事。データサイエンティストとしての管理士なら必要とし、その機能は、レセプトデータ、死亡統計等も扱え、データの可視化ができ、政策に使える情報提供のできることである。医療圏別がん種別データセットの年次作成、活用研修、地域アラートの発信などが期待される。

## 2. がん登録とがん計画；専門家の立場から

演者1：青森県 松坂方士氏（弘前大学附属病院 医療情報部）

青森県のがん年齢調整死亡率が高い理由を検索され、がん検診受診が早期発見に結び付いていないという課題に行き当たり、がん検診の精度管理に問題があるのではないかと仮説の元、青森県がん検診精度管理モデル事業を開始された。がん登録の精度管理事業の一環として、がん検診台帳と地域がん登録データを照合して解析した。市町村が持っている台帳（未受診者、要精検なども含む）、がん登録データと照合し、感度、特異度が計算できた。がん発見の経緯がわかる（要精検→精検受診、要精検→精検受診なし、要精検→精検結果未把握、精検不要、未受診等）ため、この情報をもとに今後複数の市町村によるがん検診精度向上のための委員会設置予定である。

演者2：秋田県 井岡亜希子氏（秋田大学医学部 非常勤講師）

大阪府、沖縄県のがん対策推進計画に関わる。

沖縄では、客観指標に加え、患者調査を実施し、主観的指標も加えた。これらの経験を生かして秋田に関わった。分野アウトカム、中間アウトカム、個別施策、客観指標、主観指標（患者調査を実施；主体が秋田大学医学部附属病院、診療連携拠点病院12施設の患者を対象、医療者調査も実施）。患者、医療者長の結果をリーフレットにまとめた。優先度の高い分野施策のアクションプランの作成が、がん対策推進計画に反映された。

### 3. がん登録とがん計画；行政の立場から

演者：奈良県 大井久美子氏（奈良県福祉医療部）

39市町村、5医療圏。がん死亡率が改善しており、改善率日本一。第3期計画にむけてがん登録のデータを用いて検討した。個人の意見に左右されないように、ロジックモデルを使って検討。最終目標は患者のあるべき姿、なってほしい状態とした。そのために必要な条件を中間アウトカムとした。患者の声も指標に取り込んだ。患者調査を実施。がん登録の歴史が浅い奈良県では（2012年に2009年データから収集開始）、第2期計画で、患者の声が指標になっていた（知識や満足度）、第3期計画ではがん登録データも活用している。県民への診療情報の見える化に向け、データ分析を開始した。標準化死亡比、罹患比の地図を作製した。高い医療圏をロジックモデルで検討。院内がん登録担当者、拠点病院医師、患者代表から意見が出た。平成30年に医療関係者へ診療情報見える化。地域別がん対策見える化推進事業を実施中。がん登録が推進計画に位置付けられている。がんネットならに情報ある。

### 4. がん登録とがん計画；患者の立場から

演者：愛媛県 松本陽子氏（愛媛がんサポートおれんじの会）

患者の視点からすると、治療法、病院選び、予後が心配である。がん登録の成果が患者、家族、国民に還元されなければならない。2018年3月第

3期がん対策推進計画作成され、地域がん登録のデータを活用した現状が記載されたが、データを基にした議論のある策定プロセスではなかった。がん登録データを活用した情報提供が盛り込まれた。がんサポートサイトえひめでは、病院ごとの初診患者数（医療圏ごと、若い患者等）を提供しようとして2018年中の完成を目指している。今後は、データの読み取り方勉強会、データ公表の効果の測定を考えており、患者・家族がデータをもとに専門家と協議できる場が重要である。

質疑では、専門家が乏しい県ではどうするか、進行管理、モニタリング方法、精度管理と個人情報保護の兼ね合い、がん対策の提案、がん検診受診率が上がらないこと、施設別情報公開の困難性、等について議論された。

ランチョンセミナーでは、『緩和医療—最近の考え方』 中島信久氏（琉球大学医学部附属病院 地域医療部）として、最新の緩和医療の実態と考え方について講義を聞いた。

沖縄の取り組みの実際も紹介された。

### 会長講演 沖縄県におけるがん登録情報を活用したがん対策と今後の利活用について

(1) がん医療の均てん化と集約化；地域医療構想検討会議にがん登録のデータを活用。二次医療圏内でやるべきこと、二次医療圏を超えてやること、各医療機関における離島市町村登録患者の登録数。部位ごとの初回治療の域内実施率（院内がん登録）。二次医療圏で完結することが望ましいがん種、治療。離島のがん患者会の組織運営への後援（研修会の開催、旅費補助）。本土の患者会のリーダーを招聘。離島在住ピアサポーター養成。宮古、八重山医療圏のがん医療連携協議会。患者の要望を聞く。患者会の要望を整理、難易度付け。病院の関係者と協議。すぐに着手できることから実現した。単なる苦情がでなくなってくる。そういう中で集約化の話が冷静に話せるようになってくる。連携協議

会離島・へき地部会の設立。

- (2) がん診療を行っている専門医療機関の選定；がん登録事業報告書、院内がん登録集計報告書、医療計画策定のための医療機能調査。選定した専門医療機関を紹介（地域の療養情報）
- (3) 第2次沖縄県がん対策推進計画中間評価にがん登録情報を活用。いままでがん罹患、死亡が少ない県との認識があったが、部位別、性別には課題が見つかった。大腸がん死激減プロジェクト。発見が遅いわけではないが、「領域」の生存率が悪い。県外科会の分析では治療成績は悪くなかった。プロセス評価をした。カルテを見直すてまひまQIの測定。数十の指標を出し、医療機関へフィードバック。例) 大腸がんQI=術後8週間以内化学療法実施数/ステージⅢの大腸がん患者
- (4) 第3次計画の策定へのデータの活用。ロジックモデル。現状分析、施策決定、目標設定。
- (5) 沖縄県院内がん登録集計報告書；3つの拠点病院では生存率を掲載。生死不明割合10%以上は数値出さない。集計対象数が30未満は網掛けにする。データを見るときの解説が必要。集約化が進んでいるがんがわかる。
- (6) 離島・へき地の市町村長、担当課長への説明会。市町村ごとの医療情報と療養場所。地元医療機関長との協議。住民向け講演会。個別相談。がん患者さんのための療養場所ガイド。これらのパッケージ説明会実施。
- (7) 今後の利活用；地域がん、院内がんのデータを使いつくす。病院ごとの比較を容易にする情報公開。患者のために出す義務がある。そのうえで学会でレコードリンケージについて議論する。関係機関へ積極的に発信する。

#### 学術奨励賞受賞講演

子宮頸がんと社会経済的地位の関係（弘前大学大学院医学研究科 田中里奈氏）

青森県のデータで検討。子宮頸がんの罹患データ。死亡をアウトカムに。市町村民所得をグルー

プ分け。高所得グループで罹患率が高い（年齢階級別にみても）。罹患率の高いところは進展度が低い。高所得グループに子宮がん検診を毎年実施している市町村が多い。＝ガイドラインを遵守していない。住民への正しいがん検診の知識の普及が大事。過剰診断を減らすことも重要。

変化係数モデルを用いた大阪府におけるがん罹患・死亡の年齢・時代・出生コホート効果分析（大阪医科大学研究支援センター 福井敬祐氏）

出生コホート効果の例では、1930-40年生まれに罹患率のピークをみる男性の肝がんがある。リスク=年齢+時代+コホート効果であり、変化係数モデルを用いて、出生コホート効果を検出する研究であった。肺がん、肝がんなどについて大阪府がん登録データからリスク局面（縦軸 時代 横軸 年齢）各時代の年齢別罹患率がわかる。肝がんの出生コホート効果（リスク高い世代）、肺がんの出生コホート効果（リスクの低い世代）が確認された。このようにハイリスク者の特定に使える可能性が示唆された。

がん登録資料を活用したがん医療・がん対策の評価に資する記述疫学的研究（愛知県がんセンター研究所 伊藤秀美氏）

がん有病者数の推計（精度が良くない時代の県全体の罹患推計）を行った。日米におけるイマティニブ導入後の慢性骨髄性白血病患者の死亡率の減少（人口動態統計死亡と米国のSEERの死亡）をジョインポイント分析で解析し、新薬の登場が死亡率激減につながったことを示した。日本の高齢前立腺がん患者の過剰治療の実態では、前立腺がん登録者の5年相対生存率を解析し、生存率が100%を超えていたら、過剰治療を示す。「限局」の5年相対生存率が100%を超える。高齢者はどの年代でも100%を超える（治療の有無を問わず）。分化度で分けても80歳以上では100%を超える。80歳以上は限局性の前立腺がんの半分以上。日米の地域フィルタータバコ、ノンフィルタ

タバコの消費量と組織型別肺がん罹患率との関連を自己回帰モデル（タイムラグを考慮したモデル）で検討した。フィルタータバコは扁平上皮癌を減少させたが、肺がん全体を減らさず、腺癌を増やした。その他、愛知県の生存率改善の試算、拠点病院の医療の評価、Funnel Plotによる医療圏別生存率等も実施した。

がん登録資料を活用した小児・AYA世代のがんの疫学研究（大阪国際がんセンターがん対策センター政策情報部リーダー 中田佳世氏）

日本と英国の小児がんの罹患、生存率（0-14歳）を、年齢調整罹患率、罹患率比（ポアソンモデル）、実測生存率（カプランマイヤー）を用いて解析した。イングランドは罹患率が増加し、横ばい、日本は減って見えるが神経芽細胞腫のスクリーニングをやめた影響。英国に罹患率が高いがんが多い。日本に多いのはAML、肝腫瘍、胚細胞芽腫。生存率は日英で変わらない。いずれも増加傾向。CMLの改善が大きい。まだ低いものもある。今後の課題は、AYA世代である。小児がんに比べ予後の悪いものがある。AMLや横紋筋肉腫など。欧米に比べ日本の予後が悪い。大阪府で診療実態調査を実施した。がん登録と臨床データをリンケージさせた（がん登録情報に臨床情報を付けて返してもらう）。

AMLは、10歳代に比べ20歳代の生存率が悪い。20歳代は小児型のプロトコル利用が少ない。造血幹細胞移植の割合が20歳代で高い。多変量解析で成人型プロトコルの使用が予後悪化のリスクになっている傾向があった。最近の生存率は改善していた。

がん患者における高齢者機能評価と生命予後—大阪府がん登録データとDPCデータのリンケージで得た知見—（国際がんセンター 森嶋敏隆氏）

がん患者の高齢化のなか、高齢者機能評価が注目される。DPCデータと大阪府がん登録情報をリンケージし、高齢者機能評価（CGA）と生命

予後の関係を見た。

入院時の日常生活動作ADL、入院時の併存症、身長、体重、性、年齢、進行度を説明変数に生死、生存日数を従属変数にしたCox回帰モデルを適用し、胃、大腸、肺がんで検討した。CGAが高齢がん患者の予後因子になっているか？を検証し、死亡のハザード比をみるなかで、危険因子は、男性、高齢、進行がん、併存症が重いことであり、介助の度合いが大きいほど（自立度が下がる）ハザード比が上がることを示した。低体重でハザード比が増加、胃がんでは肥満でハザード比下がり、Obesity paradoxを示していた。

長崎市原爆被爆者の同時性重複がん罹患率に関する被ばく距離の影響（長崎大学 近藤久義氏）

2000年以降同時性重複がんの罹患率が増えている。被ばく距離との関係を喫煙、飲酒を調整して検討した。性状が悪性で、原発の腫瘍が1年以内に2つ以上の臓器で発生したものを重複がんとした。Cox比例ハザードモデルで検討。728例の重複がんを採知。被ばく距離が1 km増加するとハザード比は前期0.93、後期0.92（2000-2012年）。被爆時年齢若いこと、男性であることのハザード比大きい。

がん診療連携拠点病院等における施設ホームページでの自施設の生存率の掲載状況（国立がん研究センターがん対策情報センター 奥山絢子氏）

院内がん登録の生存率情報の掲載情報をインターネット上で調査した。346施設。掲載の有無、掲載内容を調査した。2017年9月から2018年4月に調査を実施した。128施設で生存率を掲載。院内がん登録34件、診療科の情報93件。実測生存率120施設、相対生存率14施設。疾患別生存率4施設。病期別生存率104施設、標準誤差・信頼区間6施設。

患者背景情報はほとんど説明なかった。追跡率の掲載も低い。生存率解釈の注釈も不十分であった。

旧標準登録様式でみえなかった真の診療情報—乳がんの術後放射線実施率の検証—（社会医療法人敬愛会中頭病院 平田有紀氏）

急性期病院。2017年放射線治療機器を導入。旧様式では他施設の治療を反映していなかった。新様式に基づき他施設での放射線治療状況を把握した。乳房温存術後の照射率、未実施理由を加味した実施率は全国並みであった、再発ハイリスク者の照射率など、新しい様式では、以前より診療の実態を把握できる。

データに基づく施策形成におけるデータ分析スキル向上のための行政と大学の連携（佐賀大学全学教育機構 高橋光浩氏）

無料ソフトR、R-Studioにより利用環境が向上した。大学の研究用サーバーにインストールしてweb利用できるようにした。大学と行政のスタッフがディスカッションをして分析する。スクリプトを共有することができる。

相対生存率に代わるネット生存率に対する算出手法の特徴とその比較（大阪大学大学院医学統計学講座 小向 翔氏）

がん罹患者の死亡の解析。他死因も含めて分析する。そのため相対生存率という考え方がある。ネット生存率とは、すべてのがん患者ががんで死亡する場合の仮想的な生存率。

相対生存率は、他死因生存率を基準とした相対的な生存指標。EdererI法：相対生存の良い指標、EdererII法：原因別生存率、Pohar-Perme法：ネット生存率の計算法、といった手法を検討された。

シンポジウム2. 院内がん登録の利活用 院内がん登録報告書を例として—患者・地域のためにがん登録ができること—

「がん診療連携拠点病院等院内がん登録全国集計」を通じたがん登録の利活用：奥山絢子氏（国立がん研究センター）

罹患・診療・転帰を把握、がん医療の質の向上、がん診療する医療機関の実態把握、患者の医療機関選択、がん対策への利用→院内がん登録全国集計報告書（わかりづらい、見つけたいものを見つけれない）→集計結果の検索システムの構築をした。

がん種別、病期、都道府県、診断年（2016年から）などを指定し、表を作成した。

施設別の検索もできる。集計結果のCSVダウンロードも可能にした。

患者：かかる病院を探す、病院：周囲の施設と比較、行政：自治体内の診療状況把握などそれぞれの目的に活用できるようにした。

## 2. 「院内がん登録報告書」を通じたがん登録の利活用

演者1：山下夏美氏（四国がんセンター）

報告書＝医療機関・専門家、関係者向け、施設別集計（拠点、推進病院）、がんを知るための情報、病院を知るための情報、図、集計値等を掲載。施設別の報告書を作る冊子作成マニュアル、集計フォーマット・テンプレートをつくっている。HPは、住民向けに構築。愛媛県がん情報プロジェクトにて検討している。

演者2：沖縄県の事例 伊佐奈々氏（琉球大学）

沖縄県がん登録部会では、院内および地域がん登録導入支援説明会、研修会などを実施。院内がん登録情報の報告書を作成している。5年相対生存率（注釈付き）疫学者、がん診療医の解説コメント付き等を掲載。インターネットページでは、データ検索できる「みるん・しるん」を提供中。利活用にむけて連携協議会各専門部会の事業計画

作成している。様々な意見を反映し集計や掲載方法を改善しているが、Webサイトを見れない高齢患者への対応が課題である。

### 3. 医療機関の管理者の立場からみたがん登録の利活用

演者：清水秀昭氏（栃木県立がんセンター）

### 4. 患者の立場からみたがん登録の利活用

演者：安里香代子氏（沖縄県がん患者会連合会）

一般の患者からの意見を移動サロンで把握、患者には情報が伝わっていない。がん登録も知られていない。いつ登録されて、どんな得があるか？もっと発信、伝達すべきである。

ディスカッションでは、利活用がまだ途上であることが認識されるものであった。

臨床医もがん登録の意義等理解していない。患者には伝わっていない。がん登録実務者が直接患者へ届けるわけではないので、対面で情報を届ける人が理解することが重要である。情報はあがるが、伝わっていない。公表場所にたどり着けない、自治体ごとにwebデザインが異なり、使い方も違う、などの問題点が指摘された。

各施設、関係者が患者のニーズを把握することが重要で、患者にとってほしいデータは何かが大切である。施設別の生存率と症例数は出している。ほかに何が必要か？自分にどんな治療がいちばんいいか？がわかることも大切。一方、データが独り歩きしても大丈夫にするにはどうしたらよいか？それらのために実務者は、何を努力すればいいのか？関係機関と交渉できるトップが登録関係者に必要である。

施設管理者の視点はどうか？報告書に施設長のコメントを求める方法は良い。施設長もがん登録

の存在を意識する。臨床医への還元、QIなど医療の質のひとつとして伝える。

施設ごとの報告をみると施設のアクティビティがわかる。等の議論が交わされた。

学術集会の前後に開催された実務者研修会では、地域がん登録や院内がん登録の実務についての最新の情報提供がなされた。

がん登録担当者研修会（全国がん登録）では、座長：杉山裕美氏（放射線影響研究所）のもとで、1. 全国がん登録の基礎：がん登録の手引き（がん登録の原理と方法）から [講師：柴田亜希子氏（国立がん研究センター）]、2. 全国がん登録における安全管理措置の現状 [講師：西野善一氏（金沢医科大学）]、3. 都道府県による届出支援の取り組み：宮城県からの報告 [講師：金村政輝氏（宮城県立がんセンター）] を学んだ。

がん登録担当者研修会（院内がん登録）では、座長：福留寿生氏（三重大学）のもとで、1. 標準登録様式up to date [講師：江森佳子氏（国立がん研究センター）]、2. SEERの多重がんルール [講師：海崎泰治氏（福井県立病院）] を学んだ。

院内がん登録の関係者も加えて、患者の参加も年々進み、にぎやかで活発な議論がされるようになり、関係者の熱意を感じることを多かった。がん対策の改善に寄与するような研究も発展し高度になり、現状のまま粛々と実務を実施しているだけでは、鳥取県のがん登録が取り残されてしまう危機感も感じた。全国の流れに学びつつ、鳥取県のがん登録も改善していく必要性を感じる集会であった。

## 全国がん登録への登録が本格化

### 平成30年度がん登録対策専門委員会

- 日 時 平成30年8月2日（木） 午後1時40分～午後3時30分
- 場 所 テレビ会議 鳥取県健康会館 鳥取市戎町  
鳥取県中部医師会館 倉吉市旭田町  
鳥取県西部医師会館 米子市久米町
- 出席者 17人  
〈鳥取県健康会館〉  
尾崎委員長  
明穂・岩垣・大石・岡田・岡本・小坂・瀬川・高橋・藤井各委員  
オブザーバー 県健康政策課がん・生活習慣病対策室：山本課長補佐  
健対協事務局：谷口事務局長、神戸係長  
〈鳥取県中部医師会館〉野田・皆川各委員  
〈鳥取県西部医師会館〉杉谷・吉田各委員

#### 【概要】

・平成26年の罹患集計を行った結果、罹患総数5,222件で、人口10万対年齢調整罹患率（標準人口は60年日本人モデル人口）は、男526.4、女404.8であった。鳥取県における標準化罹患率は、男女は全部位、胃、肝臓が有意に高く、男女の悪性リンパ腫と女の卵巣が有意に低かった。

届出精度としてのDCN（罹患数のうち死亡情報で初めて登録された者の割合）は、平成26年（2014年）は6.0%で、昨年の5.5%から0.5ポイント増加したが、概ね減少傾向にあり、精度が保たれている。

・平成29年がん登録届出件数8,304件で、前年に比べ4,258件増加であった。2016年1月より全国がん登録の届出が開始。2017年4月17日よりオンラインシステムの利用手続きが開始され、オンラインによる届出が

可能となったが、オンライン利用申請をされている医療機関は少ないので、今後も、県内医療機関にオンラインシステム利用促進を図っていくこととなった。

また、登録精度向上と届出情報入力の方の統一性を図ることを目的に実務者を対象とした研修会を11月に開催することとなった。

・「全国がん登録」が順調に稼働されると、2019年早々には、がん登録情報提供が開始されることとなる。

都道府県に研究者や自治体等から全国がん登録集計データの提供の依頼があった場合などには、「がん登録等の推進に関する法律（以下「法」という。）に基づき、「審議会その他の合議制の機関」（以下審議会等という）の意見を聴かなければならないと定められている。

現在県には法に定める要件を満たす合議制の機関がないことから、鳥取県がん対策推進県民会議に個人情報保護に関する学識経験のある者を委員に加え、新たに部会を設置することを検討していることが報告された。

- ・鳥取県がん登録ホームページのリニューアルについても、予算要求を目途にした企画書を基にその内容について、年内に検討することとなった。

### 挨拶（要旨）

〈尾崎委員長〉

皆さま、暑い中、お集まりいただき、ありがとうございます。

2016年1月から「全国がん登録」がスタートし、本格稼働となったことを受け、鳥取県においても、有効な利活用につながるような議論になればと思いますので、積極的なご意見をよろしくお願ひします。

### 報告

1. 平成29年度がん登録事業報告について、以下のとおり、尾崎委員長より説明があった。

1) 鳥取県における平成26年がん罹患・受療状況標準集計結果

a) 罹患集計

(1) 罹患数、罹患割合（表1）

がんの全部位では罹患総数5,222件（男2,924、女2,298）で、部位別に男では胃>肺>前立腺>結腸>肝臓>直腸の順、女では乳房>胃>結腸>肺の順で、順位が全国（2013年推計値）の順位と男はほぼ一致したが、女は乳房で一致したが、他は一致するものが少なかった。

罹患割合の年次比較では、男では胃が最も高く、次いで肺、前立腺、結腸の順であった。女では乳房、胃、結腸の順となった。

(2) 粗罹患率（表1）

人口10万対909.7（男1067.6、女765.6）であった。

(3) 年齢調整罹患率（表1）

人口10万対452.6（男526.4、女404.8）で、男女とも全国推計値（2013年）を上回る値を示した。

部位別では、男では胃95.5、肺69.6、前立腺57.0、女では乳房が91.2でトップ、次いで子宮66.1、結腸37.6の順となった。

(4) 年齢調整罹患率の年次推移（1988-2014年）

前年（2013年）に比べて2014年は、男女の直腸、肺、男の結腸、肝臓、女の胃、子宮で減少傾向が見られた。女は結腸、肝臓、乳房で増加傾向が観察された。特に乳房の増加が著しい。

(5) 標準化罹患比（全国=100）（表1、2）

鳥取県の標準化罹患比は、男女で全部位、胃、肝臓が有意に高く、男女の悪性リンパ腫と女の卵巣が有意に低かった。

地域別の標準化罹患比（全国値=100）（表2）では、東部では男女の全部位、胃、肝臓、西部では男女の全部位、男の胃が有意に高く、とりわけ、東部の男女の肝臓が143.7、146.0と突出して高いのが注目された。逆に有意に低いのは、女では東部と中部の乳房であった。特に中部の女の乳房では79.1と低値を示した。

(6) 年齢階級別罹患率（図1）

全体的にはほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房では60歳代で、子宮

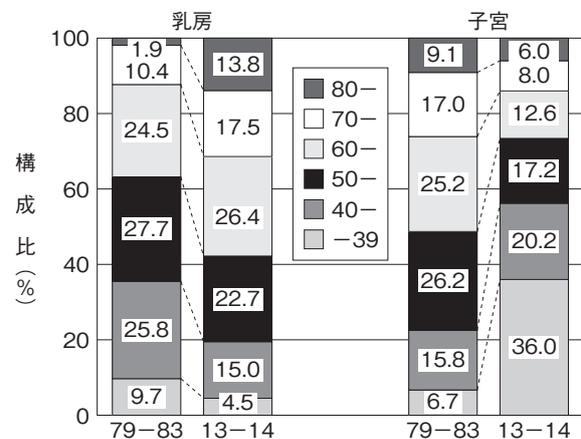


図1 年齢階級別罹患構成割合の年次比較

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況—平成26年（2014年）—

男	罹患数	罹患割合	粗罹患率	調整罹患率	全国推定罹患率 <sup>1)</sup>	標準化罹患比 <sup>2)</sup>
全部位	2,924	100.0	1067.6	526.4	474.5	110.2
食道	111	3.8	40.5	21.5	18.8	109.1
胃	530	18.1	193.5	95.5	77.8	118.5
結腸	305	10.4	111.4	54.2	56.9	99.2
直腸	154	5.3	56.2	30.5	33.4	92.4
肝臓	167	5.7	61.0	28.3	23.5	124.0
胆嚢・胆管	70	2.4	25.6	10.3	8.8	122.3
膵臓	110	3.8	40.2	19.2	16.0	120.0
肺	409	14.0	149.3	69.6	62.3	107.6
前立腺	357	12.2	130.3	57.0	60.7	97.3
膀胱	146	5.0	53.3	24.3	21.4	111.1
悪性リンパ腫	29	1.0	10.6	5.5	13.2	43.2

女	罹患数	罹患割合	粗罹患率	調整罹患率	全国推定罹患率 <sup>1)</sup>	標準化罹患比 <sup>2)</sup>
全部位	2,298	100.0	765.6	404.8	373.1	109.4
食道	17	0.7	5.7	2.5	3.1	81.3
胃	280	12.2	93.3	35.8	28.3	126.8
結腸	264	11.5	88.0	37.6	35.5	99.9
直腸	113	4.9	37.6	17.7	15.4	116.9
肝臓	95	4.1	31.7	11.1	8.1	127.0
胆嚢・胆管	69	3.0	23.0	5.4	5.6	108.5
膵臓	102	4.4	34.0	10.5	10.0	112.4
肺	210	9.1	70.0	27.5	24.9	108.5
乳房	372	16.2	123.9	91.2	96.8	91.7
子宮	187	8.1	62.3	66.1	69.3	91.9
卵巣	33	1.4	11.0	6.9	11.4	70.6
膀胱	37	1.6	12.3	3.6	4.5	92.1
悪性リンパ腫	41	1.8	13.7	5.7	9.8	65.8

1) 全国推定罹患率は—平成25年（2013年）—データを使用 2) アミは、5%の有意水準で有意であることを示す

表2 鳥取県における地域別標準化罹患比（SIR）の比較 全国=100

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
東部	111.2	121.3	93.2	81.6	143.7	103.6	—	—
男 中部	107.3	118.0	104.5	104.9	109.3	105.0	—	—
西部	110.5	115.9	102.3	97.0	112.3	112.8	—	—
東部	113.0	137.3	101.7	124.8	146.0	109.7	84.6	104.8
女 中部	104.9	122.6	104.6	110.5	93.2	111.5	79.1	77.8
西部	108.2	119.2	95.9	112.5	125.7	105.8	104.5	85.6

（アミは、5%の有意水準で有意であることを示す）

では40歳代でピークを示し、それ以降年齢とともに減少した（2014年）。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979-1983年までと2013-2014年までの2つの期間に分けて比較すると、乳房では60歳以上の高齢

者において罹患割合の増加と60歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層において約30年前の5.5倍近く増加した。

b) 受診動機別集計（表3）

全部位については、有訴受診の28.5%、次いで

他疾患治療中の23.3%、各種がん検診、健康診断（含人間ドック）の順となった。

部位別では、乳房で有訴受診が48.4%、肝臓で他疾患治療中の44.6%が顕著であった。

c) がん患者の医療機関からの届出状況（表4）

平成29年（2017年）の届出総数は、8,304件で前年より4,258件の増加であった。地域別では、東部で3,079件、中部で965件、西部で4,262件で、前年に比していずれも増加であった（表3）。これは、病院、診療所向け全国がん登録届出項目保存アプリケーションHos-CanR Liteの提供がなされたこと、また「全国がん登録届出サービス」を利用してオンラインで全国がん登録の届出ができるようになったことが考えられる。

れたこと、また「全国がん登録届出サービス」を利用してオンラインで全国がん登録の届出ができるようになったことが考えられる。

d) 登録精度（表5、6）

(1) DCN

登録精度の評価として用いられるDCNの値は、平成26年（2014年）は6.0%となり、昨年より約0.5%増加がみられるが、概ね減少傾向にある。部位別には、問題となるDCN25%以上を示す部位は男女とも見られず殆ど一桁台の数値を示した。

表3 部位別・受診動機別集計結果（%）（2014年標準集計対象）

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	28.5	6.2	13.0	23.3	29.0	100.0
胃	24.7	8.3	15.1	17.6	34.2	100.0
結腸	26.7	6.9	19.8	19.6	27.0	100.0
直腸	34.7	6.6	14.5	12.0	32.2	100.0
肝臓	14.7	3.6	11.6	44.6	25.4	100.0
膵臓	31.3	4.5	10.2	18.8	35.2	100.0
肺	21.5	3.9	13.1	29.5	32.0	100.0
乳房	48.4	5.0	22.4	11.1	13.1	100.0
子宮	26.3	6.3	22.9	16.0	28.6	100.0

表4 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移（1992年－2017年）

	1992	1997	2002	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
拠点病院	1,213	1,289	1,397	3,126	2,943	3,428	3,999	4,127	4,134	4,449	4,395	4,912	2,791 (0)	5,394 (4,845)
準拠点病院	645	586	704	1,063	1,146	876	1,399	765	1,686	2,117	1,889	1,751	871 (0)	2,054 (2,000)
その他病院・診療所	660	529	427	577	604	507	644	652	763	633	541	441	384 (231)	856 (827)
東部	1,023	927	1,104	2,022	2,146	1,965	2,236	1,982	2,596	2,872	2,524	2,664	1,666 (105)	3,079 (2,864)
中部	417	451	523	486	848	849	986	942	1,097	1,024	985	830	603 (64)	965 (883)
西部	1,078	1,020	896	2,258	1,699	1,997	2,820	2,620	2,890	3,303	3,316	3,610	1,777 (62)	4,262 (3,925)
県全体	2,518	2,404	2,528	4,766	4,693	4,811	6,042	5,544	6,583	7,199	6,825	7,104	4,046 (231)	8,304 (7,672)
HV / I (%)	鳥取県 53.7	47.5	57.9	71.6	74.7	76.2	77.1	78.0	81.4	83.3	82.3	—	—	—
	全国 62.0	66.9	65.4	69.4	72.8	73.7	77.0	77.8	81.4	81.3	—	—	—	—
DCN / I (%)	鳥取県 24.5	31.9	26.1	14.7	14.3	12.7	10.5	9.6	6.7	5.5	6.0	—	—	—
	全国 23.9	29.6	24.9	26.7	24.0	22.7	19.5	17.4	16.1	11.8	—	—	—	—
IM比 (%)	鳥取県 1.9	1.8	1.9	2.3	2.2	2.2	2.3	2.2	2.4	2.4	2.3	—	—	—
	全国 1.6	1.6	1.8	2.0	2.0	2.2	2.2	2.2	2.3	2.33	—	—	—	—

拠点病院：鳥取県立中央病院、鳥取市立病院、鳥取県立厚生病院、米子医療センター、鳥取大学医学部附属病院

準拠点病院：鳥取赤十字病院、鳥取生協病院、野島病院、山陰労災病院、博愛病院

2016年からの届出件数は、地域がん登録と全国がん登録の届出件数を合算したもので、( )内の数値は全国がん登録届出件数の数値を示したものです。

表5 鳥取県および全国における登録精度の年次推移

	DCN/I (%)		I/M比		HV/I (%)	
	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1
1983	31.7	33.0	1.5	1.4	35.4	48.8
1984	36.7	36.9	1.6	1.5	34.6	48.4
1987	27.9	29.7	1.7	1.5	52.5	53.7
1989	21.5	29.8	1.8	1.5	56.1	54.1
1990	28.0	23.7	1.8	1.6	47.8	61.1
1992	24.5	23.9	1.9	1.6	53.7	62.0
1995	28.2	24.2	1.7	1.6	47.6	63.0
1996	24.8	30.3	1.7	1.6	48.6	66.0
1997	31.9	29.6	1.8	1.6	47.5	66.9
1998	36.5	28.2	1.7	1.7	46.3	66.9
1999	36.2	27.6	1.8	1.7	48.3	67.9
2000	36.3	26.8	1.8	1.7	51.0	67.9
2001	32.9	27.3	1.8	1.7	54.7	66.7
2002	26.1	27.9	1.9	1.8	57.9	62.2
2003	28.3	34.5	1.9	1.7	59.2	61.8
2004	24.0	32.4	2.0	1.7	61.8	64.3
2005	19.0	32.3	2.2	1.7	65.5	65.1
2006	18.1	30.1	2.3	1.8	66.7	64.9
2007	14.7	26.7	2.3	2.0	71.6	69.4
2008	14.3	24.0	2.2	2.0	74.7	72.8
2009	12.7	22.7	2.2	2.2	76.2	73.7
2010	10.5	19.5	2.3	2.2	77.1	77.0
2011	9.6	17.4	2.2	2.2	78.0	77.8
2012	6.7	16.1	2.4	2.3	81.4	81.4
2013	5.5	11.8	2.4	2.3	83.3	81.3
2014	6.0	—	2.3	—	82.3	—

\*1：年度により採用府県市の件数が変動  
 I/M比：罹患数の死亡数に対する比  
 HV/I (%)：罹患者中の組織診実施割合

表6 鳥取県における部位別登録精度の年次推移

男性	1979	1984	1990	1996	2014	女性	1979	1984	1990	1996	2014
全部位	36.8	35.8	30.4	25.0	5.3	全部位	35.3	34.4	24.8	24.5	6.8
食道	57.1	34.3	27.8	18.0	0.9	食道	33.3	62.5	25.0	40.0	5.9
胃	31.6	35.2	18.5	14.1	4.7	胃	37.3	35.6	18.2	18.0	7.1
結腸	23.3	16.7	22.0	12.9	2.6	結腸	24.2	39.6	23.2	12.0	7.6
直腸	28.6	32.7	14.9	23.1	5.2	直腸	31.6	20.7	10.2	11.5	3.5
肝臓	55.6	24.6	42.6	28.6	10.8	肝臓	61.8	45.5	37.3	34.2	11.6
胆嚢・胆管	71.4	47.0	45.7	42.6	12.9	胆嚢・胆管	65.2	41.9	39.6	60.0	14.5
膵臓	65.5	58.8	36.1	29.6	9.1	膵臓	57.6	60.0	40.0	40.5	21.6
肺	43.2	41.3	40.9	48.2	9.0	肺	51.1	49.2	42.1	37.0	9.5
前立腺	38.1	45.5	45.3	15.1	3.1	乳房	18.2	16.1	9.7	9.3	0.8
膀胱	22.7	28.1	24.4	13.0	2.7	子宮	32.9	16.9	15.6	25.4	1.6
腎臓	45.5	54.5	61.9	20.0	1.0	卵巣	47.1	34.6	25.0	50.0	9.1
甲状腺	20.0	0.0	0.0	14.3	5.3	膀胱	14.3	29.4	28.6	23.1	10.8
リンパ組織	44.4	28.6	53.7	61.2	9.8	リンパ組織	25.0	33.3	52.0	42.9	11.7
造血組織	41.2	0.0	76.2	53.8	12.7	造血組織	47.1	0.0	40.0	70.0	17.5
						腎臓	25.0	16.7	53.3	36.4	7.7
						甲状腺	0.0	15.4	10.5	3.0	2.9

(アミは30%以上)

## (2) I/M比

2.3で全国値2.3（2013年推計値）と同じ値を示した。

## (3) 組織診断実施割合

組織診断実施割合は、82.3%で前年集計値より約1.0%の減少が見られた。この値は全国推計値81.3%（2013年推計値）と比較すると高い値であった。

## e) 臨床進行度分布（%）（表7-1、7-2、図2-1～2-7）

全体的には、2002年診断では、不明が23%あったが、2006年以降ヒトケタ台になり、2014年には7%にまで減少した。胃でも同様に不明は30%から7%に減少した。

進行度別には、全体的に限局の割合が増加、とくに胃では41.7%から60.0%に増加し、逆に不明が30%から6.7%まで激減した。

## f) 登録精度の向上のための遡り調査、各種検診発見がんからの登録

さらなる登録精度の向上をめざして平成26年死亡小票からの補充票届出票による遡り調査と各種検診発見がんの未登録分の登録も行った。その結果、平成26年（2014年）標準集計の登録精度はDCN=6.0%となった。

## 2) 全国がん登録のオンライン届出の周知徹底、利用申請の依頼および利活用について

2016年1月より全国がん登録の届出開始。2017年4月17日より全国がん登録届出オンラインシステムの利用手続きが開始され、オンラインによる届出が可能となった。利用申請が未だの医療機関には、USBにてデータ送付の際、返却時に依頼文書を同封しオンラインによる届出をお願いすることとした。今年度も昨年同様ワーキンググループ会議を開催して、がん登録データの利活用について引き続き継続検討を行った。

## 3) 平成29年（2017年）度鳥取県がん登録事業報告書（平成25年〔2013年〕）集計の印刷・配布

関係協力医療機関やがん登録対策専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集を行った。

## 4) 日本がん登録協議会第26回学術集会

毎年、日本がん登録協議会では学術集会が開催され、各自治体登録事業主管課を中心に活発な意見交流がなされてきた。平成29年度は、会長：四国がんセンター 寺本典弘先生の主管で、6月8日～10日に愛媛県松山市「愛媛県医師会館」において開催され、多くの参加者があり成功裡に終わった。メインテーマは「THE NEW MISSION」であった。

## 5) その他

「鳥取県がん登録あり方検討ワーキンググループ」において、施設別の5年相対生存率の公表について、11月にがん診療連携拠点病院及び準じる病院の10病院に対して行った意向調査結果を基に今後の対応を検討した。その結果、現時点での公表は見送ることとなった。また、今回の調査結果を10病院に報告を行った。

## 2. がん登録情報の提供等に係る審議会の設置等について、山本県健康政策課がん・生活習慣病対策室課長補佐より説明があった。

「全国がん登録」が順調に稼働されると、2019年早々には、がん登録情報提供が開始されることとなる。

都道府県に研究者や自治体等から全国がん登録集計データの提供の依頼があった場合などには、「がん登録等の推進に関する法律（以下「法」という。）に基づき、「審議会その他の合議制の機関」（以下審議会等という）の意見を聴かなければならないと定められている。

現在県には法に定める要件を満たす合議制の機

表7-1 臨床進行度別割合（上皮内がんを含まない）（2014年診断）

	対象件数	2. 限局 (%)	3. 所属リンパ節転移 (%)	4. 隣接臓器浸潤 (%)	5. 遠隔転移 (%)	6. 不明 (%)
口腔・咽頭	87	41.4	16.1	34.5	6.9	1.1
食道	111	40.5	11.7	29.7	17.1	0.9
胃	762	60.0	10.1	6.8	16.4	6.7
大腸（結腸・直腸）	651	43.6	16.6	11.2	22.1	6.5
結腸	445	44.9	15.3	10.1	23.1	6.5
直腸	206	40.8	19.4	13.6	19.9	6.3
肝臓	233	67.8	4.3	10.7	12.4	4.7
胆嚢・胆管	117	18.8	2.6	38.5	27.4	12.8
膵臓	178	9.0	2.8	30.9	50.0	7.3
喉頭	27	81.5	14.8	0.0	3.7	0.0
肺	560	42.1	9.5	8.9	35.7	3.8
皮膚	96	86.5	1.0	6.3	3.1	3.1
骨・軟部	17	23.5	0.0	52.9	11.8	11.8
乳房	346	63.9	21.7	5.2	5.8	3.5
子宮	100	62.0	6.0	17.0	9.0	6.0
子宮体部	54	75.9	7.4	1.9	9.3	5.6
子宮頸部	44	47.7	4.5	36.4	9.1	2.3
卵巣	30	16.7	0.0	43.3	26.7	13.3
前立腺	343	64.1	1.2	14.3	14.3	6.1
膀胱	87	60.9	2.3	24.1	5.7	6.9
腎など	135	49.6	0.7	23.7	16.3	9.6
脳など	122	77.0	0.0	4.9	1.6	16.4
甲状腺	84	48.8	22.6	14.3	7.1	7.1
悪性リンパ腫	58	24.1	1.7	8.6	46.6	19.0

表7-2 臨床進行度別割合（上皮内がんを含む）（2014年診断）

	対象件数	1. 上皮内 (%)	2. 限局 (%)	3. 所属リンパ節転移 (%)	4. 隣接臓器浸潤 (%)	5. 遠隔転移 (%)	6. 不明 (%)
食道	123	9.8	36.6	10.6	26.8	15.4	0.8
大腸（結腸・直腸）	790	17.6	35.9	13.7	9.2	18.2	5.3
結腸	538	17.3	37.2	12.6	8.4	19.1	5.4
直腸	252	18.3	33.3	15.9	11.1	16.3	5.2
肺	560	0.0	42.1	9.5	8.9	35.7	3.8
皮膚	123	22.0	67.5	0.8	4.9	2.4	2.4
乳房	369	6.2	59.9	20.3	4.9	5.4	3.3
子宮	182	45.1	34.1	3.3	9.3	4.9	3.3
子宮体部	54	0.0	75.9	7.4	1.9	9.3	5.6
子宮頸部	70	37.1	30.0	2.9	22.9	5.7	1.4
膀胱	174	50.0	30.5	1.1	12.1	2.9	3.4

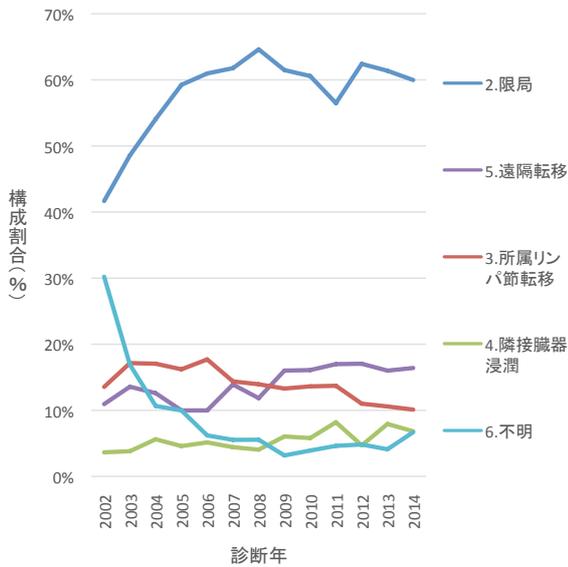


図2-1 臨床進行度別割合の年次推移（胃）

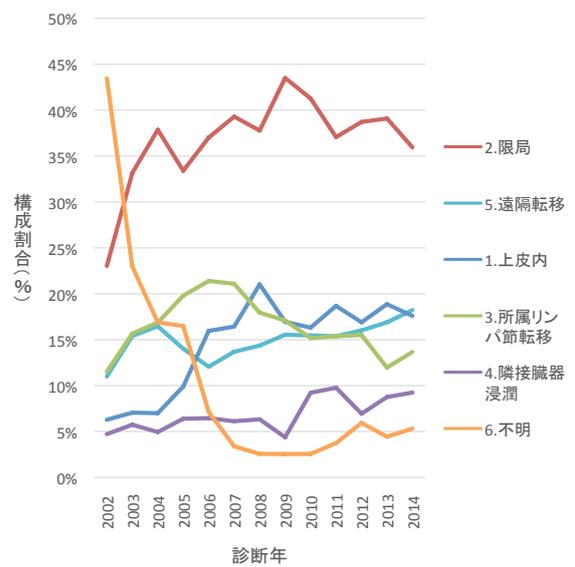


図2-2 臨床進行度別割合の年次推移（大腸）

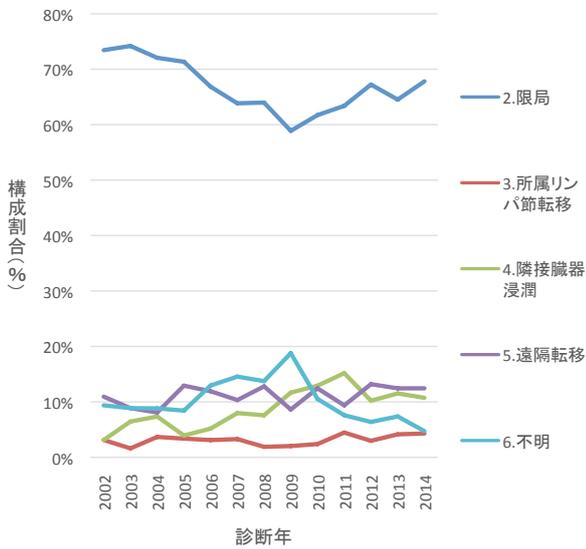


図2-3 臨床進行度別割合の年次推移（肝臓）

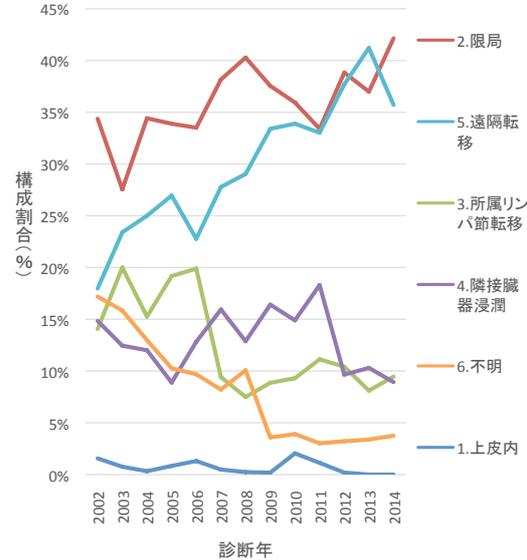


図2-4 臨床進行度別割合の年次推移（肺）

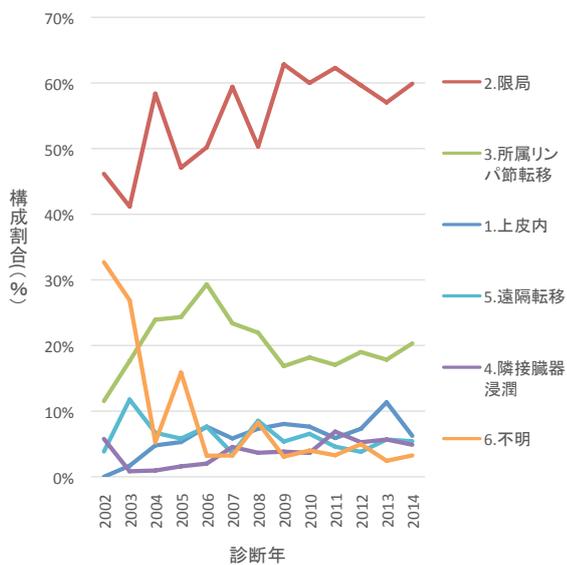


図2-5 臨床進行度別割合の年次推移（乳房）

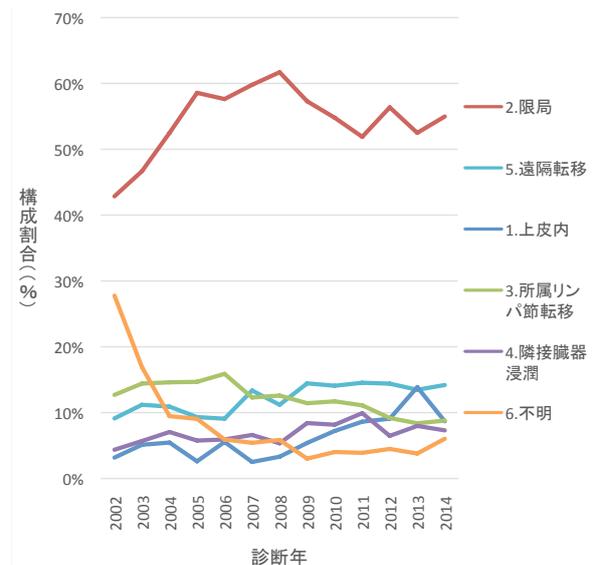


図2-6 臨床進行度別割合の年次推移（子宮）

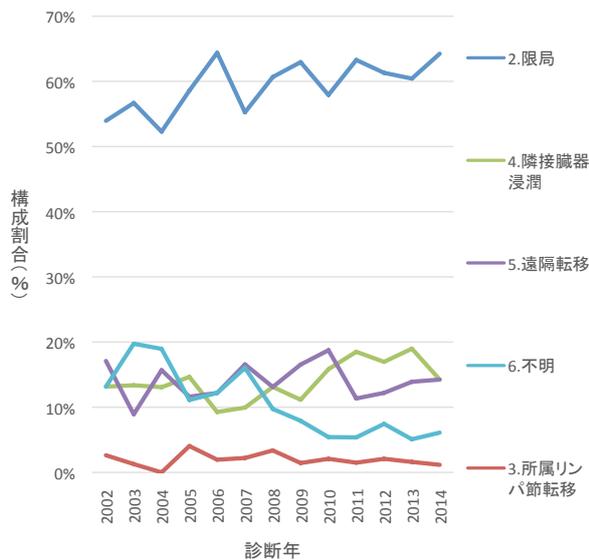


図2-7 臨床進行度別割合の年次推移(前立腺)

関がないことから、鳥取県がん対策推進県民会議に個人情報保護に関する学識経験のある者を委員に加え、新たに部会を設置することを検討している。審議会等の構成員の要件、審議会等の意見を聴く必要となる場合は、以下のとおりである。

○審議会等の構成員の要件

「がん、がん医療等又はがんの予防に関する学識経験のある者及び個人情報の保護に関する学識経験のある者が含まれるものとする。」(法18条第3項)

○知事が審議会等の意見を聴くことが必要となる場合。

- ・都道府県がん情報の利用：都道府県知事による利用、市町村、研究者等への情報提供。
- ・都道府県データベースを整備し又は保存する情報の対象範囲を拡大する場合。
- ・都道府県知事の権限及び事務の委託に係る選定を行う場合。

平成27年度に鳥取県健康対策協議会に事務委託を行った際は、鳥取県がん対策推進県民会議委員に弁護士の方を委員に追加し対応を行った。

よって、今年度が鳥取県がん対策推進県民会議委員の改選時期であるので、新たに、個人情報に関する有識者として弁護士を加える予定としている。

また、がん登録等の推進に関する法律第41号第3項により、都道府県は研究目的で当該都道府県分の全国がん登録情報を利用しようとする者から手数料を徴収できることとなっている。

現在、手数料の徴収について県財政課と取り扱いについて協議中である。

県健康政策課としては、がん登録情報利用促進ということから、手数料を徴収しないという方向で協議中である。

協 議

1. 平成30年度事業計画について、尾崎委員長より以下のとおり説明があった。

1) 平成27年(2015年)がん罹患・受療状況標準集計(継続)

平成27年(2015年)における性・年齢階級別における部位別がん罹患数を求め、粗罹患率・年齢調整がん罹患率を算出する。また、手術・放射線治療および化学療法などの治療方法ならびにX線・内視鏡・組織診などの診断方法の実施割合など受療状況について集計する。

罹患集計の結果は、医師会報、事業報告、ホームページを通して公表する。

2) 補充届出票による遡り調査、各種検診発見がんからの登録(継続)

平成27年死亡小票からの補充届出票による遡り調査と各種検診発見がんの未登録分の登録も行う。

3) 全国がん登録オンライン届出の研修会の開催(新規)および利活用について(継続・協議事項)

2017年4月17日より全国がん登録届出オンラインシステムの利用手続きが開始され、オンラインによる届出が可能となったことをふまえ、登録精度向上と届出情報入力の方の考え方の統一性を図ることを目的に実務者を対象とした研修会を11月に開催することとなった。鳥取県西部医師会をメイン

会場として、テレビ会議システムを利用して鳥取県中部医師会、鳥取県健康会館においても受講できる研修会とする。

既に届出を行っている医療機関、これから届出を行おうとしている医療機関で研修内容を変えて、受講しやすい曜日を選定して、2回開催することとなった。

尚、全国がん登録オンラインシステム利用の手続きが完了されていない医療機関については、引き続き利用申請の依頼を継続していくこととなった。

今年度も昨年同様ワーキンググループ会議を開催して、がん登録データの利活用について引き続き検討を行う。

#### 4) 平成30年度鳥取県がん登録報告書の印刷・配布（継続）

関係協力医療機関やがん登録対策専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集刷新を図っていく。

#### 5) 日本がん登録協議会第27回学術集会（沖縄県那覇市）への参加（継続）

日本がん登録協議会第27回学術集会が6月13日（水）～15日（金）に沖縄県那覇市「沖縄県市町村自治会館（会長：琉球大学医学部附属病院がんセンター センター長・臨床教授 増田昌人先生）において開催され、尾崎委員長、岡本委員が参加した。6月13日にはがん登録実務者研修会が開催され、6月14日・15日の学術集会では、「患者・地域に解決をもたらすデータサイエンスへの進化」をメインテーマに各種講演、シンポジウム、ポスター発表および一般口演が行われた。今

年度も昨年度同様、院内がん登録関係者も含めた大規模な学会であった。

尾崎委員長からは、「鳥取県のがん登録は先進県であったが、県をあげての研修会の開催、がん登録の利活用、患者目線でホームページを使いやすいものを作成等、熱心に取り組む県が非常に増えてきていると感じ、本県においても、できることから色々取り組んでいきたいと思った。」、岡本委員からは、「生存率の施設別公開に向けた意向調査結果について、学会で発表したところ、他県においても、施設別の生存率の公開を行っている所は少なく、会場においては意見を聞くことはできなかったが、個別に公開している県の登録室担当者からは、医療機関の賛同を得るためには、施設長にインフォームドコンセントが必要である。また、秋田、山形県では、公開したが、何の問題もなかった。大阪府立成人病センターにおいては、県と協議しながら、情報公開に繋げているという話を伺った。」というお話があった。

本県においては、意向調査結果を基に、生存率の施設別公開は、現時点では見送ることとなったが、継続してワーキンググループで検討を行っていく。

#### 6) 鳥取県がん登録ホームページのリニューアルについて（新規追加項目）

時代に即応したホームページの構築を目指して、医療関係者はもとより、一般の方向けを念頭に、視覚的に見やすく、コメントを入れたりして、内容が分かりやすく、また見たい、参照したい、というものに改良するため、予算要求を目途にした企画書を基にその内容について、年内に検討することとなった。

資料1 鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成26年 男性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗 罹患率	調整 罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	2924	8	1	16	18	60	242	860	909	810	0	1067.6	526.4	82.4	5.3
全部位*2	C00-C96 (140-208)	2924	8	1	16	18	60	242	860	909	810	0	1067.6	526.4	82.4	5.3
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	71	0	0	2	0	3	12	30	14	10	0	25.9	15.6	93.0	2.8
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	34	0	0	2	0	1	8	13	5	5	0	12.4	8.0	100.0	0.0
咽頭	C09-C14 (146-149)	37	0	0	0	0	2	4	17	9	5	0	13.5	7.6	86.5	5.4
食道	C15 (150)	111	0	0	0	0	2	14	44	31	20	0	40.5	21.5	96.4	0.9
胃	C16 (151)	530	0	0	1	4	9	52	152	174	138	0	193.5	95.5	93.2	4.7
小腸	C17 (152)	16	0	0	0	0	1	2	5	2	6	0	5.8	3.1	100.0	0.0
結腸	C18 (153)	305	0	0	2	2	5	23	83	111	79	0	111.4	54.2	89.8	2.6
直腸	C19-C20 (154)	154	0	0	0	1	6	21	61	35	30	0	56.2	30.5	92.9	5.2
大腸	C18-C20 (153-154)	459	0	0	2	3	11	44	144	146	109	0	167.6	84.7	90.8	3.5
肝および肝内胆管	C22 (155)	167	0	0	0	0	4	9	45	57	52	0	61.0	28.3	29.9	10.8
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	70	0	0	0	0	0	1	14	24	31	0	25.6	10.3	65.7	12.9
膵臓	C25 (157)	110	0	0	1	0	2	9	33	33	32	0	40.2	19.2	47.3	9.1
その他の消化器	C26 (159)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.4	0.4	100.0	0.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	3	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1.1	0.5	100.0	0.0
喉頭	C32 (161)	29	0	0	0	0	0	3	16	6	4	0	10.6	5.5	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	409	0	0	0	2	5	34	123	113	132	0	149.3	69.6	68.7	9.0
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	6	1	0	0	0	1	0	1	2	1	0	2.2	1.6	100.0	0.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.4	0.2	100.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	12	0	0	0	1	0	1	3	1	6	0	4.4	2.1	91.7	0.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	51	0	0	0	0	3	4	6	20	18	0	18.6	8.5	96.1	2.0
胸膜	C45 (163)	3	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1.1	0.7	100.0	0.0
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	4	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	1.5	1.2	100.0	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	9	1	0	0	1	1	2	2	1	1	0	3.3	2.8	100.0	0.0
乳房 (上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.7	0.6	100.0	0.0
子宮 (上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮	C53-C55 (179-180 182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮頸	C53 (180)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮体	C54 (182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮、部位不明	C55 (179)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
卵巣	C56 (1830)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	357	0	0	0	0	0	11	96	143	107	0	130.3	57.0	92.2	3.1
睪丸	C62 (186)	8	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	2.9	4.2	100.0	0.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	9	0	0	0	0	1	0	2	4	2	0	3.3	1.7	88.9	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	96	0	0	0	0	3	10	37	26	20	0	35.1	17.8	90.6	1.0
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	65	0	0	0	0	3	6	29	18	9	0	23.7	12.6	90.8	0.0
膀胱	C67 (188)	146	0	0	0	0	4	6	45	44	47	0	53.3	24.3	94.5	2.7
眼	C69 (190)	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.7	0.8	50.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	42	2	1	2	2	2	5	11	13	4	0	15.3	11.2	69.0	4.8
脳	C71 (191)	21	1	1	2	2	0	1	4	8	2	0	7.7	6.1	61.9	9.5
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	21	1	0	0	0	2	4	7	5	2	0	7.7	5.2	76.2	0.0
甲状腺	C73 (193)	19	0	0	0	1	1	2	8	4	3	0	6.9	4.1	89.5	5.3
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	9	1	0	0	0	0	1	6	1	0	0	3.3	2.3	77.8	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	50	0	0	2	1	1	6	5	13	22	0	18.3	9.4	72.0	8.0
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	51	0	0	1	0	0	5	12	15	18	0	18.6	8.6	84.3	9.8
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.4	0.2	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	28	0	0	1	0	0	3	8	8	8	0	10.2	5.3	82.1	10.7
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	22	0	0	0	0	0	2	4	6	10	0	8.0	3.1	86.4	9.1
白血病	C91-C95 (204-208)	71	2	0	1	1	3	4	15	20	25	0	25.9	13.3	81.7	12.7
リンパ性白血病	C91 (204)	7	1	0	0	0	0	0	0	2	4	0	2.6	1.3	71.4	28.6
骨髄性白血病	C92 (205)	62	1	0	1	1	2	3	15	18	21	0	22.6	11.2	82.3	11.3
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0.7	0.7	100.0	0.0

\*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む \*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない  
I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料2 鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成26年 女性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗 罹患率	調整 罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	2298	3	5	20	98	162	263	459	525	763	0	765.6	404.8	82.3	6.8
全部位*2	C00-C96 (140-208)	2235	3	5	13	72	147	255	458	521	761	0	744.7	378.2	81.8	7.0
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	37	0	0	0	1	4	4	8	8	12	0	12.3	6.4	94.6	5.4
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	27	0	0	0	1	3	2	3	7	11	0	9.0	4.3	92.6	7.4
咽頭	C09-C14 (146-149)	10	0	0	0	0	1	2	5	1	1	0	3.3	2.1	100.0	0.0
食道	C15 (150)	17	0	0	0	0	0	2	3	9	3	0	5.7	2.5	82.4	5.9
胃	C16 (151)	280	0	0	0	1	7	19	66	67	120	0	93.3	35.8	89.3	7.1
小腸	C17 (152)	6	0	0	0	0	0	0	1	3	2	0	2.0	0.7	83.3	16.7
結腸	C18 (153)	264	0	0	0	2	12	20	57	82	91	0	88.0	37.6	89.0	7.6
直腸	C19-C20 (154)	113	0	0	0	2	3	13	28	29	38	0	37.6	17.7	93.8	3.5
大腸	C18-C20 (153-154)	377	0	0	0	4	15	33	85	111	129	0	125.6	55.3	90.5	6.4
肝および肝内胆管	C22 (155)	95	0	0	0	0	3	5	11	31	45	0	31.7	11.1	24.2	11.6
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	69	0	0	0	0	0	1	8	15	45	0	23.0	5.4	65.2	14.5
膵臓	C25 (157)	102	0	0	0	0	1	5	18	23	55	0	34.0	10.5	43.1	21.6
その他の消化器	C26 (159)	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0.7	0.5	100.0	0.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	6	0	0	0	0	1	1	1	0	3	0	2.0	1.0	100.0	0.0
喉頭	C32 (161)	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0.7	0.4	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	210	0	0	0	2	3	12	45	78	70	0	70.0	27.5	76.7	9.5
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	7	0	0	0	1	1	0	1	1	3	0	2.3	1.4	57.1	42.9
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	3	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1.0	0.4	100.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	14	0	0	0	0	2	0	1	2	9	0	4.7	1.6	100.0	0.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	49	0	0	0	1	1	3	9	7	28	0	16.3	5.6	93.9	4.1
胸膜	C45 (163)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.3	0.4	100.0	0.0
カボジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	4	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	1.3	1.1	100.0	0.0
乳房 (上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	372	0	0	2	20	60	82	92	69	47	0	123.9	91.2	97.3	0.8
子宮 (上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	187	0	0	13	51	37	37	19	14	16	0	62.3	66.1	97.9	1.6
子宮	C53-C55 (179-180 182)	129	0	0	6	27	22	29	18	12	15	0	43.0	40.9	96.9	2.3
子宮頸	C53 (180)	71	0	0	6	23	15	12	4	5	6	0	23.7	26.6	98.6	0.0
子宮体	C54 (182)	55	0	0	0	4	7	17	14	7	6	0	18.3	14.2	100.0	0.0
子宮、部位不明	C55 (179)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1.0	0.1	0.0	100.0
卵巣	C56 (1830)	33	0	0	0	2	2	8	7	4	10	0	11.0	6.9	78.8	9.1
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	9	0	0	0	1	0	1	1	1	5	0	3.0	1.3	88.9	11.1
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
睾丸	C62 (186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
陰莖およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	52	0	0	0	1	1	10	5	10	25	0	17.3	7.2	78.8	7.7
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	26	0	0	0	1	1	9	2	3	10	0	8.7	4.8	76.9	3.8
膀胱	C67 (188)	37	0	0	0	0	0	3	4	9	21	0	12.3	3.6	86.5	10.8
眼	C69 (190)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	69	2	3	1	5	5	8	16	14	15	0	23.0	15.9	47.8	1.4
脳	C71 (191)	27	2	2	1	3	2	1	6	6	4	0	9.0	7.6	55.6	3.7
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	42	0	1	0	2	3	7	10	8	11	0	14.0	8.4	42.9	0.0
甲状腺	C73 (193)	68	0	1	2	3	11	9	19	12	11	0	22.7	16.6	92.6	2.9
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	15	0	1	1	1	3	2	3	3	1	0	5.0	4.4	73.3	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	55	0	0	1	1	1	6	12	8	26	0	18.3	8.1	65.5	5.5
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	60	0	0	0	0	0	7	11	12	30	0	20.0	7.4	78.3	11.7
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	41	0	0	0	0	0	7	8	8	18	0	13.7	5.7	75.6	14.6
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	19	0	0	0	0	0	0	3	4	12	0	6.3	1.7	84.2	5.3
白血病	C91-C95 (204-208)	57	1	0	0	1	4	2	7	13	29	0	19.0	7.6	80.7	17.5
リンパ性白血病	C91 (204)	5	1	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1.7	1.0	100.0	0.0
骨髄性白血病	C92 (205)	48	0	0	0	1	4	2	6	11	24	0	16.0	6.4	81.3	16.7
単球性白血病	C93 (206)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.0	100.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	3	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1.0	0.2	33.3	66.7

\*1：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む \*2：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I：罹患数 H：組織診実施数 DCN：死亡情報で初めて把握されたもの

資料3 鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成26年 総数)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗 罹患率	調整 罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	5222	11	6	36	116	222	505	1319	1434	1573	0	909.7	452.6	82.3	6.0
全部位*2	C00-C96 (140-208)	5159	11	6	29	90	207	497	1318	1430	1571	0	898.7	439.3	82.1	6.1
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	108	0	0	2	1	7	16	38	22	22	0	18.8	10.8	93.5	3.7
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	61	0	0	2	1	4	10	16	12	16	0	10.6	6.1	96.7	3.3
咽頭	C09-C14 (146-149)	47	0	0	0	0	3	6	22	10	6	0	8.2	4.7	89.4	4.3
食道	C15 (150)	128	0	0	0	0	2	16	47	40	23	0	22.3	11.4	94.5	1.6
胃	C16 (151)	810	0	0	1	5	16	71	218	241	258	0	141.1	62.9	91.9	5.6
小腸	C17 (152)	22	0	0	0	0	1	2	6	5	8	0	3.8	1.8	95.5	4.5
結腸	C18 (153)	569	0	0	2	4	17	43	140	193	170	0	99.1	44.8	89.5	4.9
直腸	C19-C20 (154)	267	0	0	0	3	9	34	89	64	68	0	46.5	23.7	93.3	4.5
大腸	C18-C20 (153-154)	836	0	0	2	7	26	77	229	257	238	0	145.6	68.4	90.7	4.8
肝および肝内胆管	C22 (155)	262	0	0	0	0	7	14	56	88	97	0	45.6	18.8	27.9	11.1
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	139	0	0	0	0	0	2	22	39	76	0	24.2	7.6	65.5	13.7
膵臓	C25 (157)	212	0	0	1	0	3	14	51	56	87	0	36.9	14.5	45.3	15.1
その他の消化器	C26 (159)	3	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0.5	0.5	100.0	0.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	9	0	0	0	0	1	1	3	1	3	0	1.6	0.8	100.0	0.0
喉頭	C32 (161)	31	0	0	0	0	0	3	18	6	4	0	5.4	2.8	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	619	0	0	0	4	8	46	168	191	202	0	107.8	46.3	71.4	9.2
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	13	1	0	0	1	2	0	2	3	4	0	2.3	1.5	76.9	23.1
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	4	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0.7	0.3	100.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	26	0	0	0	1	2	1	4	3	15	0	4.5	1.9	96.2	0.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	100	0	0	0	1	4	7	15	27	46	0	17.4	6.8	95.0	3.0
胸膜	C45 (163)	4	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0.7	0.5	100.0	0.0
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	5	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0.9	0.7	100.0	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	13	1	0	0	2	1	3	2	2	2	0	2.3	1.9	100.0	0.0
乳房 (上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	374	0	0	2	20	61	82	92	69	48	0	65.2	47.2	97.3	0.8
子宮 (上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	187	0	0	13	51	37	37	19	14	16	0	32.6	33.2	97.9	1.6
子宮	C53-C55 (179-180 182)	129	0	0	6	27	22	29	18	12	15	0	22.5	20.7	96.9	2.3
子宮頸	C53 (180)	71	0	0	6	23	15	12	4	5	6	0	12.4	13.3	98.6	0.0
子宮体	C54 (182)	55	0	0	0	4	7	17	14	7	6	0	9.6	7.3	100.0	0.0
子宮、部位不明	C55 (179)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0.5	0.1	0.0	100.0
卵巣	C56 (1830)	33	0	0	0	2	2	8	7	4	10	0	5.7	3.6	78.8	9.1
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	9	0	0	0	1	0	1	1	1	5	0	1.6	0.7	88.9	11.1
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	357	0	0	0	0	0	11	96	143	107	0	62.2	25.1	92.2	3.1
睪丸	C62 (186)	8	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	1.4	2.1	100.0	0.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	9	0	0	0	0	1	0	2	4	2	0	1.6	0.7	88.9	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	148	0	0	0	1	4	20	42	36	45	0	25.8	12.1	86.5	3.4
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	91	0	0	0	1	4	15	31	21	19	0	15.9	8.4	86.8	1.1
膀胱	C67 (188)	183	0	0	0	0	4	9	49	53	68	0	31.9	12.9	92.9	4.4
眼	C69 (190)	3	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.5	0.5	66.7	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	111	4	4	3	7	7	13	27	27	19	0	19.3	13.6	55.9	2.7
脳	C71 (191)	48	3	3	3	5	2	2	10	14	6	0	8.4	6.8	58.3	6.3
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	63	1	1	0	2	5	11	17	13	13	0	11.0	6.9	54.0	0.0
甲状腺	C73 (193)	87	0	1	2	4	12	11	27	16	14	0	15.2	10.5	92.0	3.4
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	24	1	1	1	1	3	3	9	4	1	0	4.2	3.4	75.0	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	105	0	0	3	2	2	12	17	21	48	0	18.3	8.5	68.6	6.7
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	111	0	0	1	0	0	12	23	27	48	0	19.3	7.9	81.1	10.8
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.2	0.1	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	69	0	0	1	0	0	10	16	16	26	0	12.0	5.5	78.3	13.0
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	41	0	0	0	0	0	2	7	10	22	0	7.1	2.3	85.4	7.3
白血病	C91-C95 (204-208)	128	3	0	1	2	7	6	22	33	54	0	22.3	10.1	81.3	14.8
リンパ性白血病	C91 (204)	12	2	0	0	0	0	0	1	3	6	0	2.1	1.1	83.3	16.7
骨髄性白血病	C92 (205)	110	1	0	1	2	6	5	21	29	45	0	19.2	8.5	81.8	13.6
単球性白血病	C93 (206)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.2	0.0	100.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	5	0	0	0	0	1	1	0	1	2	0	0.9	0.5	60.0	40.0

\*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む \*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない  
I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

### 報告資料3 鳥取県医師会腫瘍調査部年間集計(平成30年1月～12月)

#### (1)施設別登録件数

医療機関名		地域が ん登録	全国が ん登録
鳥取市	鳥取県立中央病院	63	958
	鳥取市立病院	60	657
	鳥取赤十字病院	0	753
	鳥取医療センター	0	12
	鳥取生協病院	0	258
	尾崎病院	4	18
	野の花診療所	6	49
	やまもとクリニック	0	4
	わたなベクリニック	0	24
	鳥取市佐治町国民健康保険診療所	0	2
	岩美郡	岩美病院	0
<b>東部小計</b>		<b>133</b>	<b>2,750</b>
倉吉市	鳥取県立厚生病院	44	744
	清水病院	0	14
	野島病院	22	130
	垣田病院	0	29
	谷口病院	0	7
	山本内科医院	0	1
東伯郡	赤碕診療所	0	21
	宮川医院	0	5
<b>中部小計</b>		<b>66</b>	<b>951</b>

医療機関名		地域が ん登録	全国が ん登録
米子市	鳥取大学医学部附属病院	1	1,943
	米子医療センター	179	750
	山陰労災病院	12	460
	博愛病院	0	293
	堤消化器・内科クリニック	0	13
	新田外科胃腸科病院	0	3
	山口外科医院	0	4
	境港市	済生会境港総合病院	11
西伯郡	西伯病院	0	53
	伯耆中央病院	2	7
日野郡	日南病院	0	25
	日野病院	0	12
<b>西部小計</b>		<b>205</b>	<b>3,801</b>
<b>合計</b>		<b>404</b>	<b>7,502</b>

\*多重がんについては判定が煩雑なため、2018年分のみ含まれます。

(2) 部位別登録件数 (含む重複例)

部 位	件 数
口腔・咽頭癌	3
食道癌	11
胃癌	69
結腸癌	54
直腸癌	28
肝臓癌	25
胆嚢・胆管癌	3
膵臓癌	13
喉頭癌	2
肺癌	50
皮膚癌	2
乳癌	26
子宮癌	2
卵巣癌	4
前立腺癌	32
膀胱癌	16
腎臓癌	10
脳腫瘍	1
甲状腺癌	4
リンパ腫	2
骨髄腫	9
造血組織	7
その他	31
合計	404

- ・鳥取県内居住者の届出件数です。
- ・届出件数404件でした。

資料1-1 部位別・受診動機別集計結果(実数)

2014年標準集計対象

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん検 診	他疾患 治療中	その他	計
全部位	1346	292	611	1097	1369	4715
口腔・咽頭	26	5	8	25	25	89
食道	38	14	12	24	32	120
胃	185	62	113	132	256	748
結腸	140	36	104	103	142	525
直腸	84	16	35	29	78	242
肝臓	33	8	26	100	57	224
胆嚢胆管	35	1	13	23	40	112
膵臓	55	8	18	33	62	176
肺	120	22	73	165	179	559
皮膚	41	0	1	12	43	97
乳房	166	17	77	38	45	343
子宮	46	11	40	28	50	175
卵巣	7	1	1	10	11	30
前立腺	57	53	44	111	67	332
腎など	24	8	17	51	32	132
膀胱	63	4	9	37	46	159
脳など	35	8	1	32	24	100
甲状腺	18	8	7	31	17	81
その他	173	10	12	113	163	471

資料1-1 部位別・受診動機別集計結果(%)

2014年標準集計対象

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん検 診	他疾患 治療中	その他	計
全部位	28.5	6.2	13.0	23.3	29.0	100.0
口腔・咽頭	29.2	5.6	9.0	28.1	28.1	100.0
食道	31.7	11.7	10.0	20.0	26.7	100.0
胃	24.7	8.3	15.1	17.6	34.2	100.0
結腸	26.7	6.9	19.8	19.6	27.0	100.0
直腸	34.7	6.6	14.5	12.0	32.2	100.0
肝臓	14.7	3.6	11.6	44.6	25.4	100.0
胆嚢胆管	31.3	0.9	11.6	20.5	35.7	100.0
膵臓	31.3	4.5	10.2	18.8	35.2	100.0
肺	21.5	3.9	13.1	29.5	32.0	100.0
皮膚	42.3	0.0	1.0	12.4	44.3	100.0
乳房	48.4	5.0	22.4	11.1	13.1	100.0
子宮	26.3	6.3	22.9	16.0	28.6	100.0
卵巣	23.3	3.3	3.3	33.3	36.7	100.0
前立腺	17.2	16.0	13.3	33.4	20.2	100.0
腎など	18.2	6.1	12.9	38.6	24.2	100.0
膀胱	39.6	2.5	5.7	23.3	28.9	100.0
脳など	35.0	8.0	1.0	32.0	24.0	100.0
甲状腺	22.2	9.9	8.6	38.3	21.0	100.0
その他	36.7	2.1	2.5	24.0	34.6	100.0

資料1-2 部位別診断方法の割合(%) (新届出票)

2014年診断

部位	原発巣の組織診	転移巣の組織診	細胞診	部位特異的な腫瘍マーカー	臨床検査	臨床所見のみ
全部位	85.2	12.3	8.5	13.5	21.8	1.2
口腔・咽頭	93.5	1.9	3.7	0.9	4.7	0.0
食道	95.9	17.1	0.0	18.7	26.8	0.8
胃	97.0	13.4	3.6	16.9	22.1	0.7
結腸	94.3	10.9	2.3	11.1	16.7	1.5
直腸	96.5	11.2	2.7	10.8	16.2	1.2
肝臓	31.6	8.1	3.4	25.2	54.3	4.7
胆嚢・胆管	56.6	13.1	28.7	23.0	35.2	3.3
膵臓	45.8	14.5	15.1	22.3	43.6	2.8
喉頭	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
肺	72.4	17.3	21.2	20.3	29.1	0.9
皮膚	97.1	17.3	0.0	1.0	4.8	1.9
乳房	97.0	11.0	13.4	10.2	12.6	1.3
子宮	97.8	9.7	11.9	7.6	9.7	1.1
卵巣	76.7	30.0	30.0	30.0	26.7	0.0
前立腺	93.9	16.2	3.5	16.2	18.8	0.3
膀胱	84.0	12.8	14.1	12.2	25.6	0.0
腎など	96.0	13.1	14.8	8.5	19.9	0.0
脳など	70.7	9.8	4.9	12.2	41.5	0.0
甲状腺	81.0	2.4	21.4	8.3	9.5	0.0
リンパ腫	83.8	9.5	5.4	6.8	10.8	1.4
骨髄腫	97.4	7.7	7.7	10.3	10.3	0.0
造血組織	91.3	10.9	10.9	4.3	8.7	0.0

資料1-3 臨床進行度別割合(上皮内がんを含まない)

2014年診断

	対象件数	2.限局 (%)	3..所属リンパ節転移 (%)	4.隣接臓器浸潤 (%)	5.遠隔転移 (%)	6.不明 (%)
口腔・咽頭	87	41.4	16.1	34.5	6.9	1.1
食道	111	40.5	11.7	29.7	17.1	0.9
胃	762	60.0	10.1	6.8	16.4	6.7
大腸(結腸・直腸)	651	43.6	16.6	11.2	22.1	6.5
結腸	445	44.9	15.3	10.1	23.1	6.5
直腸	206	40.8	19.4	13.6	19.9	6.3
肝臓	233	67.8	4.3	10.7	12.4	4.7
胆嚢・胆管	117	18.8	2.6	38.5	27.4	12.8
膵臓	178	9.0	2.8	30.9	50.0	7.3
喉頭	27	81.5	14.8	0.0	3.7	0.0
肺	560	42.1	9.5	8.9	35.7	3.8
皮膚	96	86.5	1.0	6.3	3.1	3.1
乳房	346	63.9	21.7	5.2	5.8	3.5
子宮	100	62.0	6.0	17.0	9.0	6.0
子宮体部	54	75.9	7.4	1.9	9.3	5.6
子宮頸部	44	47.7	4.5	36.4	9.1	2.3
卵巣	30	16.7	0.0	43.3	26.7	13.3
前立腺	343	64.1	1.2	14.3	14.3	6.1
膀胱	87	60.9	2.3	24.1	5.7	6.9
腎など	135	49.6	0.7	23.7	16.3	9.6
脳など	122	77.0	0.0	4.9	1.6	16.4
甲状腺	84	48.8	22.6	14.3	7.1	7.1

資料1-4 臨床進行度別割合(上皮内がんを含む)

2014年診断

	対象件数	1.上皮内 (%)	2.限局 (%)	3..所属リンパ節転移 (%)	4.隣接臓器浸潤 (%)	5.遠隔転移 (%)	6.不明 (%)
食道	123	9.8	36.6	10.6	26.8	15.4	0.8
大腸(結腸・直腸)	790	17.6	35.9	13.7	9.2	18.2	5.3
結腸	538	17.3	37.2	12.6	8.4	19.1	5.4
直腸	252	18.3	33.3	15.9	11.1	16.3	5.2
肺	560	0.0	42.1	9.5	8.9	35.7	3.8
皮膚	123	22.0	67.5	0.8	4.9	2.4	2.4
乳房	369	6.2	59.9	20.3	4.9	5.4	3.3
子宮	182	45.1	34.1	3.3	9.3	4.9	3.3
子宮体部	54	0.0	75.9	7.4	1.9	9.3	5.6
子宮頸部	70	37.1	30.0	2.9	22.9	5.7	1.4
膀胱	174	50.0	30.5	1.1	12.1	2.9	3.4

資料2-1 部位別・治療方法別患者割合(%)

2014年診断

部位	手術		放射線治療		化学療法
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	62.0	58.1	9.4	9.7	28.6
胃	76.7	71.4	0.7	0.5	22.6
結腸	79.3	83.8	0.0	0.3	20.7
直腸	70.8	82.7	4.4	3	24.8
肝臓	38.1	22.7	2.2	2.6	59.7
肺	46.8	34.5	13.2	16.1	40.0
乳房	51.7	77.1	25.8	27.3	22.6
子宮	74.4	75.5	8.4	10.1	17.2

\*全国値は2014年

資料2-2 治療状況の年次推移(%)

手術(%)

2014年診断

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	68.1	80.6	89.8	86.9	25.2	28.7	94.3	70.1
91-92	69.7	82.8	88.8	90.5	27.8	35.3	94.5	47.3
93-94	71.5	79.3	92.8	87.6	28.7	46.8	92.7	62.2
95-96	69.9	80.9	89.1	87.9	35.5	30.5	88.3	62.3
97-98	69.1	80.2	87.3	88.0	39.9	42.0	89.8	63.2
99-00	68.8	80.5	90.4	91.1	40.0	36.4	92.3	76.8
01-02	69.2	82.7	90.4	93.5	31.8	45.3	82.2	81.1
03-04	65.0	81.0	89.1	87.5	27.4	40.4	88.8	79.9
05-06	63.7	83.1	82.6	76.8	52.5	36.9	55.6	72.9
07-08	59.9	79.1	78.7	73.8	40.8	38.0	53.5	69.4
09-10	61.1	77.9	79.1	74.4	41.7	40.9	54.9	67.6
11-12	60.8	76.2	80.7	73.9	39.0	40.5	55.7	74.7
13-14	62.3	77.7	81.7	73.2	36.5	45.3	52.7	78.2

放射線療法(%)

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	10.6	0.3	1.3	0.4	14.7	33.6	3.6	43.5
91-92	9.4	0.4	0.2	1.1	20.7	28.3	3.9	25.3
93-94	7.6	0.5	0.4	1.3	2.5	27.1	10.9	31.1
95-96	8.1	0.5	0.0	2.9	1.9	29.9	17.5	22.6
97-98	8.4	0.8	0.2	1.6	2.5	22.1	20.4	23.2
99-00	10.2	0.6	0.6	2.3	4.8	29.3	18.0	23.2
01-02	9.8	0.2	0.3	1.4	5.4	21.0	22.9	18.8
03-04	11.4	1.1	1.2	4.5	4.4	25.1	21.6	16.5
05-06	10.4	0.6	0.7	2.2	6.6	21.0	20.6	11.8
07-08	10.3	0.4	0.3	1.7	5.7	17.3	23.4	8.1
09-10	9.1	0.5	0.5	2.6	2.6	14.2	23.7	12.1
11-12	9.4	0.3	0.4	3.1	4.1	15.6	23.0	10.2
13-14	8.9	0.3	0.2	3.6	1.8	12.2	24.5	5.7

化学療法(%)

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	35.2	27.8	32.9	34.1	48.1	45.3	60.9	25.2
91-92	27.9	22.5	28.8	31.0	44.0	27.4	53.9	4.4
93-94	22.8	15.4	20.8	22.2	30.3	32.9	36.5	8.9
95-96	20.0	14.3	16.7	24.3	23.4	28.7	43.3	3.8
97-98	20.0	15.5	17.5	22.8	18.5	28.5	33.3	9.5
99-00	20.9	17.9	20.0	26.1	18.8	23.9	34.7	19.9
01-02	22.5	16.4	13.7	24.9	14.0	36.1	32.0	25.4
03-04	24.4	17.5	15.0	19.6	20.3	39.0	34.7	21.9
05-06	25.9	16.3	16.6	21.0	41.0	42.1	23.9	15.4
07-08	29.9	20.5	21.0	24.5	53.5	44.7	23.1	22.5
09-10	29.8	21.6	20.4	23.1	55.7	44.9	21.3	20.3
11-12	29.8	23.5	19.0	23.0	56.9	43.9	21.3	15.1
13-14	28.8	22.0	18.1	23.2	61.7	42.5	22.8	16.1

資料3-1 主要病院別届出件数の年次推移

	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998
鳥取県立中央病院	447	394	516	380	224	381	255	287	368	278
鳥取市立病院	292	118	149	159	265	211	116	283	274	160
鳥取赤十字病院	254	83	209	182	170	226	170	45	116	132
鳥取生協病院	80	138	71	64	73	24	87	92	55	85
鳥取県立厚生病院	258	260	221	221	196	326	248	195	292	267
野島病院	44	53	66	73	69	76	74	45	51	58
鳥取大学附属病院	142	267	279	361	242	261	305	357	215	245
米子医療センター	30	1	0	92	25	0	8	36	140	30
山陰労災病院	232	230	321	303	249	291	266	298	237	170
博愛病院	2	63	46	23	87	30	0	20	127	95
済生会境港総合病院	48	56	30	33	48	44	37	28	1	1
西伯病院	22	25	21	25	33	52	38	74	80	68
日野病院	0	5	23	4	0	0	0	35	45	22
拠点病院	1,169	1,040	1,165	1,213	952	1,179	932	1,158	1,289	980
準拠点病院	612	567	713	645	648	647	597	500	586	540
その他病院・診療所	601	554	553	660	593	655	589	697	529	560
全県届出数	2,382	2,161	2,431	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080

	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
鳥取県立中央病院	298	262	370	164	518	512	351	321	792	751
鳥取市立病院	188	171	214	502	700	860	635	578	515	794
鳥取赤十字病院	102	124	206	284	221	267	431	665	410	381
鳥取生協病院	124	77	93	87	73	96	62	160	71	17
鳥取県立厚生病院	227	218	213	261	213	202	274	298	134	495
野島病院	81	59	73	87	36	112	51	114	132	156
鳥取大学附属病院	266	233	286	208	375	355	304	419	1,107	706
米子医療センター	208	227	217	262	249	545	352	222	578	197
山陰労災病院	144	208	168	218	225	200	236	449	332	523
博愛病院	94	31	67	28	66	108	97	32	118	69
済生会境港総合病院	9	5	0	10	0	5	0	0	17	43
西伯病院	53	54	30	25	21	22	9	0	0	52
日野病院	15	1	0	0	1	0	0	0	0	0
拠点病院	1,187	1,111	1,300	1,397	2,055	2,474	1,916	1,838	3,126	2,943
準拠点病院	545	499	607	704	621	783	877	1,420	1,063	1,146
その他病院・診療所	521	402	409	427	384	438	497	489	577	604
全県届出数	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
鳥取県立中央病院	726	858	828	813	898	833	986	483(0)	1,131(1,017)
鳥取市立病院	730	746	613	711	783	662	759	541(0)	675(575)
鳥取赤十字病院	314	287	205	719	752	695	633	312(0)	774(774)
鳥取生協病院	25	161	116	169	288	187	188	186(0)	257(257)
鳥取県立厚生病院	584	659	594	725	661	738	589	462(0)	694(628)
野島病院	198	149	181	194	205	207	194	68(0)	161(146)
鳥取大学附属病院	751	997	1,430	1,277	1,444	1,359	1,565	725(0)	1,965(1,894)
米子医療センター	637	739	662	608	663	803	1,013	580(0)	929(731)
山陰労災病院	271	672	165	452	680	594	548	249(0)	586(547)
博愛病院	68	130	98	152	192	206	188	56(0)	276(276)
済生会境港総合病院	81	108	102	147	130	133	90	64(0)	321(307)
西伯病院	38	0	0	76	52	69	85	71(46)	72(63)
日野病院	12	21	15	13	5	45	13	5(5)	16(16)
拠点病院	3,428	3,999	4,127	4,134	4,449	4,395	4,912	2,791(0)	5,394(4,845)
準拠点病院	876	1,399	765	1,686	2,117	1,889	1,751	871(0)	2,054(2,000)
その他病院・診療所	507	644	652	763	633	541	441	384(231)	856(827)
全県届出数	4,811	6,042	5,544	6,583	7,199	6,825	7,104	4,046(231)	8,304(7,672)

註) 拠点病院

鳥取県立中央病院  
鳥取市立病院  
鳥取県立厚生病院  
米子医療センター  
鳥取大学附属病院

準拠点病院

鳥取赤十字病院  
鳥取生協病院  
野島病院  
山陰労災病院  
博愛病院

2016年からの届出件数は、地域がん登録と全国がん登録の届出件数を合算したもので、

( )内の数値は全国がん登録届出件数の数値を示したものです。

資料4-1 鳥取県における部位別登録精度(DCN)の年次推移

男性

	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
全部位	31.0	35.4	37.2	35.8	32.3	25.7	26.6	24.4	18.8	17.4	14.6	13.6	11.7	9.2	8.2	6.2	5.2	5.3
食道	23.7	34.5	35.7	27.3	25.6	18.6	26.1	24.0	15.0	11.0	9.1	16.8	5.0	4.9	4.2	1.6	3.3	0.9
胃	17.7	20.1	23.8	25.8	18.0	14.8	15.1	15.0	12.7	10.7	10.2	8.8	8.9	7.8	8.7	4.6	3.6	4.7
結腸	15.2	19.6	21.1	19.2	18.2	15.2	19.9	14.9	11.0	9.3	9.4	8.5	8.7	7.1	5.5	5.3	6.0	2.6
直腸	16.5	23.2	21.2	18.5	25.0	8.1	15.4	9.1	11.8	8.5	4.2	7.9	6.1	4.4	3.7	5.2	3.3	5.2
肝臓	48.2	42.4	50.6	50.3	56.7	37.4	39.2	44.9	26.3	21.7	20.8	16.9	21.9	15.0	13.8	9.8	11.1	10.8
胆嚢	43.9	55.8	60.0	38.5	52.8	52.4	46.8	40.7	36.2	28.6	26.8	27.9	12.3	11.0	15.7	16.9	1.5	12.9
膵臓	50.0	62.8	62.2	70.0	54.9	45.2	42.2	51.3	25.0	29.0	17.6	26.2	31.1	7.8	17.6	8.7	6.8	9.1
肺	47.6	55.0	51.5	53.4	44.9	36.7	35.6	29.9	28.2	25.8	22.4	20.5	15.0	14.2	11.2	9.4	8.4	9.0
前立腺	37.4	26.8	19.1	20.2	25.0	13.3	19.6	14.3	12.3	12.9	8.5	8.0	9.1	7.7	4.5	5.3	1.0	3.1
膀胱	7.1	23.3	17.7	14.5	27.7	17.3	15.4	9.5	5.4	10.7	6.9	8.8	8.2	5.5	4.7	3.1	1.7	2.7
腎臓	20.7	40.7	24.1	31.3	33.3	31.9	34.9	31.0	22.2	22.2	17.6	10.4	6.8	8.9	2.2	6.3	4.8	1.0
甲状腺	14.3	25.0	16.7	0.0	50.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	8.3	0.0	5.3	0.0	10.0	5.3
リンパ組織	63.4	52.9	72.7	69.2	58.5	44.0	50.9	50.0	31.9	26.3	31.3	25.3	11.8	16.2	12.5	3.8	7.0	9.8
造血器組織	63.2	81.0	76.9	47.1	63.3	69.2	57.5	51.4	50.0	34.5	39.6	22.4	18.5	11.9	6.6	21.0	20.3	12.7

\* 30%以上のものに色を付けた

女性

	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
全部位	33.0	38.1	34.9	37.1	33.7	26.6	30.7	23.4	19.4	19.1	14.8	15.1	14.1	12.3	11.4	7.3	5.7	6.8
食道	14.3	27.3	66.7	30.8	25.0	33.3	33.3	26.7	20.0	14.3	35.7	7.7	10.5	0.0	14.3	0.0	0.0	5.9
胃	22.9	24.9	27.8	31.1	25.9	22.4	23.8	20.4	13.1	13.9	13.2	13.7	16.1	13.8	11.7	5.5	4.7	7.1
結腸	21.7	23.3	20.3	29.7	22.2	20.2	28.7	17.7	12.9	13.2	9.9	12.1	11.0	15.0	14.5	8.3	6.4	7.6
直腸	22.8	17.0	23.4	26.1	24.2	12.8	24.1	17.9	9.1	14.7	9.5	9.9	4.3	12.2	7.2	2.9	3.6	3.5
肝臓	54.3	61.1	63.4	55.7	59.7	42.1	42.2	35.4	37.5	34.9	25.5	20.0	29.5	21.3	22.2	11.5	14.6	11.6
胆嚢	54.8	53.9	48.3	60.3	63.8	70.8	51.9	39.1	44.1	37.8	27.2	35.8	29.4	29.5	33.3	18.2	8.8	14.5
膵臓	50.0	62.9	51.7	53.8	57.9	50.0	55.2	51.5	34.8	32.4	35.6	30.5	25.8	26.2	15.8	18.0	10.3	21.6
肺	45.8	52.4	48.4	46.4	53.4	32.1	36.8	37.3	21.3	28.0	20.7	25.7	16.5	14.6	15.0	14.6	12.0	9.5
乳房	10.7	13.1	9.9	16.2	9.5	10.3	9.3	5.9	7.1	7.3	1.9	2.1	4.9	3.7	3.1	1.7	1.3	0.8
子宮	29.9	37.9	17.4	17.9	13.3	9.5	12.0	8.8	5.6	6.2	3.1	2.4	4.7	3.6	2.8	2.3	0.4	1.6
卵巣	51.6	57.1	46.9	40.5	31.9	17.8	32.6	14.0	17.3	17.5	10.5	17.0	20.0	13.0	8.3	7.3	8.3	9.1
膀胱	47.4	47.1	23.8	31.3	23.1	23.1	27.6	25.6	27.3	24.2	20.5	18.2	9.1	15.4	8.0	2.3	11.1	10.8
腎臓	40.9	50.0	58.3	40.9	27.3	38.1	37.5	31.0	25.7	17.1	21.1	30.2	14.6	11.9	15.4	8.0	1.9	7.7
甲状腺	14.3	14.3	15.6	20.0	21.4	3.4	19.2	0.0	25.0	7.7	5.3	4.5	2.6	2.2	5.7	0.0	4.3	2.9
リンパ組織	43.2	63.9	72.6	48.7	69.4	44.0	50.7	50.0	35.1	36.2	33.3	24.0	13.2	9.0	15.3	8.6	13.8	11.7
造血器組織	82.6	91.3	50.0	88.9	86.7	54.5	70.0	47.1	44.0	40.9	24.4	25.0	30.6	5.1	15.2	22.0	4.0	17.5

\* 30%以上のものに色を付けた

資料4-2 鳥取県における組織診実施割合(HV/1%)の年次推移

男性

	1984	1987	1990	1993	1996	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
全部位	34.5	51.1	45.5	53.9	48.3	46.2	51.3	54.8	57.7	60.8	61.1	66.1	67.2	71.5	75.8	77.0	78.1	78.8	81.6	83.4	82.4
食道	48.6	63.0	50.0	58.5	68.9	50.0	63.6	68.6	67.8	65.2	66.7	76.3	83.0	85.1	77.9	93.1	90.2	89.5	93.7	95.9	96.4
胃	44.6	72.4	67.2	76.0	67.5	61.9	68.4	68.1	73.8	78.0	74.8	82.1	86.5	85.7	88.4	87.9	88.5	88.3	91.1	93.7	93.2
結腸	34.5	53.1	54.0	77.7	68.2	61.1	73.1	71.9	70.7	69.1	74.4	77.5	79.8	84.4	88.4	87.3	85.8	89.1	91.2	89.4	89.8
直腸	28.1	61.6	52.7	77.0	58.7	64.4	71.7	68.8	80.2	79.5	76.4	80.6	83.1	88.0	90.4	90.9	92.1	88.3	90.2	93.9	92.9
肝臓	11.3	10.4	5.8	9.3	13.6	14.6	16.3	9.1	10.6	13.1	15.2	20.1	17.2	21.9	27.0	22.5	25.6	29.8	35.0	38.3	29.9
胆嚢・胆管	5.9	45.2	11.4	16.7	14.9	8.3	38.5	22.2	16.7	14.9	25.4	39.7	42.9	46.4	50.0	58.9	60.3	54.2	58.5	76.1	65.7
膵臓	13.6	10.9	11.5	19.1	13.0	10.8	8.3	15.5	12.3	16.7	15.0	28.9	25.8	23.1	34.5	27.8	51.5	45.4	54.4	56.3	47.3
肺	31.6	46.8	38.3	38.8	32.8	41.9	39.6	48.8	52.8	55.1	56.7	56.9	56.1	64.7	68.1	73.5	73.5	75.1	73.6	71.5	68.7
前立腺	13.6	47.5	39.6	34.7	58.1	63.2	68.6	69.8	81.7	76.6	77.0	80.3	82.5	86.0	85.6	83.6	86.5	86.8	87.7	92.7	92.2
膀胱	25.0	44.1	53.7	61.0	22.2	55.7	56.5	52.3	72.0	80.8	82.1	84.9	83.3	84.5	84.0	86.1	89.1	89.1	92.9	95.9	94.5
腎臓	0.0	26.3	23.8	38.2	23.3	41.4	31.3	42.4	51.1	53.5	50.9	61.1	57.1	60.3	82.1	82.2	72.2	82.0	80.0	83.1	90.6
甲状腺	33.3	75.0	100.0	87.5	71.4	83.3	100.0	50.0	42.9	100.0	100.0	90.0	66.7	81.8	87.5	91.7	100.0	89.5	100.0	90.0	89.5
リンパ組織	61.9	32.3	26.8	40.4	32.0	22.7	26.9	36.6	56.0	45.3	36.0	52.2	63.2	59.4	70.7	80.9	81.1	78.8	89.7	85.9	84.3
造血管組織	7.7	33.3	9.5	19.1	30.8	15.4	29.4	36.7	23.1	37.5	37.1	41.7	51.7	56.3	77.6	72.3	88.1	90.8	71.0	75.0	81.7

\* 2000年以降について、50%以下のものに色を付けた

女性

	1984	1987	1990	1993	1996	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
全部位	38.4	54.4	50.7	58.2	49.2	51.3	50.6	54.5	58.2	57.0	62.8	64.8	65.9	71.6	73.3	75.1	75.9	76.9	81.2	83.2	82.3
食道	37.5	33.3	37.5	66.7	60.0	22.2	46.2	75.0	50.0	46.7	60.0	73.3	85.7	57.1	76.9	84.2	100.0	85.7	100.0	100.0	82.4
胃	44.1	67.9	67.4	77.5	68.6	57.0	60.9	62.5	67.8	69.2	71.6	80.6	81.1	83.8	81.4	81.3	83.0	81.6	90.9	92.5	89.3
結腸	28.3	66.7	35.8	68.2	61.3	63.5	57.3	65.3	67.4	60.1	70.7	75.3	74.1	82.0	83.5	83.3	79.1	78.3	84.5	86.8	89.0
直腸	55.2	46.7	67.8	75.0	67.9	57.8	62.3	69.4	66.7	64.6	73.7	78.4	80.0	82.1	78.0	90.3	81.1	85.6	92.4	90.4	93.8
肝臓	9.1	12.0	9.8	17.0	9.2	9.9	13.9	10.4	3.9	12.2	18.3	14.8	9.4	16.4	20.0	25.0	18.8	14.4	28.7	18.0	24.2
胆嚢・胆管	29.0	32.4	29.2	24.6	20.0	26.7	19.1	12.1	6.3	19.2	28.1	25.0	31.1	34.6	31.3	47.1	41.0	47.4	48.1	60.3	65.2
膵臓	6.7	10.5	8.6	14.9	19.0	17.2	20.0	7.0	14.3	11.9	10.6	17.4	20.3	21.8	26.8	31.2	32.1	31.6	46.0	46.0	43.1
肺	30.5	45.1	38.2	33.3	43.2	35.9	46.4	38.2	51.9	49.3	46.0	63.1	50.3	62.6	62.1	68.0	70.9	72.3	71.2	75.1	76.7
乳房	58.6	74.4	69.3	82.3	56.8	82.6	76.2	83.7	83.3	87.4	89.4	84.8	86.5	94.7	94.7	91.0	93.0	95.7	96.8	97.1	97.3
子宮	44.9	68.5	74.0	65.7	34.9	81.7	80.2	81.9	81.9	84.9	88.8	88.1	91.8	93.7	97.6	94.6	92.2	96.7	95.4	98.0	97.9
卵巣	23.1	68.2	42.9	31.6	29.2	46.9	40.5	59.6	68.9	60.5	74.0	69.2	67.5	87.7	69.8	62.5	76.1	80.6	81.8	72.2	78.8
膀胱	17.6	27.3	50.0	20.0	30.8	57.1	43.8	69.2	69.2	58.6	62.8	60.6	66.7	65.9	72.7	78.8	79.5	84.0	84.1	84.4	86.5
腎臓	16.7	23.1	26.7	38.5	9.1	25.0	27.3	50.0	38.1	45.8	48.3	42.9	70.7	55.3	58.1	73.2	66.7	74.4	74.0	83.0	78.8
甲状腺	65.4	81.6	68.4	87.8	63.6	78.1	80.0	71.4	89.7	73.1	87.5	70.0	87.2	94.7	88.6	94.7	93.3	92.5	94.7	92.8	92.6
リンパ組織	44.4	43.5	16.0	39.3	41.1	25.8	51.3	28.6	56.0	44.8	36.0	45.9	46.8	58.0	69.3	80.3	82.1	77.8	80.2	79.3	78.3
造血管組織	57.1	27.3	20.0	50.0	20.0	42.9	5.6	13.3	36.4	30.0	41.2	44.0	50.0	70.7	62.5	58.3	87.2	78.3	70.0	84.0	80.7

\* 2000年以降について、50%以下のものに色を付けた

資料5-1 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成26年 男性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹患率	調整罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06	2924	8	1	16	18	60	242	860	909	810	0	1067.6	526.4	82.4	5.3
全部位*2	C00-C96	2924	8	1	16	18	60	242	860	909	810	0	1067.6	526.4	82.4	5.3
口唇、口腔および咽頭	C00-C14	71	0	0	2	0	3	12	30	14	10	0	25.9	15.6	93.0	2.8
口唇、口腔	C00-C08	34	0	0	2	0	1	8	13	5	5	0	12.4	8.0	100.0	0.0
咽頭	C09-C14	37	0	0	0	0	2	4	17	9	5	0	13.5	7.6	86.5	5.4
食道	C15	111	0	0	0	0	2	14	44	31	20	0	40.5	21.5	96.4	0.9
胃	C16	530	0	0	1	4	9	52	152	174	138	0	193.5	95.5	93.2	4.7
小腸	C17	16	0	0	0	0	1	2	5	2	6	0	5.8	3.1	100.0	0.0
結腸	C18	305	0	0	2	2	5	23	83	111	79	0	111.4	54.2	89.8	2.6
直腸	C19-C20	154	0	0	0	1	6	21	61	35	30	0	56.2	30.5	92.9	5.2
大腸	C18-C20	459	0	0	2	3	11	44	144	146	109	0	167.6	84.7	90.8	3.5
肝および肝内胆管	C22	167	0	0	0	0	4	9	45	57	52	0	61.0	28.3	29.9	10.8
胆嚢および肝外胆管	C23-C24	70	0	0	0	0	0	1	14	24	31	0	25.6	10.3	65.7	12.9
膵臓	C25	110	0	0	1	0	2	9	33	33	32	0	40.2	19.2	47.3	9.1
その他の消化器	C26	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.4	0.4	100.0	0.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31	3	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1.1	0.5	100.0	0.0
喉頭	C32	29	0	0	0	0	0	3	16	6	4	0	10.6	5.5	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34	409	0	0	0	2	5	34	123	113	132	0	149.3	69.6	68.7	9.0
胸腺、心および縦隔	C37-C38	6	1	0	0	0	1	0	1	2	1	0	2.2	1.6	100.0	0.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.4	0.2	100.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43	12	0	0	0	1	0	1	3	1	6	0	4.4	2.1	91.7	0.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44	51	0	0	0	0	3	4	6	20	18	0	18.6	8.5	96.1	2.0
胸膜	C45	3	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1.1	0.7	100.0	0.0
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48	4	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	1.5	1.2	100.0	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49	9	1	0	0	1	1	2	2	1	1	0	3.3	2.8	100.0	0.0
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.7	0.6	100.0	0.0
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮	C53-C55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮頸	C53	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮体	C54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮、部位不明	C55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
卵巣	C56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他及び部位不明の女性生殖生殖器	C51-C52 C57	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
胎盤	C58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61	357	0	0	0	0	0	11	96	143	107	0	130.3	57.0	92.2	3.1
睾丸	C62	8	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	2.9	4.2	100.0	0.0
陰茎およびその他の男性生殖生殖器	C60 C63	9	0	0	0	0	1	0	2	4	2	0	3.3	1.7	88.9	0.0
腎など	C64-C66 C68	96	0	0	0	0	3	10	37	26	20	0	35.1	17.8	90.6	1.0
腎臓、腎盂を除く	C64	65	0	0	0	0	3	6	29	18	9	0	23.7	12.6	90.8	0.0
膀胱	C67	146	0	0	0	0	4	6	45	44	47	0	53.3	24.3	94.5	2.7
眼	C69	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.7	0.8	50.0	0.0
脳など	C70-C72	42	2	1	2	2	2	5	11	13	4	0	15.3	11.2	69.0	4.8
脳	C71	21	1	1	2	2	0	1	4	8	2	0	7.7	6.1	61.9	9.5
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72	21	1	0	0	0	2	4	7	5	2	0	7.7	5.2	76.2	0.0
甲状腺	C73	19	0	0	0	1	1	2	8	4	3	0	6.9	4.1	89.5	5.3
その他の内分泌腺	C74-C75	9	1	0	0	0	0	1	6	1	0	0	3.3	2.3	77.8	0.0
その他および不明確な部位	C76	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80	50	0	0	2	1	1	6	5	13	22	0	18.3	9.4	72.0	8.0
リンパ組織	C81-C90 C96	51	0	0	1	0	0	5	12	15	18	0	18.6	8.6	84.3	9.8
ホジキンリンパ腫	C81	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.4	0.2	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85	28	0	0	1	0	0	3	8	8	8	0	10.2	5.3	82.1	10.7
その他のリンパ組織	C96	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90	22	0	0	0	0	0	2	4	6	10	0	8.0	3.1	86.4	9.1
白血病	C91-C95	71	2	0	1	1	3	4	15	20	25	0	25.9	13.3	81.7	12.7
リンパ性白血病	C91	7	1	0	0	0	0	0	0	2	4	0	2.6	1.3	71.4	28.6
骨髄性白血病	C92	62	1	0	1	1	2	3	15	18	21	0	22.6	11.2	82.3	11.3
単球性白血病	C93	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0.7	0.7	100.0	0.0

\*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む      \*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない  
 I: 罹患数      H: 組織診実施数      DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料5-2 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成26年 女性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹患率	調整罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06	2298	3	5	20	98	162	263	459	525	763	0	765.6	404.8	82.3	6.8
全部位*2	C00-C96	2235	3	5	13	72	147	255	458	521	761	0	744.7	378.2	81.8	7.0
口唇、口腔および咽頭	C00-C14	37	0	0	0	1	4	4	8	8	12	0	12.3	6.4	94.6	5.4
口唇、口腔	C00-C08	27	0	0	0	1	3	2	3	7	11	0	9.0	4.3	92.6	7.4
咽頭	C09-C14	10	0	0	0	0	1	2	5	1	1	0	3.3	2.1	100.0	0.0
食道	C15	17	0	0	0	0	0	2	3	9	3	0	5.7	2.5	82.4	5.9
胃	C16	280	0	0	0	1	7	19	66	67	120	0	93.3	35.8	89.3	7.1
小腸	C17	6	0	0	0	0	0	0	1	3	2	0	2.0	0.7	83.3	16.7
結腸	C18	264	0	0	0	2	12	20	57	82	91	0	88.0	37.6	89.0	7.6
直腸	C19-C20	113	0	0	0	2	3	13	28	29	38	0	37.6	17.7	93.8	3.5
大腸	C18-C20	377	0	0	0	4	15	33	85	111	129	0	125.6	55.3	90.5	6.4
肝および肝内胆管	C22	95	0	0	0	0	3	5	11	31	45	0	31.7	11.1	24.2	11.6
胆嚢および肝外胆管	C23-C24	69	0	0	0	0	0	1	8	15	45	0	23.0	5.4	65.2	14.5
膵臓	C25	102	0	0	0	0	1	5	18	23	55	0	34.0	10.5	43.1	21.6
その他の消化器	C26	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0.7	0.5	100.0	0.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31	6	0	0	0	0	1	1	1	0	3	0	2.0	1.0	100.0	0.0
喉頭	C32	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0.7	0.4	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34	210	0	0	0	2	3	12	45	78	70	0	70.0	27.5	76.7	9.5
胸腺、心および縦隔	C37-C38	7	0	0	0	1	1	0	1	1	3	0	2.3	1.4	57.1	42.9
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41	3	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1.0	0.4	100.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43	14	0	0	0	0	2	0	1	2	9	0	4.7	1.6	100.0	0.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44	49	0	0	0	1	1	3	9	7	28	0	16.3	5.6	93.9	4.1
胸膜	C45	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.3	0.4	100.0	0.0
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49	4	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	1.3	1.1	100.0	0.0
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05	372	0	0	2	20	60	82	92	69	47	0	123.9	91.2	97.3	0.8
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06	187	0	0	13	51	37	37	19	14	16	0	62.3	66.1	97.9	1.6
子宮	C53-C55	129	0	0	6	27	22	29	18	12	15	0	43.0	40.9	96.9	2.3
子宮頸	C53	71	0	0	6	23	15	12	4	5	6	0	23.7	26.6	98.6	0.0
子宮体	C54	55	0	0	0	4	7	17	14	7	6	0	18.3	14.2	100.0	0.0
子宮、部位不明	C55	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1.0	0.1	0.0	100.0
卵巣	C56	33	0	0	0	2	2	8	7	4	10	0	11.0	6.9	78.8	9.1
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57	9	0	0	0	1	0	1	1	1	5	0	3.0	1.3	88.9	11.1
胎盤	C58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
睾丸	C62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
腎など	C64-C66 C68	52	0	0	0	1	1	10	5	10	25	0	17.3	7.2	78.8	7.7
腎臓、腎盂を除く	C64	26	0	0	0	1	1	9	2	3	10	0	8.7	4.8	76.9	3.8
膀胱	C67	37	0	0	0	0	0	3	4	9	21	0	12.3	3.6	86.5	10.8
眼	C69	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0
脳など	C70-C72	69	2	3	1	5	5	8	16	14	15	0	23.0	15.9	47.8	1.4
脳	C71	27	2	2	1	3	2	1	6	6	4	0	9.0	7.6	55.6	3.7
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72	42	0	1	0	2	3	7	10	8	11	0	14.0	8.4	42.9	0.0
甲状腺	C73	68	0	1	2	3	11	9	19	12	11	0	22.7	16.6	92.6	2.9
その他の内分泌腺	C74-C75	15	0	1	1	1	3	2	3	3	1	0	5.0	4.4	73.3	0.0
その他および不明確な部位	C76	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80	55	0	0	1	1	1	6	12	8	26	0	18.3	8.1	65.5	5.5
リンパ組織	C81-C90 C96	60	0	0	0	0	0	7	11	12	30	0	20.0	7.4	78.3	11.7
ホジキンリンパ腫	C81	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85	41	0	0	0	0	0	7	8	8	18	0	13.7	5.7	75.6	14.6
その他のリンパ組織	C96	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90	19	0	0	0	0	0	0	3	4	12	0	6.3	1.7	84.2	5.3
白血病	C91-C95	57	1	0	0	1	4	2	7	13	29	0	19.0	7.6	80.7	17.5
リンパ性白血病	C91	5	1	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1.7	1.0	100.0	0.0
骨髄性白血病	C92	48	0	0	0	1	4	2	6	11	24	0	16.0	6.4	81.3	16.7
単球性白血病	C93	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.0	100.0	0.0
その他の明示された白血病	C94	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1.0	0.2	33.3	66.7

\*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む      \*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない  
 I: 罹患数      H: 組織診実施数      DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料5-3 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成26年 総数)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹患率	調整罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06	5222	11	6	36	116	222	505	1319	1434	1573	0	909.7	452.6	82.3	6.0
全部位*2	C00-C96	5159	11	6	29	90	207	497	1318	1430	1571	0	898.7	439.3	82.1	6.1
口唇、口腔および咽頭	C00-C14	108	0	0	2	1	7	16	38	22	22	0	18.8	10.8	93.5	3.7
口唇、口腔	C00-C08	61	0	0	2	1	4	10	16	12	16	0	10.6	6.1	96.7	3.3
咽頭	C09-C14	47	0	0	0	0	3	6	22	10	6	0	8.2	4.7	89.4	4.3
食道	C15	128	0	0	0	0	2	16	47	40	23	0	22.3	11.4	94.5	1.6
胃	C16	810	0	0	1	5	16	71	218	241	258	0	141.1	62.9	91.9	5.6
小腸	C17	22	0	0	0	0	1	2	6	5	8	0	3.8	1.8	95.5	4.5
結腸	C18	569	0	0	2	4	17	43	140	193	170	0	99.1	44.8	89.5	4.9
直腸	C19-C20	267	0	0	0	3	9	34	89	64	68	0	46.5	23.7	93.3	4.5
大腸	C18-C20	836	0	0	2	7	26	77	229	257	238	0	145.6	68.4	90.7	4.8
肝および肝内胆管	C22	262	0	0	0	0	7	14	56	88	97	0	45.6	18.8	27.9	11.1
胆嚢および肝外胆管	C23-C24	139	0	0	0	0	0	2	22	39	76	0	24.2	7.6	65.5	13.7
膵臓	C25	212	0	0	1	0	3	14	51	56	87	0	36.9	14.5	45.3	15.1
その他の消化器	C26	3	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0.5	0.5	100.0	0.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31	9	0	0	0	0	1	1	3	1	3	0	1.6	0.8	100.0	0.0
喉頭	C32	31	0	0	0	0	0	3	18	6	4	0	5.4	2.8	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34	619	0	0	0	4	8	46	168	191	202	0	107.8	46.3	71.4	9.2
胸腺、心および縦隔	C37-C38	13	1	0	0	1	2	0	2	3	4	0	2.3	1.5	76.9	23.1
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41	4	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0.7	0.3	100.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43	26	0	0	0	1	2	1	4	3	15	0	4.5	1.9	96.2	0.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44	100	0	0	0	1	4	7	15	27	46	0	17.4	6.8	95.0	3.0
胸膜	C45	4	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0.7	0.5	100.0	0.0
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48	5	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0.9	0.7	100.0	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49	13	1	0	0	2	1	3	2	2	2	0	2.3	1.9	100.0	0.0
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05	374	0	0	2	20	61	82	92	69	48	0	65.2	47.2	97.3	0.8
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06	187	0	0	13	51	37	37	19	14	16	0	32.6	33.2	97.9	1.6
子宮	C53-C55	129	0	0	6	27	22	29	18	12	15	0	22.5	20.7	96.9	2.3
子宮頸	C53	71	0	0	6	23	15	12	4	5	6	0	12.4	13.3	98.6	0.0
子宮体	C54	55	0	0	0	4	7	17	14	7	6	0	9.6	7.3	100.0	0.0
子宮、部位不明	C55	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0.5	0.1	0.0	100.0
卵巣	C56	33	0	0	0	2	2	8	7	4	10	0	5.7	3.6	78.8	9.1
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57	9	0	0	0	1	0	1	1	1	5	0	1.6	0.7	88.9	11.1
胎盤	C58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61	357	0	0	0	0	0	11	96	143	107	0	62.2	25.1	92.2	3.1
睾丸	C62	8	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	1.4	2.1	100.0	0.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63	9	0	0	0	0	1	0	2	4	2	0	1.6	0.7	88.9	0.0
腎など	C64-C66 C68	148	0	0	0	1	4	20	42	36	45	0	25.8	12.1	86.5	3.4
腎臓、腎盂を除く	C64	91	0	0	0	1	4	15	31	21	19	0	15.9	8.4	86.8	1.1
膀胱	C67	183	0	0	0	0	4	9	49	53	68	0	31.9	12.9	92.9	4.4
眼	C69	3	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.5	0.5	66.7	0.0
脳など	C70-C72	111	4	4	3	7	7	13	27	27	19	0	19.3	13.6	55.9	2.7
脳	C71	48	3	3	3	5	2	2	10	14	6	0	8.4	6.8	58.3	6.3
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72	63	1	1	0	2	5	11	17	13	13	0	11.0	6.9	54.0	0.0
甲状腺	C73	87	0	1	2	4	12	11	27	16	14	0	15.2	10.5	92.0	3.4
その他の内分泌腺	C74-C75	24	1	1	1	1	3	3	9	4	1	0	4.2	3.4	75.0	0.0
その他および不明確な部位	C76	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80	105	0	0	3	2	2	12	17	21	48	0	18.3	8.5	68.6	6.7
リンパ組織	C81-C90 C96	111	0	0	1	0	0	12	23	27	48	0	19.3	7.9	81.1	10.8
ホジキンリンパ腫	C81	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.2	0.1	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85	69	0	0	1	0	0	10	16	16	26	0	12.0	5.5	78.3	13.0
その他のリンパ組織	C96	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90	41	0	0	0	0	0	2	7	10	22	0	7.1	2.3	85.4	7.3
白血病	C91-C95	128	3	0	1	2	7	6	22	33	54	0	22.3	10.1	81.3	14.8
リンパ性白血病	C91	12	2	0	0	0	0	0	1	3	6	0	2.1	1.1	83.3	16.7
骨髄性白血病	C92	110	1	0	1	2	6	5	21	29	45	0	19.2	8.5	81.8	13.6
単球性白血病	C93	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.2	0.0	100.0	0.0
その他の明示された白血病	C94	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95	5	0	0	0	0	1	1	0	1	2	0	0.9	0.5	60.0	40.0

\*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む

\*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料6 平成26年・市郡別罹患数

市町村	全部位		食道		胃		結腸		直腸		肝臓		胆嚢胆管	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
県計	2,924	2,298	111	17	530	280	305	264	154	113	167	95	70	69
市計	2,005	1,642	77	15	364	196	203	187	115	70	121	68	46	46
郡計	919	656	34	2	166	84	102	77	39	43	46	27	24	23
鳥取市	907	729	33	6	165	94	89	88	45	34	60	29	25	30
倉吉市	251	197	8	3	47	23	27	30	21	6	16	7	8	2
米子市	686	580	30	5	121	62	72	53	41	26	37	28	13	12
境港市	161	136	6	1	31	17	15	16	8	4	8	4	0	2
岩美郡	54	49	1	1	9	5	8	2	2	4	3	4	0	3
八頭郡	199	149	8	0	39	18	16	14	7	9	13	9	2	7
東伯郡	309	234	13	1	57	31	36	25	13	15	13	7	12	8
西伯郡	293	165	9	0	51	20	36	29	13	12	14	5	8	3
日野郡	64	59	3	0	10	10	6	7	4	3	3	2	2	2
鳥取保健所	1,160	927	42	7	213	117	113	104	54	47	76	42	27	40
倉吉保健所	560	431	21	4	104	54	63	55	34	21	29	14	20	10
米子保健所	1,140	881	45	6	203	99	123	98	62	42	59	37	21	17
日野保健所	64	59	3	0	10	10	6	7	4	3	3	2	2	2
東部	1,160	927	42	7	213	117	113	104	54	47	76	42	27	40
中部	560	431	21	4	104	54	63	55	34	21	29	14	20	10
西部	1,204	940	48	6	213	109	129	105	66	45	62	39	23	19

市町村	膀胱		肺		乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱		リンパ腫	
	男	女	男	女	女	女	女	男	男	女	男	女
県計	110	102	409	210	372	187	33	357	146	37	29	41
市計	76	77	272	153	263	146	22	235	97	30	21	26
郡計	34	25	137	57	109	41	11	122	49	7	8	15
鳥取市	41	28	114	64	99	75	10	104	42	14	4	11
倉吉市	8	14	36	21	19	12	3	31	13	4	2	5
米子市	18	28	96	54	114	49	8	81	33	10	9	9
境港市	9	7	26	14	31	10	1	19	9	2	6	1
岩美郡	1	2	7	4	16	2	0	10	2	0	0	0
八頭郡	7	6	33	14	21	9	4	29	10	0	0	4
東伯郡	12	5	43	22	42	17	3	38	17	1	4	6
西伯郡	9	5	45	13	23	11	3	36	19	2	4	4
日野郡	5	7	9	4	7	2	1	9	1	4	0	1
鳥取保健所	49	36	154	82	136	86	14	143	54	14	4	15
倉吉保健所	20	19	79	43	61	29	6	69	30	5	6	11
米子保健所	36	40	167	81	168	70	12	136	61	14	19	14
日野保健所	5	7	9	4	7	2	1	9	1	4	0	1
東部	49	36	154	82	136	86	14	143	54	14	4	15
中部	20	19	79	43	61	29	6	69	30	5	6	11
西部	41	47	176	85	175	72	13	145	62	18	19	15

資料7 平成26年・市郡別年齢調整罹患率  
(昭和60年モデル人口、人口10万対)

市町村	全部位		食道		胃		結腸		直腸		肝臓		胆嚢胆管	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
県計	526.4	404.8	21.5	2.5	95.5	35.8	54.2	37.6	30.5	17.7	28.3	11.1	10.3	5.4
市計	519.3	405.2	20.9	3.2	93.1	33.8	51.9	36.3	31.6	17.3	30.3	11.3	9.5	5.0
郡計	540.8	406.0	23.3	1.1	102.7	42.0	60.1	40.6	28.4	18.6	23.1	10.4	12.1	6.6
鳥取市	527.6	411.5	20.8	3.3	94.9	36.9	49.4	41.7	26.1	17.5	34.7	12.4	13.0	7.0
倉吉市	509.3	398.6	16.9	4.5	101.7	39.4	50.6	43.8	50.1	11.7	31.1	15.0	9.3	5.0
米子市	520.2	406.3	23.0	2.4	89.7	28.4	56.7	26.5	33.3	19.6	26.3	9.9	7.3	3.1
境港市	488.1	378.9	20.2	2.3	85.3	33.8	47.8	35.9	27.7	12.5	23.8	8.0	0.0	3.0
岩美郡	405.5	375.7	8.7	4.7	78.7	37.5	53.6	5.8	15.7	22.7	17.9	17.8	0.0	6.9
八頭郡	636.2	547.0	32.9	0.0	123.3	41.9	50.1	50.1	18.9	31.9	38.8	19.6	7.5	9.1
東伯郡	509.8	395.0	25.5	2.0	97.4	46.1	61.8	30.0	24.6	16.6	16.6	6.8	16.8	6.9
西伯郡	620.2	355.1	19.6	0.0	117.0	39.0	75.4	57.3	39.8	13.1	26.1	6.1	13.5	2.6
日野郡	333.7	360.3	20.1	0.0	45.9	35.9	32.0	47.5	40.4	11.0	15.3	13.6	12.3	13.6
鳥取保健所	536.3	424.5	21.5	2.9	98.0	37.5	49.5	40.5	24.8	19.6	34.2	13.9	11.2	7.3
倉吉保健所	510.5	397.1	21.7	3.1	99.7	43.0	56.7	36.5	36.5	14.3	23.2	10.6	13.4	6.0
米子保健所	536.0	391.3	21.8	1.9	93.5	30.8	59.4	34.3	33.2	17.6	25.9	8.6	7.6	2.9
日野保健所	333.7	360.3	20.1	0.0	45.9	35.9	32.0	47.5	40.4	11.0	15.3	13.6	12.3	13.6
東部	536.3	424.5	21.5	2.9	98.0	37.5	49.5	40.5	24.8	19.6	34.2	13.9	11.2	7.3
中部	510.5	397.1	21.7	3.1	99.7	43.0	56.7	36.5	36.5	14.3	23.2	10.6	13.4	6.0
西部	524.4	389.8	21.6	1.8	90.8	31.3	57.7	35.0	33.5	17.2	25.2	8.7	7.8	3.5

市町村	膵臓		肺		乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱		リンパ腫	
	男	女	男	女	女	女	女	男	男	女	男	女
県計	19.2	10.5	69.6	27.5	91.2	66.1	6.9	57.0	24.3	3.6	5.5	5.7
市計	19.1	12.0	66.5	28.8	90.2	67.9	6.7	54.2	23.5	4.7	5.9	5.3
郡計	19.3	6.6	76.5	25.5	92.4	61.1	7.2	62.9	25.7	0.9	4.0	6.4
鳥取市	21.8	10.4	62.6	27.5	85.5	81.4	7.0	53.0	23.2	4.5	1.6	5.1
倉吉市	18.4	12.4	66.6	31.6	47.9	47.1	9.8	64.3	20.8	9.0	2.8	8.9
米子市	13.9	14.0	70.3	30.8	104.3	64.6	6.1	53.7	23.4	3.8	9.0	5.1
境港市	26.7	12.0	72.8	23.7	117.0	33.6	2.7	52.9	28.1	2.4	22.0	2.7
岩美郡	8.4	9.1	54.2	14.2	142.3	35.7	0.0	65.4	20.6	0.0	0.0	0.0
八頭郡	26.7	10.7	89.2	25.8	118.0	93.8	22.9	83.1	28.8	0.0	0.0	5.8
東伯郡	16.0	2.4	72.6	30.3	95.4	60.9	3.7	58.5	23.1	0.2	5.2	7.0
西伯郡	14.4	5.8	92.3	24.7	66.0	50.9	5.8	63.2	34.2	1.0	7.6	7.8
日野郡	50.5	15.7	21.5	12.7	61.0	40.5	1.7	38.9	5.0	4.7	0.0	5.6
鳥取保健所	21.6	10.5	66.7	26.6	92.5	80.3	8.4	57.8	24.0	3.6	1.2	5.0
倉吉保健所	17.0	7.0	70.2	31.0	73.4	54.2	6.5	61.0	22.1	4.2	4.2	7.9
米子保健所	16.3	12.0	75.3	28.0	99.1	57.8	5.5	55.7	26.8	3.0	11.0	5.2
日野保健所	50.5	15.7	21.5	12.7	61.0	40.5	1.7	38.9	5.0	4.7	0.0	5.6
東部	21.6	10.5	66.7	26.6	92.5	80.3	8.4	57.8	24.0	3.6	1.2	5.0
中部	17.0	7.0	70.2	31.0	73.4	54.2	6.5	61.0	22.1	4.2	4.2	7.9
西部	17.8	12.3	72.3	27.2	97.8	57.5	5.4	54.9	25.4	3.2	10.4	5.3

資料8-1 平成26年・地域別標準化罹患比(全国=100)

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	109.2	107.9	122.9	131.3	96.6	98.9	89.9	112.2	126.8	129.7	107.4	108.0	99.9	90.7	88.8
市計	107.7	109.6	121.7	133.2	92.2	101.2	95.6	99.3	132.5	135.7	103.3	113.7	94.9	89.0	93.2
郡計	112.7	103.9	125.6	126.9	106.7	93.7	76.5	142.5	113.9	116.8	116.6	95.1	111.2	95.2	76.2
鳥取市	108.7	109.9	123.2	145.2	90.0	108.1	82.7	109.0	146.6	131.8	96.9	108.3	94.6	75.0	106.2
米子市	109.7	112.8	120.4	123.7	97.4	84.1	101.6	107.7	120.8	164.6	108.7	117.5	96.7	111.4	89.1
倉吉市	104.6	102.0	121.4	117.0	95.7	122.3	138.6	65.7	135.3	103.4	104.6	117.5	96.4	52.4	65.6
境港市	99.5	107.0	118.9	134.6	78.5	100.8	76.9	66.2	100.7	92.2	113.5	120.5	87.0	124.3	78.4
岩美郡	88.7	100.1	91.5	98.1	111.7	31.6	51.8	171.0	99.7	225.4	80.3	86.6	122.8	178.3	47.0
八頭郡	127.2	125.0	153.6	143.7	87.2	90.0	71.6	157.5	167.0	204.7	146.2	123.4	138.4	97.0	90.2
東伯郡	107.9	104.7	123.1	135.1	106.8	87.4	71.6	141.0	91.9	88.1	104.9	105.5	98.9	100.6	83.7
西伯郡	126.6	92.6	136.1	107.3	132.5	125.1	89.6	140.9	122.5	77.1	135.2	76.8	114.8	71.0	71.8
日野郡	79.7	95.9	76.3	143.5	64.8	82.2	85.3	101.4	74.6	79.2	75.3	64.2	83.2	71.5	51.0
鳥取保健所	110.3	111.5	125.9	142.1	90.9	100.7	79.4	119.7	147.0	149.1	103.4	109.2	102.9	83.7	101.4
倉吉保健所	106.4	103.5	122.3	126.8	101.8	103.5	102.1	106.2	111.7	95.2	104.8	111.1	97.8	78.2	75.1
米子保健所	111.9	107.5	123.7	121.6	102.3	96.0	95.0	108.5	118.0	132.9	115.6	108.7	99.3	105.2	84.2
日野保健所	79.7	95.9	76.3	143.5	64.8	82.2	85.3	101.4	74.6	79.2	75.3	64.2	83.2	71.5	51.0
東部	110.3	111.5	125.9	142.1	90.9	100.7	79.4	119.7	147.0	149.1	103.4	109.2	102.9	83.7	101.4
中部	106.4	103.5	122.3	126.8	101.8	103.5	102.1	106.2	111.7	95.2	104.8	111.1	97.8	78.2	75.1
西部	109.6	106.7	120.2	123.4	99.7	94.9	94.4	108.0	114.8	128.4	112.5	105.3	98.1	103.3	82.7

資料8-2 平成26年・地域別標準化死亡比(全国=100)

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	109.7	100.0	105.8	121.2	104.5	96.6	111.3	78.9	111.6	122.5	108.3	90.2	97.2	87.1	75.5
鳥取市	105.3	105.3	76.0	167.5	93.7	100.2	114.7	119.9	88.2	143.4	101.0	96.9	107.8	70.9	87.3
米子市	102.4	97.1	109.8	92.8	115.2	108.0	108.6	28.3	72.5	156.7	88.8	85.0	94.1	110.6	63.0
倉吉市	141.3	110.9	172.5	112.6	131.6	130.2	163.5	70.5	161.1	54.5	136.3	81.7	103.8	113.9	166.2
境港市	114.9	107.4	106.2	55.9	162.5	162.8	140.3	56.9	105.1	58.8	114.5	88.2	112.7	74.7	102.3
岩美郡	82.7	68.5	54.7	43.2	104.5	41.7	-	136.4	227.3	68.9	98.1	34.8	137.8	64.1	131.1
八頭郡	122.2	83.8	135.9	141.2	79.9	17.0	286.0	-	173.3	166.8	118.7	84.8	51.8	52.7	-
東伯郡	120.9	111.6	139.7	155.0	66.7	46.7	58.8	60.6	193.1	139.4	118.4	109.0	59.1	112.1	57.3
西伯郡	105.4	89.4	114.4	82.2	109.4	113.0	48.5	148.2	95.2	56.4	128.3	94.5	108.1	70.3	35.9
日野郡	76.2	72.6	18.8	60.0	107.9	86.0	-	98.0	63.9	93.2	123.5	72.5	125.9	52.1	-
鳥取保健所	106.5	99.6	83.9	155.3	92.2	83.3	133.6	102.5	109.4	142.2	103.6	91.0	100.5	67.9	77.2
倉吉保健所	130.3	111.3	154.7	135.4	96.4	85.3	106.5	65.1	178.4	100.3	126.6	96.3	79.7	112.9	107.5
米子保健所	102.7	94.8	102.8	82.5	120.1	114.7	92.3	63.8	81.4	115.3	103.8	86.4	113.5	93.1	58.6
日野保健所	76.2	72.6	18.8	60.0	107.9	86.0	-	98.0	63.9	93.2	123.5	72.5	125.9	52.1	-
東部	106.5	99.6	83.9	155.3	92.2	83.3	133.6	102.5	109.4	142.2	103.6	91.0	100.5	67.9	77.2
中部	130.3	111.3	154.7	135.4	96.4	85.3	106.5	65.1	178.4	100.3	126.6	96.3	79.7	112.9	107.5
西部	102.7	94.8	102.8	82.5	120.1	114.7	92.3	63.8	81.4	115.3	103.8	86.4	114.6	93.1	58.6

## 資料9-1 主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県・全国)

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県全体)

		1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003
全部位	男	1,696	1,565	1,435	1,507	1,664	1,604	1,774	1,767	1,787	1,890	2,057
	女	1,130	1,055	1,058	1,091	1,212	1,168	1,271	1,272	1,312	1,396	1,502
胃	男	506	457	408	403	402	413	407	399	411	439	439
	女	264	219	269	245	262	209	223	235	232	245	243
結腸	男	168	160	144	170	224	184	175	156	203	198	212
	女	136	147	125	150	161	146	148	138	167	178	203
直腸	男	114	102	101	104	103	95	104	92	80	111	131
	女	68	70	60	78	57	59	64	69	62	78	82
肝臓	男	175	157	118	147	162	158	178	203	164	179	155
	女	62	61	60	76	70	90	71	79	77	76	94
肺	男	231	209	210	194	267	271	260	268	303	305	327
	女	77	76	79	81	120	103	128	110	131	131	137
乳房	女	135	146	128	118	122	130	121	130	147	156	175
子宮	女	64	54	61	63	77	66	108	106	105	116	127
前立腺	男	75	83	92	86	83	82	136	124	116	120	218

		2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
全部位	男	2,176	2,281	2,393	2,385	2,579	2,694	2,704	2,807	2,945	2,921	2,924
	女	1,579	1,595	1,805	2,035	1,979	2,027	2,011	2,058	2,210	2,358	2,298
胃	男	471	503	495	469	509	462	512	503	519	524	530
	女	225	252	281	265	263	299	276	266	274	279	280
結腸	男	262	209	247	224	259	275	267	274	319	302	305
	女	181	178	228	233	206	246	234	235	252	296	264
直腸	男	106	139	140	138	114	165	203	162	174	180	154
	女	89	87	73	94	81	93	90	97	105	83	113
肝臓	男	178	194	180	178	178	178	180	181	183	162	167
	女	82	88	106	110	95	88	80	90	87	89	95
肺	男	344	369	387	357	376	441	422	401	394	417	409
	女	150	141	157	198	214	206	206	206	205	241	210
乳房	女	239	210	275	318	339	288	300	324	347	381	372
子宮	女	125	126	146	127	123	149	166	180	219	249	187
前立腺	男	196	244	240	200	299	317	274	355	357	382	357

主要部位・性別罹患数の年次推移(全国)

		1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003
全部位	男	257,046	261,402	264,131	275,859	278,353	290,343	304,527	310,130	325,213	339,650	372,374
	女	195,563	197,767	194,579	200,501	206,434	213,421	224,996	228,215	243,568	249,643	269,220
胃	男	66,901	67,609	66,440	68,931	66,928	67,861	69,627	68,992	72,267	71,634	73,798
	女	35,380	34,916	34,402	34,625	33,384	33,518	34,058	33,793	35,459	35,126	36,525
結腸	男	27,365	28,548	30,201	32,019	30,590	33,008	35,092	33,915	36,582	37,045	39,182
	女	21,563	21,993	22,266	23,830	24,039	24,726	27,105	26,232	29,213	29,382	32,407
直腸	男	15,967	16,453	17,466	18,806	18,655	20,144	20,461	20,516	21,557	24,925	23,350
	女	10,155	9,874	10,381	10,971	11,341	11,693	11,834	11,474	12,785	13,843	12,627
肝臓	男	25,983	25,487	25,000	24,795	25,198	25,931	26,174	27,411	27,727	27,876	29,126
	女	9,817	9,701	10,288	10,191	10,598	11,307	11,794	12,642	12,745	12,728	13,535
肺	男	37,849	38,545	38,052	40,976	41,953	43,895	45,091	48,184	49,427	51,988	55,962
	女	14,068	14,863	14,689	15,954	16,464	17,723	18,226	19,706	21,192	21,647	22,827
乳房	女	30,107	30,326	29,818	29,699	32,347	33,676	36,139	37,389	40,675	41,960	45,716
子宮	女	18,277	18,289	17,735	17,596	18,190	17,686	18,364	19,812	22,947	23,306	24,240
前立腺	男	10,704	11,807	12,714	14,077	15,139	16,255	17,056	19,825	23,548	29,345	40,062

		2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
全部位	男	372,913	390,835	400,605	427,949	460,783	474,168	498,217	570,272	543,216	540,233	554,651
	女	275,578	285,240	293,179	315,715	339,231	354,939	375,306	417,853	407,341	412,267	422,367
胃	男	73,950	80,102	79,437	80,211	84,082	84,563	86,728	90,083	91,006	90,851	89,094
	女	35,822	37,035	37,474	37,109	38,828	38,069	39,002	41,950	41,153	41,042	40,145
結腸	男	40,562	42,874	44,362	46,188	49,775	50,886	53,844	60,049	63,633	63,119	65,800
	女	31,377	34,361	34,953	36,708	38,904	40,753	42,964	46,343	48,883	49,525	50,809
直腸	男	22,645	24,254	26,299	27,372	29,064	29,835	30,626	34,104	36,995	34,752	36,212
	女	12,613	14,638	14,246	14,749	14,649	15,933	16,274	17,416	19,408	18,812	19,868
肝臓	男	28,172	28,729	28,872	30,190	32,148	31,915	31,244	29,192	28,623	27,335	27,119
	女	13,343	13,465	14,021	15,177	16,364	16,088	16,027	14,648	15,054	13,603	13,547
肺	男	56,038	58,278	59,975	65,297	67,652	71,767	73,797	75,433	77,006	75,815	77,736
	女	24,138	25,629	25,548	28,161	29,691	32,023	33,558	36,425	36,231	36,230	37,104
乳房	女	50,549	50,695	53,783	60,986	65,085	67,619	76,041	81,319	82,773	85,856	87,202
子宮	女	24,422	25,424	25,859	27,822	32,449	35,370	40,480	47,766	46,829	46,693	47,857
前立腺	男	39,321	42,997	42,517	47,318	51,534	59,627	64,934	78,728	73,145	74,861	74,459

資料9-2 主要部位・性別死亡数の年次推移(鳥取県・全国)

主要部位・性別死亡数の年次推移(鳥取県全体)

		1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
全部位	男	889	907	886	985	960	949	964	1,006	1,021	1,035	1,043	1,080	1,099
	女	548	540	600	661	634	663	668	657	720	697	708	765	736
胃	男	177	210	197	184	193	200	171	176	192	174	200	194	190
	女	121	121	103	146	126	124	106	116	132	113	122	105	104
結腸	男	53	52	50	73	57	72	75	68	60	73	63	74	91
	女	47	49	63	57	58	62	57	50	77	77	81	85	77
直腸	男	41	36	32	41	50	33	52	45	47	42	29	39	30
	女	26	28	19	31	34	25	22	35	29	30	27	39	38
肝臓	男	119	136	127	135	108	137	113	140	141	150	132	124	149
	女	49	43	57	56	57	66	72	57	54	58	66	63	87
肺	男	194	187	174	220	205	188	216	212	233	219	239	230	237
	女	62	60	68	78	80	77	77	95	80	97	78	94	97
乳房	女	35	23	26	49	39	34	42	36	35	32	37	47	39
子宮	女	30	24	33	32	55	28	34	28	32	33	29	31	33
前立腺	男	32	33	26	29		41	36	36	42	55	44	60	47

		2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
全部位	男	1,058	1,084	1,124	1,144	1,125	1,171	1,177	1,132	1,179	1,208	1,187	1,180	1,151
	女	744	747	840	833	804	842	839	782	846	838	859	855	852
胃	男	157	182	177	172	166	204	191	198	161	168	163	161	145
	女	110	93	132	108	134	111	111	99	101	114	112	92	96
結腸	男	71	66	77	76	81	74	75	89	80	87	88	71	81
	女	77	77	90	86	74	96	96	90	98	94	83	93	96
直腸	男	49	50	45	38	44	46	53	38	61	53	59	52	49
	女	28	30	32	48	24	40	32	27	27	24	33	42	42
肝臓	男	126	115	143	136	126	135	122	120	124	107	130	92	98
	女	74	68	79	56	70	70	64	64	60	72	65	65	52
肺	男	266	265	262	254	266	294	296	259	302	287	271	300	313
	女	87	92	103	128	106	111	129	124	116	106	119	106	108
乳房	女	40	57	46	42	59	72	59	52	55	59	51	63	81
子宮	女	35	27	34	23	27	28	38	36	37	25	47	35	24
前立腺	男	49	51	62	54	72	62	61	57	51	60	59	63	53

主要部位・性別死亡数の年次推移(全国)

		1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
全部位	男	139,674	142,222	146,896	159,623	164,824	167,076	172,306	175,817	179,140	181,393	184,033	186,912	193,096
	女	92,243	93,485	96,774	103,399	106,359	108,337	111,615	114,739	116,344	119,265	120,535	122,631	127,262
胃	男	30,507	29,998	30,564	32,015	32,384	32,218	32,858	32,788	32,798	32,267	31,788	32,142	32,851
	女	17,534	17,313	17,227	18,061	17,781	17,521	17,822	17,888	17,852	17,691	17,425	17,393	17,711
結腸	男	8,804	9,197	9,646	10,420	11,055	11,162	11,581	11,862	12,139	12,422	12,556	12,868	13,305
	女	8,578	8,901	9,417	9,866	10,327	10,538	10,820	11,383	11,498	12,014	12,417	12,982	13,167
直腸	男	6,157	6,122	6,189	6,892	7,048	7,193	7,468	7,556	7,729	7,843	8,143	8,263	8,661
	女	3,933	3,841	3,836	4,096	4,200	4,301	4,528	4,562	4,582	4,668	4,794	5,057	5,206
肝臓	男	19,571	20,060	20,764	22,773	22,904	22,937	23,553	23,492	23,602	23,596	23,815	23,376	23,421
	女	7,428	7,705	7,913	8,934	9,271	9,422	9,880	10,324	10,379	10,715	10,822	10,713	11,089
肺	男	29,223	30,398	31,724	33,389	35,023	35,700	36,880	37,934	39,053	39,904	41,146	41,634	43,921
	女	10,940	11,129	11,752	12,356	13,018	13,294	13,991	14,243	14,671	15,130	15,259	15,086	16,001
乳房	女	6,451	6,758	7,131	7,763	7,900	8,393	8,589	8,882	9,171	9,654	9,604	9,806	10,524
子宮	女	4,665	4,445	4,575	4,865	4,963	5,008	5,006	5,142	5,202	5,200	5,319	5,302	5,525
前立腺	男	4,073	4,262	4,730	5,399	6,009	6,251	6,819	7,005	7,514	7,645	8,105	8,418	8,840

		2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
全部位	男	196,603	198,052	202,743	206,354	206,352	211,435	213,190	215,110	216,975	218,397	219,508	219,785	220,398
	女	129,338	131,262	133,725	136,609	137,753	142,064	144,115	145,853	147,897	149,706	150,838	153,201	152,936
胃	男	32,643	32,745	33,143	32,973	32,776	32,943	32,785	32,206	31,978	31,483	30,809	29,854	29,745
	女	17,668	17,670	17,454	17,187	17,241	17,193	17,045	16,923	16,654	16,420	15,870	15,677	15,481
結腸	男	13,436	13,680	14,061	14,482	14,166	14,947	15,469	16,006	16,233	16,478	17,063	17,116	17,564
	女	13,685	13,637	13,872	14,322	14,526	15,093	15,581	16,171	16,449	16,819	17,275	17,405	17,785
直腸	男	8,847	8,867	8,949	9,110	8,799	9,178	9,393	9,523	9,575	9,699	9,755	9,910	9,770
	女	5,129	5,197	5,290	5,440	5,309	5,402	5,301	5,576	5,397	5,489	5,606	5,668	5,562
肝臓	男	23,203	22,576	22,300	22,332	21,637	21,510	20,972	20,060	19,816	19,208	19,008	18,510	17,822
	女	11,065	11,086	11,299	11,333	11,088	11,255	10,903	10,630	10,359	10,335	9,881	10,018	9,292
肺	男	45,189	45,941	47,685	48,610	49,035	50,395	50,782	51,372	52,054	52,505	53,208	52,430	53,002
	女	16,874	17,314	17,923	18,239	18,548	19,418	19,511	20,146	20,680	20,891	21,170	21,408	21,118
乳房	女	10,721	11,177	11,323	11,797	11,918	12,455	12,731	12,529	13,148	13,240	13,584	14,015	14,285
子宮	女	5,381	5,513	5,622	5,709	5,524	5,930	6,075	6,113	6,033	6,429	6,429	6,345	6,611
前立腺	男	9,265	9,527	9,786	9,989	10,036	10,722	10,823	11,143	11,560	11,507	11,326	11,803	12,013

資料10-1 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較(男性)

			1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	
年齢調整罹患率 (人口10万対)	全部位	全国	367.0	365.8	372.7	375.1	365.3	373.2	381.7	374.5	380.6	384.9	409.8	
		鳥取	434.1	422.3	410.0	373.4	400.9	383.8	399.7	391.7	388.3	403.9	429.7	
	胃	全国	94.5	93.6	93.4	93.6	87.8	87.1	87.1	83.2	84.5	81.3	81.1	
		鳥取	124.5	122.6	111.2	99.0	97.0	99.3	92.4	91.0	94.1	96.0	92.5	
	結腸	全国	42.8	44.6	42.3	43.3	40.0	42.3	43.8	40.9	42.8	41.9	43.0	
		鳥取	47.6	45.6	42.6	41.3	54.2	42.9	38.8	35.4	44.2	42.8	43.2	
	直腸	全国	22.9	23.5	24.5	25.5	24.3	25.9	25.7	24.9	25.5	28.8	26.4	
		鳥取	29.8	27.5	28.7	25.5	25.0	23.5	24.5	21.3	18.5	24.2	30.6	
	肝臓	全国	34.8	33.3	34.4	33.0	32.4	32.8	32.4	32.8	32.3	31.6	31.9	
		鳥取	41.6	41.7	34.6	36.8	40.8	37.9	42.1	45.0	35.9	40.4	34.2	
	肺	全国	53.5	53.5	53.8	55.6	54.8	55.9	55.7	57.1	56.6	57.4	59.6	
		鳥取	54.4	54.0	57.1	44.7	62.4	63.2	56.0	57.5	62.2	63.8	64.4	
	前立腺	全国	16.4	17.5	18.1	19.2	19.7	20.4	20.7	22.9	26.2	31.4	41.4	
		鳥取	18.5	19.9	20.9	19.6	18.1	17.7	28.0	24.6	22.0	22.7	40.9	
				2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
	全部位	全国	400.4	408.4	407.1	423.2	444.8	446.9	462.4	519.7	484.6	474.5	477.3	
		鳥取	444.4	464.2	472.3	462.7	500.3	511.3	503.3	527.0	540.3	536.6	526.4	
	胃	全国	79.6	83.9	80.8	78.9	80.5	78.9	79.7	80.4	79.6	77.8	74.3	
鳥取		99.1	105.2	98.5	93.5	100.2	90.8	92.7	91.9	94.4	94.9	95.5		
結腸	全国	43.5	45.0	45.4	45.8	48.6	48.4	50.6	55.7	57.8	56.9	58.0		
	鳥取	53.9	41.5	50.1	44.1	51.1	51.6	52.6	52.1	57.6	57.6	54.2		
直腸	全国	25.0	26.3	28.0	28.4	29.5	30.0	30.3	33.4	35.9	33.4	34.6		
	鳥取	22.8	28.9	29.2	28.1	23.6	34.0	41.6	33.1	35.0	35.1	30.5		
肝臓	全国	30.2	30.1	29.5	29.8	30.9	29.9	28.7	26.1	25.2	23.5	22.8		
	鳥取	37.3	41.6	38.8	36.1	35.3	33.0	34.9	35.2	33.4	29.5	28.3		
肺	全国	58.2	58.5	58.2	61.6	62.0	64.1	64.6	64.7	64.5	62.3	62.6		
	鳥取	66.5	69.3	71.0	64.9	67.0	79.5	73.2	69.5	70.9	70.3	69.6		
前立腺	全国	39.7	42.0	40.2	43.5	46.1	52.0	56.0	66.8	60.5	60.7	58.7		
	鳥取	36.1	44.1	42.8	35.0	51.6	52.2	47.4	62.1	59.3	64.2	57.0		

			1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	
年齢調整死亡率 (人口10万対)	全部位	全国	214.1	214.7	226.1	225.7	221.3	221.0	219.0	214.0	209.4	205.1	201.7	
		鳥取	237.5	223.7	244.2	228.0	225.5	224.0	224.6	220.2	216.2	209.5	216.7	
	胃	全国	45.2	44.7	45.4	44.3	42.6	42.1	40.8	39.1	37.1	35.3	34.5	
		鳥取	55.5	49.2	45.9	47.2	47.2	39.2	39.5	43.0	36.4	41.2	39.7	
	結腸	全国	13.8	14.1	14.8	15.1	14.7	14.8	14.7	14.4	14.2	13.9	13.8	
		鳥取	13.8	12.7	18.2	13.2	17.6	16.0	14.4	12.4	16.0	12.2	14.8	
	直腸	全国	9.0	8.9	9.7	9.6	9.5	9.6	9.4	9.3	9.2	9.1	9.0	
		鳥取	9.1	8.3	10.2	12.1	7.6	12.3	10.4	10.3	9.5	6.3	8.8	
	肝臓	全国	28.4	28.7	31.6	30.8	29.9	29.9	29.0	28.2	27.3	26.7	25.5	
		鳥取	36.6	32.6	35.4	27.6	34.4	27.3	33.6	30.9	32.2	28.4	25.9	
	肺	全国	46.1	46.7	47.5	48.1	47.3	47.3	47.0	46.3	45.6	45.3	44.2	
		鳥取	47.9	43.3	52.8	47.9	44.1	49.6	45.1	48.9	45.5	46.6	44.0	
	前立腺	全国	6.6	7.0	7.7	8.2	8.2	8.6	8.5	8.6	8.4	8.5	8.5	
		鳥取		6.1	6.7	6.9	8.7	7.6	7.1	8.0	10.3	8.2	8.4	
				2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
	全部位	全国	202.0	197.7	193.6	191.5	188.9	183.3	182.4	179.4	175.7	172.5	168.9	
		鳥取	213.1	203.4	203.6	202.3	204.6	190.5	198.3	198.0	182.1	189.4	192.9	
	胃	全国	34.2	32.7	31.9	31.1	30.0	29.0	28.2	27.4	26.1	25.2	24.1	
鳥取		37.1	30.4	34.3	32.3	31.7	29.4	35.7	31.1	31.9	24.9	26.2		
結腸	全国	13.9	13.4	13.3	13.2	13.2	12.5	12.8	13.0	13.0	12.8	12.8		
	鳥取	16.9	13.9	12.3	14.3	13.5	13.1	11.8	12.3	13.6	13.4	14.4		
直腸	全国	9.2	9.0	8.8	8.8	8.6	8.0	8.2	8.5	8.4	8.3	8.2		
	鳥取	6.0	10.1	10.6	8.6	7.2	8.5	8.1	9.3	6.1	10.8	9.5		
肝臓	全国	24.8	23.7	22.4	21.5	20.9	19.7	19.0	18.0	16.7	16	15.0		
	鳥取	31.4	26.2	23.0	28.4	25.7	22.5	25.0	21.5	20.0	20.2	19.1		
肺	全国	45.2	44.6	44.0	44.0	43.5	42.5	42.4	41.7	41.0	40.4	39.7		
	鳥取	43.7	48.0	47.8	44.8	43.2	43.5	49.2	49.2	40.5	47.9	44.8		
前立腺	全国	8.5	8.5	8.4	8.2	8.1	7.7	8.0	7.8	7.6	7.7	7.3		
	鳥取	7.7	7.7	7.8	9.4	8.1	9.3	7.8	8.0	6.5	5.9	7.2		

資料10-2 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較(女性)

年齢調整罹患率 (人口10万対)	部位	全国	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	
			全部位	224.6	223.9	225.7	224.5	224.7	229.6	237.4	233.7	247.4	247.4	260.8
			鳥取	231.0	219.8	212.5	213.2	228.2	214.6	231.4	217.6	232.5	244.0	252.1
胃	全国	39.1	38.0	37.9	36.9	34.2	33.7	33.3	31.6	32.8	31.1	31.2		
	鳥取	50.2	43.0	49.2	44.6	46.8	37.3	37.6	36.5	38.9	37.9	35.6		
結腸	全国	24.9	25.1	24.2	25.0	24.3	24.4	25.9	24.1	26.5	25.5	27.2		
	鳥取	23.7	28.1	24.4	26.7	28.6	25.9	24.8	21.7	26.5	27.2	27.9		
直腸	全国	11.5	11.1	11.7	12.0	11.9	8.8	12.0	11.2	12.4	13.1	11.6		
	鳥取	14.9	13.9	11.5	14.6	10.7	9.7	12.3	12.2	10.2	14.1	14.0		
肝臓	全国	10.0	9.6	10.8	10.2	10.1	7.4	10.7	11.1	10.9	10.3	10.4		
	鳥取	11.8	10.9	9.5	12.3	11.0	14.2	10.4	12.1	11.4	9.4	12.2		
肺	全国	14.5	14.9	15.3	16.0	15.9	16.8	16.9	17.6	18.6	18.2	18.4		
	鳥取	14.4	13.7	12.5	14.3	20.3	16.4	18.2	15.4	19.0	20.1	18.9		
乳房	全国	37.9	38.0	39.8	38.9	41.8	43.6	46.4	47.4	51.0	52.2	56.1		
	鳥取	34.9	37.7	35.5	30.0	32.3	33.2	29.1	33.0	35.6	38.6	42.9		
子宮	全国	24.8	23.9	24.8	24.2	24.8	23.9	24.7	26.4	31.1	31.1	32.3		
	鳥取	17.1	18.5	16.9	14.9	19.8	16.3	30.1	25.1	27.3	30.2	35.4		
			2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	
全部位	全国	266.2	271.1	274.6	292.7	311.2	324.5	343.8	380.3	367.0	373.1	377.7		
	鳥取	277.4	267.6	314.2	339.0	339.9	330.3	341.3	343.9	391.3	417.8	404.8		
胃	全国	30.2	30.7	29.7	28.6	29.1	27.9	28.2	29.5	28.3	28.3	26.9		
	鳥取	33.3	40.3	39.5	37.4	37.5	42.4	38.2	32.4	36.9	38.8	35.8		
結腸	全国	26.1	28.2	27.7	28.3	29.5	30.6	31.2	33.4	35.0	35.5	35.7		
	鳥取	25.9	26.5	33.3	31.0	29.8	34.3	34.0	32.1	35.9	37.3	37.6		
直腸	全国	11.5	13.2	12.5	12.7	12.3	13.2	13.5	14.4	15.6	15.4	16.3		
	鳥取	15.9	14.5	12.2	15.1	12.9	14.3	13.9	16.3	16.4	12.2	17.7		
肝臓	全国	10.3	10.1	10.0	10.6	11.1	10.5	10.3	9.0	9.0	8.1	7.9		
	鳥取	10.6	12.3	13.9	14.0	11.1	10.1	10.0	10.3	8.7	9.7	11.1		
肺	全国	19.5	20.3	19.6	21.1	21.7	23.1	23.8	25.9	25.0	24.9	25.1		
	鳥取	19.1	20.8	21.1	26.8	26.1	27.8	27.7	25.5	25.2	30.8	27.5		
乳房	全国	62.0	61.4	65.6	73.4	77.1	79.7	88.7	93.6	94.2	96.8	97.3		
	鳥取	60.4	48.8	72.6	76.9	82.1	65.6	69.3	76.2	87.0	87.7	91.2		
子宮	全国	32.6	34.3	34.7	37.6	44.8	49.7	57.8	69.3	68.8	69.3	70.6		
	鳥取	35.7	30.5	44.0	35.7	37.1	46.6	51.2	54.9	72.1	89.9	66.1		

年齢調整死亡率 (人口10万対)	部位	全国	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	
			全部位	105.0	105.1	108.3	107.7	106.4	105.9	105.2	103.5	102.5	99.7	98.1
			鳥取	96.3	104.5	107.8	107.4	107.1	106.7	102.2	104.1	98.9	92.8	102.0
胃	全国	19.2	18.4	18.5	17.6	16.8	16.4	15.9	15.3	14.6	13.8	13.2		
	鳥取	20.4	17.8	23.1	20.7	20.1	16.9	17.8	19.1	16.0	14.5	13.3		
結腸	全国	9.7	9.8	9.9	9.9	9.8	9.6	9.8	9.5	9.5	9.5	9.5		
	鳥取	8.3	10.8	7.9	9.8	9.1	8.2	7.5	9.5	10.1	9.9	9.8		
直腸	全国	4.2	4.0	4.3	4.3	4.2	4.3	4.2	4.1	4.1	3.9	4.0		
	鳥取	4.5	3.0	6.2	5.5	3.8	3.5	5.5	4.2	4.7	3.9	5.2		
肝臓	全国	7.8	7.8	9.1	9.1	9.0	9.0	9.1	8.8	8.8	8.5	8.1		
	鳥取	7.8	10.1	9.3	9.0	10.3	11.1	7.9	7.1	7.4	8.4	8.1		
肺	全国	12.1	12.3	12.5	12.6	12.5	12.6	12.5	12.3	12.2	11.8	11.1		
	鳥取	10.2	11.3	11.7	13.3	11.6	11.7	13.2	11.1	12.8	10.4	11.8		
乳房	全国	8.9	9.3	9.9	9.9	10.4	10.4	10.5	10.7	11.1	10.8	10.9		
	鳥取	5.7	6.2	11.2	8.6	8.3	10.6	8.6	7.8	7.5	7.2	10.1		
子宮	全国	5.2	5.2	5.4	5.4	5.3	5.2	5.2	5.3	5.2	5.2	5.1		
	鳥取	4.9	6.1	5.8	5.8	5.7	5.3	5.6	5.4	5.9	5.3	5.0		
			2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	
全部位	全国	99.2	97.3	95.8	94.5	94.2	92.2	92.2	91.8	90.3	89.7	89.4		
	鳥取	95.6	96.9	89.2	102.1	96.4	91.3	97.8	94.9	88.2	91.3	91.3		
胃	全国	13.2	12.5	12.0	11.5	11.0	10.7	10.2	9.9	9.6	9.2	9.0		
	鳥取	12.3	14.8	9.9	16.1	11.6	14.8	11.0	11.1	10.4	10.1	10.9		
結腸	全国	9.4	9.3	9.0	8.8	8.6	8.6	8.6	8.7	8.7	8.8	8.8		
	鳥取	9.5	9.2	7.4	9.7	8.8	6.0	9.5	10.0	10.3	7.9	9.2		
直腸	全国	4.0	3.8	3.7	3.8	3.7	3.5	3.5	3.4	3.6	3.4	3.5		
	鳥取	5.7	3.7	3.1	4.2	6.6	2.7	4.3	4.2	3.6	2.9	3.1		
肝臓	全国	8.1	7.7	7.4	7.3	7.0	6.6	6.4	6.0	5.6	5.2	5.1		
	鳥取	10.5	8.8	7.9	9.1	5.2	6.8	7.7	6.5	5.5	5.2	7.2		
肺	全国	11.5	11.7	11.7	11.7	11.7	11.4	11.5	11.4	11.4	11.4	11.4		
	鳥取	11.0	11.0	10.6	11.4	12.1	11.8	11.6	13.3	11.6	10.6	10.7		
乳房	全国	11.4	11.4	11.7	11.6	11.9	11.8	11.9	12.1	11.5	12	11.8		
	鳥取	7.6	8.2	13.6	10.3	9.4	11.7	15.1	11.1	10.2	11	10.1		
子宮	全国	5.2	5.1	5.1	5.1	5.2	5.0	5.3	5.4	5.4	5.3	5.7		
	鳥取	6.1	6.2	4.0	5.3	3.5	3.7	5.1	6.6	7.0	6.9	3.4		

## 資料11-1 主要部位・性別罹患数の年次推移(東部・中部・西部)

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県東部)

		1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
全部位	男	672	697	586	522	586	620	602	680	673	725	742	824	889	956	966	909	972	1,048	1,056	1,135	1,203	1,146	1,160
	女	469	434	399	394	442	463	467	466	500	512	535	596	661	692	776	824	733	828	740	804	869	908	927
胃	男	186	192	174	146	153	135	165	157	154	175	184	191	202	221	188	200	185	183	207	214	217	199	213
	女	141	117	81	96	101	110	75	85	103	94	97	100	85	104	121	122	109	131	113	111	127	109	117
結腸	男	55	61	60	50	63	76	56	55	46	74	72	87	121	80	105	95	116	133	117	123	138	127	113
	女	47	41	54	53	45	57	51	51	53	63	63	70	78	74	101	91	80	107	74	94	111	126	104
直腸	男	44	49	37	38	43	39	36	46	29	36	44	51	46	65	66	58	49	69	101	68	79	83	54
	女	34	23	22	26	35	20	27	22	25	26	34	32	45	32	27	29	29	34	42	40	50	25	47
肝臓	男	83	74	40	39	52	59	49	68	84	68	78	67	71	80	73	70	66	70	60	75	72	52	76
	女	38	31	16	22	35	22	45	27	36	40	39	44	41	43	47	42	43	45	34	45	36	27	42
肺	男	113	109	93	88	88	109	100	107	108	132	126	135	139	146	144	112	157	157	150	143	154	161	154
	女	31	23	24	22	35	55	41	36	44	42	44	55	51	64	59	72	70	86	70	91	68	80	82
乳房	女	42	48	56	37	36	47	51	43	60	54	63	78	110	90	137	127	113	98	94	100	109	128	136
子宮	女	23	36	29	30	37	32	30	44	36	33	36	51	49	61	68	53	57	60	69	88	94	111	86

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県中部)

		1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
全部位	男	338	324	370	341	306	378	352	424	365	360	409	467	458	479	509	470	548	542	528	553	543	505	560
	女	231	244	256	283	242	272	277	283	293	272	291	317	344	306	333	367	377	404	409	394	416	470	431
胃	男	105	110	101	103	76	102	109	98	91	90	88	86	100	93	106	95	113	99	110	112	108	92	104
	女	63	52	54	74	49	54	61	51	44	44	49	47	55	46	50	40	39	72	55	55	42	65	54
結腸	男	26	37	36	29	39	43	36	32	36	32	42	42	37	39	42	47	43	55	49	55	62	46	63
	女	22	31	32	33	32	28	30	29	29	32	31	53	40	37	46	42	43	50	57	42	37	47	55
直腸	男	20	27	25	25	18	20	22	23	18	16	11	31	18	26	25	30	29	31	38	29	31	31	34
	女	19	17	16	10	14	14	13	14	17	14	15	18	15	12	10	21	10	21	18	15	19	16	21
肝臓	男	36	32	43	22	35	31	27	46	38	33	39	39	37	43	46	34	45	33	39	34	31	30	29
	女	12	10	18	18	20	19	17	16	19	12	18	14	17	14	20	17	22	13	13	15	17	22	14
肺	男	56	39	50	58	30	67	60	56	56	57	62	68	89	74	86	86	75	95	92	95	81	73	79
	女	16	22	18	33	20	24	28	36	28	25	28	33	39	33	31	53	41	42	44	35	50	63	43
乳房	女	25	30	39	30	34	29	33	34	33	40	31	30	40	51	45	45	60	60	50	74	70	77	61
子宮	女	12	12	12	18	11	26	19	15	25	32	23	30	21	20	20	19	19	27	34	34	41	32	29

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県西部)

		1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
全部位	男	642	675	608	572	613	663	637	669	725	700	739	766	829	846	918	1,006	1,059	1,104	1,120	1,119	1,199	1,270	1,204
	女	464	452	400	381	403	476	409	518	477	528	570	589	574	597	696	844	869	795	862	860	925	980	940
胃	男	186	204	182	159	174	165	138	152	153	145	167	162	169	189	201	174	211	180	195	177	194	233	213
	女	108	95	84	99	94	97	71	87	88	94	99	96	85	102	110	103	115	96	108	100	105	105	109
結腸	男	53	70	64	65	68	104	92	87	74	96	84	83	104	90	100	82	100	87	101	96	119	129	129
	女	54	64	61	39	73	76	63	68	56	72	84	80	63	67	81	100	83	89	103	99	104	123	105
直腸	男	41	38	40	38	43	43	37	35	45	28	56	49	42	48	49	50	36	65	64	65	64	66	66
	女	26	28	32	24	29	23	19	27	27	22	29	32	29	43	36	44	42	38	30	42	36	42	45
肝臓	男	56	69	74	57	60	72	80	64	81	63	62	49	70	71	61	74	67	75	81	72	80	80	62
	女	22	21	27	20	20	29	26	28	24	25	19	36	24	31	39	51	30	30	33	30	34	40	39
肺	男	101	83	66	64	75	91	105	97	104	114	117	124	116	149	157	159	144	189	180	163	159	183	176
	女	36	32	34	24	26	41	33	56	38	64	59	49	60	44	67	73	103	78	92	80	87	98	85
乳房	女	57	57	51	61	48	46	45	43	37	53	62	67	89	69	93	146	166	130	156	150	168	176	175
子宮	女	24	16	13	13	15	19	14	49	44	40	57	46	55	45	58	55	47	62	63	58	84	106	72

## 資料11-2 主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(東部・中部・西部)

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県東部)

		1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
全部位	男	463	475	387	339	371	388	368	396	385	409	414	447	471	501	498	463	483	503	508	553	578	537	536
	女	245	233	215	203	224	233	224	218	218	224	241	264	309	300	357	367	332	350	322	350	402	421	425
胃	男	127	131	117	97	100	84	103	93	90	103	106	105	110	118	98	106	94	94	96	103	106	92	98
	女	75	58	42	47	50	53	36	37	42	40	41	37	31	44	43	47	43	49	41	33	45	40	37
結腸	男	38	42	39	32	40	47	33	31	26	42	40	45	66	41	55	50	59	63	62	62	63	63	50
	女	24	20	28	25	23	29	24	21	22	24	27	24	30	27	39	30	31	40	28	32	40	43	41
直腸	男	31	33	25	26	28	25	23	29	17	21	26	30	25	33	36	31	27	35	53	34	40	41	25
	女	17	13	10	12	18	9	11	10	11	11	16	14	20	12	14	12	14	15	18	18	20	10	20
肝臓	男	59	49	26	26	33	38	28	42	47	39	45	38	37	43	41	36	35	34	29	38	37	24	34
	女	18	15	7	9	15	10	19	11	14	15	11	15	14	15	15	15	14	13	11	14	10	8	14
肺	男	76	74	60	55	53	67	59	59	61	70	67	69	71	70	68	55	70	70	70	66	74	68	67
	女	14	11	11	9	16	27	16	13	16	14	15	21	17	25	22	31	22	34	21	31	24	24	27
乳房	女	28	35	37	25	25	31	33	27	37	34	41	49	77	52	88	80	72	57	53	57	70	75	92
子宮	女	15	26	20	23	25	22	21	30	20	22	23	37	37	40	53	38	45	49	56	72	84	101	80

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県中部)

		1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
全部位	男	410	403	438	401	350	425	395	459	391	384	421	470	465	491	500	465	549	527	498	527	494	479	510
	女	218	245	237	250	216	260	247	241	243	247	251	261	286	256	289	288	325	322	328	351	378	415	397
胃	男	129	140	117	126	88	117	127	106	104	105	89	92	109	98	104	96	113	95	94	109	100	85	100
	女	56	50	48	62	40	52	52	43	31	34	35	32	41	37	40	21	28	51	39	36	29	41	43
結腸	男	31	47	45	35	45	48	39	36	38	35	46	40	37	42	41	49	48	56	48	56	56	40	57
	女	23	26	29	26	24	25	25	24	21	25	24	38	29	31	36	28	33	27	40	29	24	29	37
直腸	男	25	35	31	30	21	22	26	27	19	18	12	37	20	25	27	33	29	39	42	29	33	33	36
	女	18	17	14	9	13	13	11	12	15	11	11	15	15	10	5	19	9	15	13	13	15	14	14
肝臓	男	44	42	53	26	43	41	30	52	43	37	47	41	38	50	51	35	46	33	43	36	26	26	23
	女	9	12	14	14	15	16	12	13	14	10	13	10	9	9	11	9	12	6	8	9	10	13	11
肺	男	67	44	60	64	32	74	65	56	56	57	65	67	80	68	79	77	72	87	82	82	66	66	70
	女	11	19	15	25	15	17	18	21	17	17	23	20	26	25	19	32	26	26	22	25	49	31	31
乳房	女	32	41	49	40	44	39	44	38	46	53	49	41	49	65	73	60	76	73	56	96	98	96	73
子宮	女	11	15	12	17	11	30	19	20	29	38	28	44	25	18	25	26	29	45	56	53	63	66	54

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県西部)

		1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
全部位	男	431	443	388	358	372	389	370	370	394	369	387	393	410	420	434	462	493	514	500	500	525	562	524
	女	224	225	187	179	187	208	181	234	202	235	243	236	241	242	286	332	354	316	366	335	389	413	390
胃	男	124	133	117	100	106	97	79	84	85	80	89	81	84	97	96	80	100	86	89	74	80	102	91
	女	51	46	38	45	43	37	30	35	35	40	36	36	32	38	36	36	37	33	35	30	34	36	31
結腸	男	36	46	41	40	41	63	53	46	42	51	45	43	51	42	49	36	46	39	45	40	52	60	58
	女	25	28	27	18	33	31	28	28	22	30	29	27	21	25	27	33	28	31	36	34	38	36	35
直腸	男	28	24	26	24	26	26	21	20	26	16	30	28	22	27	24	23	18	32	30	35	32	31	34
	女	11	14	16	11	12	11	7	14	12	9	14	14	13	19	14	16	13	13	11	16	13	13	17
肝臓	男	38	44	49	39	38	43	49	37	45	33	33	27	37	38	32	37	31	32	37	32	34	36	25
	女	10	10	12	9	9	10	10	9	9	9	7	11	8	11	14	16	8	9	10	8	8	9	9
肺	男	66	53	40	38	43	50	59	53	54	58	61	59	55	70	70	68	62	85	72	67	69	75	72
	女	15	15	14	8	12	15	15	22	13	25	23	16	17	15	21	20	31	23	34	22	26	28	27
乳房	女	34	35	29	38	28	30	28	25	23	29	32	38	49	38	58	82	94	71	92	86	99	96	98
子宮	女	13	8	7	5	6	12	7	34	27	28	38	30	38	27	43	38	33	45	45	39	64	88	57

## 参考資料1 鳥取県がん登録事業実施要綱

(趣旨)

**第1条** この要綱は、鳥取県がん登録事業（以下「がん登録」という。）の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

(事業の目的)

**第2条** がん登録は、本県における悪性新生物患者の疫学及び診療面での実態を把握するため、悪性新生物の登録を行い、もって悪性新生物予防対策推進上の基礎資料とし、県民の保健衛生の向上に寄与することを目的とする。

(事業の実施)

**第3条** がん登録は、県が鳥取県健康対策協議会（以下「健対協」という。）に委託して実施する。

(登録の対象)

**第4条** がん登録は、次に掲げる者（以下「登録対象者」という。）について行う。

(1) 県内居住者で次に掲げる疾患（良性と明記されていない脳腫瘍及び内分泌腫瘍を含む。）と診断又は疑診された者

ア 悪性新生物

イ 上皮内癌

ウ 性質不詳の新生物

(2) 県内居住者で死亡した者のうち、人口動態調査（昭和22年指定統計第5号）死亡小票（以下「死亡小票」という。）のいずれかの欄に悪性新生物又は性質不詳の新生物の記載のある者

(登録事項)

**第5条** がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項（以下「登録事項」という。）について登録する。

(1) 氏名

(2) 性別

(3) 生年月日

(4) 現住所

(5) 診断名

(6) 病理組織診断名

(7) 病巣の拡がり

(8) 初診年月日

(9) 症状初発年月

(10) 受診の動機

(11) 診断・疑診年月日

(12) 診断根拠

(13) 治療方法

(14) 生存状況

(登録の方法)

**第6条** がん登録は、次により行う。

(1) 届出票による登録

ア 健対協は、医療機関に対し、患者が登録対象者に該当するときは、届出票（様式第1号）の提出を求めることができるものとする。

イ 健対協は、提出された届出票について記入漏れ、重複の有無、疑義又は不明事項の有無等を確認し、必要に応じて届出した医療機関に問い合わせるものとする。この場合、健対協は、当該医療機関に対し、問合せ票（様式第2号）の提出を求めることができるものとする。

ウ 健対協は、登録対象者に係る登録事項を記入するための冊子又は電子媒体（以下「腫瘍登録簿」という。）を作成し、確認済の届出票の内容を腫瘍登録簿に登録するものとする。

(2) 死亡小票による登録

ア 県は、管内保健所から死亡小票の写しの提供を受け、健対協に送付するものとする。

イ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、登録済の登録対象者の死亡が確認された場合は、その旨を腫瘍登録簿に登録するものとする。  
ウ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、死亡小票に未登録の登録対象者が記載されていた場合は、当該登録対象者を腫瘍登録簿に登録するものとする。この場合、死亡診断書を作成した医療機関に対し、当該登録対象者に係る補充票（様式第3号）の提出を求めることができるものとする。

（予後の調査）

**第7条** 健対協は、登録済の登録対象者の生死の状況を確認するため、医療機関に対し必要に応じて追跡票（様式第4号）の提出を求めることができるものとする。

2 前条第1号イ及びウの規定は、前項の規定による予後の調査をする場合について準用する。

（解析及び評価）

**第8条** 健対協は、第6条及び第7条による登録に基づき解析及び評価を行い、罹患率その他の数値を算出するものとする。

（結果の報告）

**第9条** 健対協は、前条による結果並びに第6条及び第7条による登録の状況を毎年1回以上県に報告するものとする。

2 健対協は、前項の報告の提出に当たって、当該報告に係る疾病の予防対策、患者の管理対策等について意見を付することができる。

（結果の公表）

**第10条** 県は、第8条による結果を、毎年、速やかに公表するものとする。

（利用及び提供の制限）

**第11条** がん登録に従事する者は、届出票その他のがん登録に係る情報の取扱いを厳重に行うとともに、第2条に掲げる目的以外の目的のために登録対象者に係る登録事項をがん登録に従事する者において利用し、又はがん登録に従事する者以外の者に提供してはならない。ただし、疫学研究への活用等提供することに公益上の必要その他相当な理由があると県が認めるときは、この限りでない。

（情報の提供）

**第12条** 県は、前条ただし書の規定により登録対象者に係る登録事項を提供しようとするときは、提供を受ける者に対し、鳥取県個人情報保護事務取扱要綱（平成11年9月29日付鳥取県総務部長通知）に定める個人情報提供申請書のほか、次に掲げる書類のいずれかを提出させるものとする。

（1）承認済の倫理審査申請書

（2）承認済の研究計画書その他前号に準ずる書類

（雑則）

**第13条** この要綱に定めるもののほか、がん登録の実施について必要な事項は、福祉保健部長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成17年5月26日から施行し、平成17年度事業から適用する。

2 成人病登録実施要綱は、廃止する。

## 参考資料 2

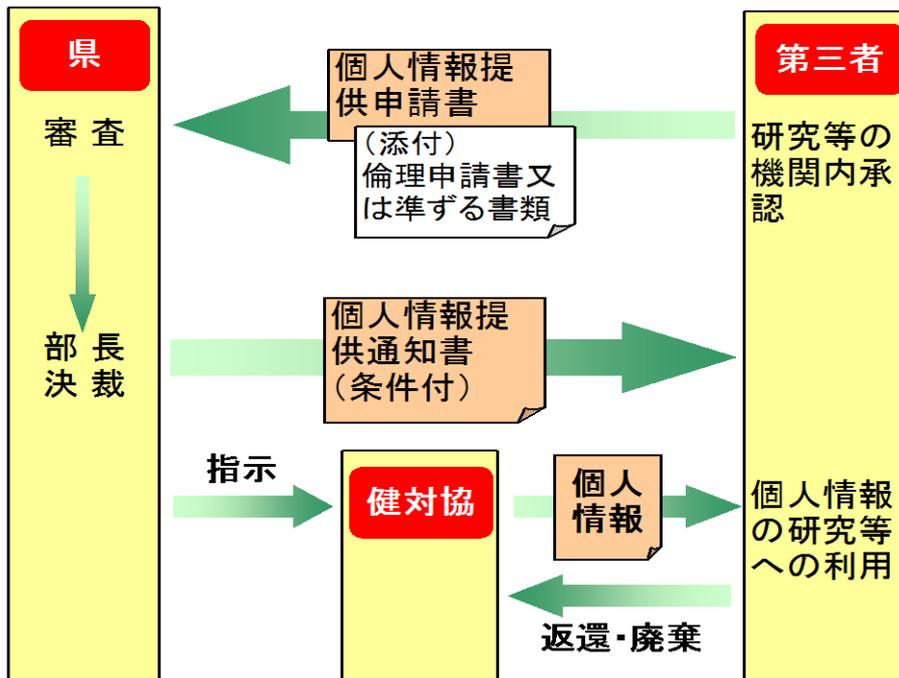
### 登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き

鳥取県がん登録事業実施要綱第11条および第12条の趣旨に基づき、所定の手続き、審査を経て、情報の提供を受けることができる。その趣旨と手続き方法を以下に示す。

#### 趣旨

がん登録事業で収集される個人情報について、疫学研究等での利用を目的とする第三者に提供する際には、鳥取県個人情報保護事務取扱要領に基づき、次の手順で行う。

- ① 第三者が「個人情報提供申請書」に、第三者が所属する機関で承認を得た倫理申請書又はこれに準ずる書類を県に提出する。
- ② 県は審査の結果、適当と認めるときは、「個人情報提供通知書」を条件を付した上、交付する。
- ③ 県は委託先の健対協に指示して、第三者の求める個人情報を提供させる。
- ④ 第三者は個人情報を利用した後は、健対協に返還するか廃棄する。



#### ■ 個人情報提供の申請・審査・条件付提供通知・提供の流れ

様式 1 号



# 鳥取県がん登録届出票

(1) 届出機関名 ・所在地  
・名称 \_\_\_\_\_

ふりがな ( )  
(2) 患者氏名： (姓) (名) (3) 性別： 1. 男 2. 女

(4) 生年月日： 1. 明 2. 大 3. 昭 4. 平 年 月 日

(5) 現住所： 鳥取 県 市 町 村 番地 号  
\_\_\_\_\_ 郡 \_\_\_\_\_ 番 \_\_\_\_\_

(6) 診断名： \_\_\_\_\_ 腫瘍占居部位 \_\_\_\_\_  
1. 初発 (治療開始前) 2. 治療開始後 3. 疑診

(7) 病理組織診断名： ( ) ※例：「扁平上皮癌」「高分化腺癌」など

(8) 病巣の拡がり： 1. 上皮内 2. 当該臓器に限局 3. 所属リンパ節転移 4. 隣接臓器浸潤 5. 遠隔転移 6. 不明

(9) 初診年月日： 年 月 日

(10) 受診の動機： 1. 有訴受診 2. 健康診断 (人間ドック等) 3. 各種がん検診 4. 他疾患治療中 5. その他

(11) 診断・疑診年月日： 年 月 日

(12) 診断根拠：前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入してください  
1. 原発巣の組織診 2. 転移巣の組織診 3. 細胞診 4. 部位特異的な腫瘍マーカー  
5. 臨床検査 6. 臨床所見のみ

(13) 治療方法：該当するものの番号には ○、最も中心となっている治療方法に、1つだけ ◎を付けて下さい  
1. 外科的手術 }  
2. 体腔鏡的手術 } ⇒ a. 治癒切除 b. 非治癒切除 c. その他  
3. 内視鏡手術 (ポリペクトミーを含む)  
4. 放射線療法 5. 化学療法 6. ホルモン療法 7. 免疫療法 8. 対症療法のみ  
9. その他 (TAE, PEIT, ラジオ波, 温熱, レーザー焼灼 MCT/MCNT, 骨髄移植 )

(14) 現在の状態：  
1. 生存中 (最終生存確認年月日 年 月 日)  
2. 死亡 (死亡年月日 年 月 日) ⇒ 死因 a. がん死 b. 他病死  
3. 不明 死因名 ( )

(15) 患者が貴院受診前に他機関を訪れている場合はその診療機関名を記載ください。  
\_\_\_\_\_

(16) 患者を他機関に紹介された場合はその医療機関名を記載してください。  
\_\_\_\_\_

この欄は記入しないでください。

※ 受付年月日： \_\_\_\_\_

※ 受付番号： NO. \_\_\_\_\_

※ 登録番号： NO. \_\_\_\_\_

## 参考資料 4

# 鳥取県がん登録届出票記入要領

(2011年6月改訂版)

- 届出対象住所 : 鳥取県内在住者(他府県住所の患者は、届出があっても登録・集計に含めない)  
同上 疾患 : 全悪性新生物(上皮内がんを含む)または頭蓋内の新生物(良性及び性状不詳の新生物を含む)  
届出票の提出 : 1. 貴院における治療終了時  
入院患者:新発生のがんに対する一連の治療が終了した時、または退院時  
外来患者:(1)外来治療終了時、(2)検査・治療のために他院に紹介した時  
2. 多重がんの診断時(各々の部位について別々に届出票を作成)  
3. 悪性新生物と診断されていた患者が死亡した時

今年から届出項目の(6)診断名および(13)治療方法の選択内容が変更になりましたのでご注意ください。  
なお、再通知の場合は、**最低(1)~(6)**の項目と**追加・訂正・更新のあった項目**のみの記入でも構いません。  
記入に際しましては、できるだけ分かりやすい表記をお願いします。  
また、貴院で既に新発生のがんの届出をした者の再発例の届出は不要です。

### 必須項目(1)~(6)

- (1)届出機関・所在地・名称 : 貴病院・医院・診療所の所在地と名称を記入して下さい。  
レセプトなどに使用されるスタンプでも構いません。
- (2)患者氏名 : 姓と名の間は1文字空けて、氏名には必ず正しいふりがなを付けて下さい。  
(個人情報の取扱いには、細心の注意を払っております)。
- (3)性別 : 該当する番号を○で囲んで下さい。
- (4)生年月日 : 和暦で生年月日を記入。元号は、該当する番号を○で囲み、年月日を記入して下さい。  
この項は、登録照合の第1指標として活用されますので、お書き間違いのないようお願いいたします。
- (5)現住所 : 県内居住者は市・郡からお書き下さい。市・郡・町・村の文字は該当するものを○で囲んで下さい。  
注) 受診のために仮の住所に滞在されている場合は、本来の住所を記入して下さい。
- (6)診断名 : 診断名中には分類のため腫瘍発生の臓器を記入して下さい。  
なお、明確に悪性を示す言葉のない診断名(例一膀胱腫瘍)の場合、もし悪性であることが判明していれば、悪性の言葉を頭に付けて下さい。悪性の言葉がないと、性状不詳の新生物に分類されます。  
また、上皮内癌の症例には上皮内癌、再発の症例には再発とお書き添え下さい。

◎腫瘍占居部位 : 診断名に示された臓器内の腫瘍の占居部位は可能な限り書いて下さい。

例 : 診断名:胃がん→**腫瘍占居部位:噴門部**、診断名:膀胱がん→**腫瘍占居部位:尿管口**

診断名:肺がん→**腫瘍占居部位:上葉**、診断名:乳がん→**腫瘍占居部位:C(外側上部)**

初発(治療開始前)・治療開始後・疑診 : 貴医療機関における判断により、該当する番号を○で囲んで下さい。

※コード化しますので略語の利用は避けて、できるだけ読みやすい表記をお願いします。

※多重がんの場合は、各々のがんについて別々に届出票を作成して下さい。

◎(7)病理組織診断名 : 病理組織検査による診断名《組織型》を記入して下さい。

例：扁平上皮癌、高分化型腺癌、低分化型管状腺癌、移行上皮癌、硬性腺癌、肝細胞癌

※病理組織所見(肺の腺癌・扁平上皮癌、胃の低分化腺癌、B細胞慢性リンパ性白血病、など)がますます重要になっていますので、病理組織型<分化度、リンパ腫・白血病の免疫学的表現型を含め>を漏れなく記入して下さい。できるだけ読みやすい表記をお願いします。

(8)病巣の拡がり：悪性新生物と診断された病巣の拡がりについて該当する番号を○で囲んで下さい。

- 1.上皮内 2.当該臓器に限局 3.所属リンパ節転移 4.隣接臓器浸潤 5.遠隔転移 6.不明

(9)初診年月日：(6)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を最初に受診した年月日を記入して下さい。

(10)受診の動機：腫瘍の発見の経緯を把握するための項目。該当する番号を○で囲んで下さい。

- 1.有訴受診 2.健康診断(人間ドック等) 3.各種がん検診 4.他疾患治療中 5.その他

(11)診断・疑診年月日：貴医療機関が、患者を(6)診断名に記載の腫瘍と診断または疑診(記入時点でおそらく疑診に留まっている場合)の年月日を記入して下さい。

(12)診断根拠：前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入して下さい。

1. 原発巣の組織診…白血球の骨髄穿刺は、この項に含む。
2. 転移巣の組織診。
3. 細胞診…喀痰、尿沈渣、腔分泌物などによる剥離細胞診、TV ブラッシ、ファイバースコープなどによる擦過あるいは吸引細胞診、洗滌細胞診を含む。白血病及び悪性リンパ腫の一般血液検査も、この項に含む。
4. 部位特異的な腫瘍マーカー…絨毛癌のHCG、前立腺がんのPSA、肝がんのAFP、神経芽細胞腫のHVA・VMA、など。
5. 臨床検査…X線、CT、MRI、RI、PET、超音波などの画像診断、内視鏡。組織診、細胞診を伴わない試験開腹・開胸・解剖。CEAなどの非特異的腫瘍マーカー、など。
6. 臨床所見のみ…上記1-5を伴わない視触診。

(13)治療方法：貴医療機関が実施された治療方法の番号を○で囲んで下さい。

なお、最も中心となっている治療方法に、1つだけ◎を付けて下さい。

- |                     |     |                      |
|---------------------|-----|----------------------|
| 1.外科的手術             | } → | a.治癒切除、b.非治癒切除、c.その他 |
| 2.体腔鏡的手術            |     |                      |
| 3.内視鏡手術(ポリペクトミーを含む) |     |                      |
- ※上記治療結果は、該当する記号を○で囲んで下さい。
- 4.放射線療法 …… 放射線治療。主治療の他、術前術後照射も含む。
  - 5.化学療法 …… 抗がん剤投与。術中投与も含む。肝がんのTAIは、ここに含める。
  - 6.ホルモン療法 …… ホルモン剤投与。自己のホルモン分泌を制御するための摘除術、あるいは放射線照射
  - 7.免疫療法 …… 悪性腫瘍に対する自己免疫を強化する目的で行われるBCGなどの投与。
  - 8.対症療法のみ …… 1.~7.、および9.以外の治療方法を行わず、対症療法のための治療。
  - 9.その他 …… 1.~8.以外の治療方法による治療。該当する治療法を○で囲んで下さい。

その他、それ以外の治療をした場合にはその治療名を記入して下さい。

TAE …肝動脈塞栓療法。

PEIT …経皮的エタノール注入法。

ラジオ波

温熱 …病巣に対して行った温熱療法。

レーザー焼灼 … レーザー光線によるがん病巣の焼灼。

MCT/MCNT(Microwave coagulation necrosis therapy) …マイクロ波 凝固壊死療法。

骨髄移植

(14)現在の状態 : 貴医療機関が確認している最新の患者の状態について、該当する番号を○で囲んで下さい。

なお、生存中の場合には、最終生存確認年月日を、死亡の場合には、死亡年月日および死因を選択し、該当する番号を○で囲み、死因名を記入して下さい。

1.生存中

2.死亡

3.不明



死因

1.がん死

2.他病死

死因名(

)

(15)前医療機関 : (6)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を受診する前に受診した医療機関があれば、その医療機関名を書いて下さい。

(16)紹介医療機関 : (6)診断名に記載の腫瘍のために、患者を他の医療機関に紹介された場合には、その医療機関名を書いて下さい。

[ 問い合わせ先 ]

1. 届出票・専用封筒の請求

2. 届出票の記載方法

3. 電子媒体による鳥取県 地域がん登録管理システム(Ver.2)入力ソフトの取得&活用方法

いずれも、鳥取県医師会内 鳥取県健康対策協議会事務局へ。

電話:0857-27-5566 Fax:0857-29-1578

〒680-8585 鳥取市戎町 317 番地

## 病理組織略語表

Malignant Tumor 届出票の病理組織を記入時に参照してください。

### 部位共通

病理組織名	略語
腺がん	ad.ca.
管状腺がん	tub
高分化型管状腺がん	tub1
中分化型管状腺がん	tub2
低分化型管状腺がん	tub3
印環細胞がん	sig
粘液がん	muc
乳頭腺がん	pap
扁平上皮がん	sq.C.C.
腺扁平上皮がん	asc
肝細胞がん	HCC
胆管細胞がん	CCC
腎細胞がん	RCC
未分化がん	ud
小細胞がん	SmCC
移行上皮がん	TCC
基底細胞がん	BCC
上皮内がん	CIS

### 部位固有

#### 乳がん

病理組織名	略語
乳頭腺管がん	Pap tub
充実腺管がん	Solid tub
硬がん	Sci

#### 胃がん・大腸がん・前立腺がん

病理組織名	略語
低分化腺がん	por,por1,por2

#### リンパ腫・白血病

病理組織名	略語
悪性リンパ腫	ML
非ホジキンリンパ腫	NHL
急性リンパ芽球性白血病	ALL
急性骨髄性白血病	AML
慢性リンパ球性白血病	CLL
慢性骨髄性白血病	CML
成人 T 細胞白血病	ATL

#### 白血病の FAB 分類

L1 ~3, MO ~7

### 分化度

病理組織名	略語
Well differentiated	W/D ,Well diff
Moderately differentiated	M/D ,Mod diff
Poorly differentiated	P/D ,Poorly diff
Undifferentiated	Undiff

## がん登録対策専門委員会

委員長：尾崎 米厚（鳥取大学医学部環境予防医学教授）

平成 31 年 3 月現在

明德 政裕	鳥取県医師会常任理事	小坂 博基	鳥取県東部医師会理事
安達 敏明	鳥取県西部医師会副会長	杉谷 篤	米子医療センター副院長
池口 正英	鳥取県立中央病院長	瀬川 謙一	鳥取県医師会常任理事
磯本 一	附属病院がんセンター長兼統合 内科医学講座機能病態内科学教授	高橋 浩毅	鳥取県健康政策課がん・生活習慣病 対策室長
岩垣 陽子	鳥取県医師会事務局	野田 博司	鳥取県中部医師会理事
大石 正博	鳥取市立病院副院長	藤井 秀樹	鳥取県福祉保健部長兼健康医療局長
岡田 克夫	鳥取県医師会常任理事	皆川 幸久	鳥取県立厚生病院長
岡本 幹三	鳥取大学医学部附属病院がんセンター 特任教員	吉田 良平	米子・倉吉保健所長
黒沢 洋一	鳥取大学医学部健康政策医学教授		

敬称略

### 編集後記

本年度も色々ありましたが、何といたっても 2016 年診断症例の全国がん登録速報値が新聞トップ一面記事として掲載されたことです。がん登録推進法の施行 2 年目にして公表された集計値は、2015 年の 89 万人から 10 万人増の 99 万人の新規罹患数でした。また、精度指標としての DCN の標記はなくなりましたが、DCI や MI 比、DCO%，MV% の数値などにも如実に反映されていることがわかりました。とりわけ届出の義務化による改善は、DCO% に顕著に表れ、2014 年の 6.4% から 3.2%（約 32,000 件）に半減したのには驚きました。登録の完全性に汲々としていたことが夢のようです。

登録を目的とした時代は終わり、新たにごがん登録データを活用し、がん対策に有用ながん登録とがん統計、患者・地域のために役立つがん情報の発信をする時代となってきたことを身をもって感得しております。

今後は、2018 年度の春の日本がん登録協議会第 27 回学術集会（沖縄）でも強調された「患者・地域に解決をもたらすデータサイエンスの進化」に向けた行動を発動していかねばならないとの思いで一杯です。そのためにも、「登録室としてできることは何か」を考えていかねばならないながら、登録データに向き合う毎日です。これからは、登録データをどう処理していくか、データ選択と活用に、統計学的手腕が問われることは必至と思われます。

また、鳥取県がん登録のホームページのリニューアルについても、がん登録情報の利活用の促進を目指して、全国がん登録集計を契機に、内容、構成およびその仕掛けの見直しを計画しています。

最後に、報告書は、小林まゆみと岡本の両名で情報収集し編集しました。毎年少しずつ見直して修正を加えてはありますが、皆様の忌憚のないご意見・ご感想がいただけますとよろこびます。

平成 31 年 3 月 吉日

鳥取県健康対策協議会 がん登録対策専門委員会委員

鳥取大学医学部附属病院 がんセンター 特任准教授 岡本 幹三

鳥取大学医学部環境予防医学分野 がん登録実務担当 小林 まゆみ